

Canon Utilities ZoomBrowser EX

ソフトウェアガイド



「目次」を見たいときは、このボタンをクリックします。

「索引」を見たいときは、このボタンをクリックします。

「次のページ」に進むときは、このボタンをクリックします。

「前のページ」に戻るときは、このボタンをクリックします。（このページは先頭ページですので、[戻る] ボタンは使えません）

目次 (1 / 2)

第1章 体験！ ZoomBrowser EX

ZoomBrowser EX を起動する	4
画像をパソコンに取り込む	9
画像をプリントする	11
少しだけ補足	13

第2章 ZoomBrowser EXって？

ZoomBrowser EX でできること	14
画像はどこ？フォルダ？	16
カメラウィンドウについて	18
メインウィンドウについて	20
右クリックを使った操作について	25

第3章 画像を見る

フォルダを選ぶ - フォルダエリア	26
フォルダを選ぶ - ブラウザエリア	27
画像を開く	31
表示倍率を変える	32
画像を編集する	33
他のソフトウェアで画像を編集する	37

第4章 画像を管理する

フォルダを作る	38
画像を選ぶ	39
画像を移動、コピーする	40
画像を削除する	44
画像を回転する	46
画像の名前を変える	47
画像を並べ替える	48
フォルダを更新する	49
フォルダを削除する	50
フォルダの名前を変える	51
フォルダの場所を調べる	52
属性を見る	53

ご注意

- ・本書では、Windows XP の画面と操作手順を使って説明を進めています。お使いの Windows のバージョンによっては、実際の画面や操作手順が多少異なる場合があります。
- ・本書では、CF カード、PC カード、SD メモリーカード、マルチメディアカードのことを総称して、メモリーカードと表記します。

目次 (2 / 2)

第5章 カメラウィンドウを使う

カメラウィンドウを開く	54
画像を取り込む	55
画像を削除する	58
画像を回転する	59
パソコンの画像を追加する	60
カメラの設定を確認、変更する	62
タスクボタンを使った機能	63
カメラウィンドウのその他の機能	65

第6章 いろいろな機能を活用する

画像を電子メールで送る	66
画像を取り込む	68
画像を追加する	69
画像を書き出す	71
スライドショーで再生する	73
画像にサウンドを付ける	75
カメラにマイカメラコンテンツを登録する	76
マイカメラサウンドを作成する	83
画像をプリントする - PhotoRecord	85
パノラマ画像を合成する - PhotoStitch	91

パソコンからシャッターを操作する - RemoteCapture	92
RAW 画像を現像する - File Viewer Utility	94

第7章 インターネットを活用する

Canon Image Gatewayって?	96
会員登録をする	98
画像をアップロードする	100
アルバムを活用する	103
画像や音声ファイルをダウンロードする	105

付録

対応しているファイル形式	107
ZoomBrowser EXの自動起動	108
環境設定について	112
動画の再生	115
カメラ上でのスライドショーの設定	116
プリント指定	117
困ったときには	119

索引

索引	123
----	-----

この章では、「ZoomBrowser EX の起動」「カメラの画像の取り込み」「画像のプリント」という、ZoomBrowser EX の一連の基本操作を順を追って説明していきます。

ここでは、ZoomBrowser EX を起動する方法について説明します。

重要

- ・このソフトウェアガイドは、すでに各ソフトウェアやドライバが正しくインストールされていることを前提に説明を進めていきます。まだソフトウェアのインストールがお済みでない場合には、製品に同梱されている説明書をご覧ください、ソフトウェアのインストールを行ってください。

起動方法の種類

ZoomBrowser EX を起動するには、「アイコンやメニューから起動する方法」と「カメラを接続することで起動する方法」があります。

■ Windows XP の場合

右の項で説明する「アイコンまたはメニューから起動する方法」で、ZoomBrowser EX を起動します。

ただし、パソコンを起動してから2度目に ZoomBrowser EX を起動する場合は、「カメラを接続することで起動する方法」で起動する方が便利です。

■ Windows 2000/Windows Me/Windows 98 の場合

いずれの方法でも ZoomBrowser EX を起動できますが、「カメラを接続することで起動する方法」で起動するのが一番便利です。

アイコンやメニューから起動する方法

Windows XP の場合は、この方法で ZoomBrowser EX を起動します。

参考

- ・以下のような場合も、アイコンやメニューから起動する方法で ZoomBrowser EX を起動します。(すべての Windows のバージョンで可)
 - メモリーカードリーダーをお使いの場合
 - カメラを接続しないまま ZoomBrowser EX を使いたい場合
 - ZoomBrowser EX を一旦終了した後でもう一度起動する場合

■ アイコンから起動する方法

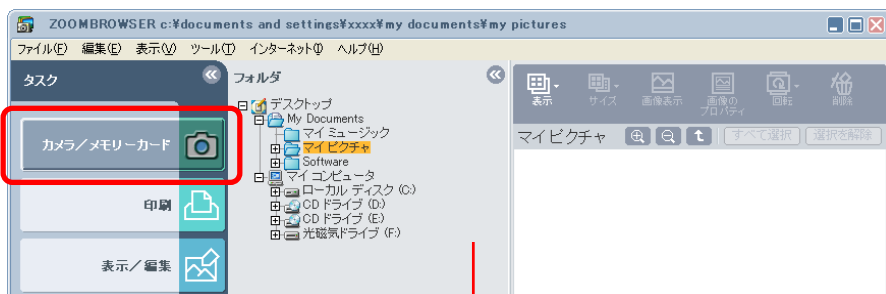
1 デスクトップの「ZoomBrowser EX」アイコンをダブルクリックします。

ZoomBrowser EX が起動し、メインウィンドウが表示されます。



2 カメラウィンドウを表示する場合は、[カメラ/メモリーカード] をクリックします。

ZoomBrowser EX を起動する (2 / 5)

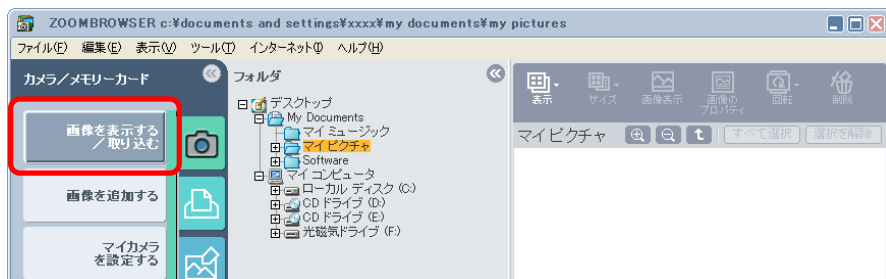


メインウィンドウ

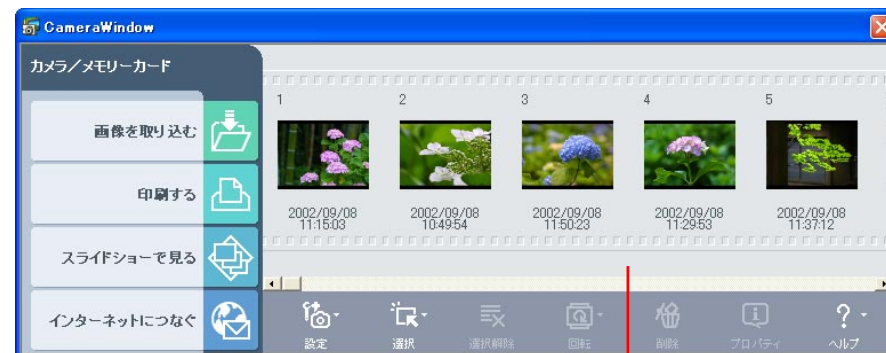
3 表示されたメニューの[画像を表示する／取り込む]をクリックします。

重要

- この操作は、パソコンにカメラが接続され、通信可能な状態になっていることを確認してから行ってください。カメラとパソコンの接続方法については、製品に同梱されている説明書をご覧ください。



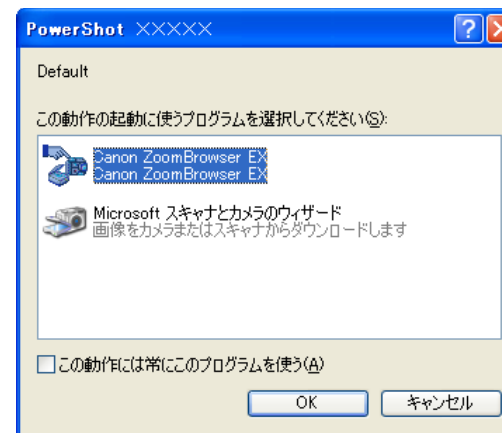
これで、カメラウィンドウが表示されます。



カメラウィンドウ

重要

- カメラとパソコンを接続したときに次のようなウィンドウが表示された場合は、[Canon ZoomBrowser EX] を選択し、[OK] をクリックすれば、ZoomBrowser EX が起動します。



■ メニューから起動する方法

- 1 [スタート] メニューの [すべてのプログラム] から、[Canon Utilities] → [ZoomBrowser EX] → [ZoomBrowser EX] を選択します。
ZoomBrowser EXが起動し、メインウィンドウが表示されます。
- 2 カメラウィンドウを表示する場合は、[カメラ/メモリーカード] をクリックします。
- 3 表示されたメニューの [画像を表示する/取り込む] をクリックします。

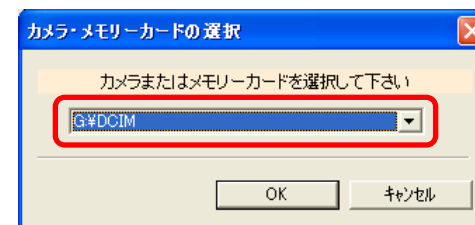
重 要

- ・この操作は、パソコンにカメラが接続され、通信可能な状態になっていることを確認してから行ってください。カメラとパソコンの接続方法については、製品に同梱されている説明書をご覧ください。

これで、カメラウィンドウが表示されます。

参 考

- ・複数のメモリーカードリーダーが接続され、両方にメモリーカードがセットされている場合や、カメラとメモリーカードリーダーの両方が接続されている場合には、カメラウィンドウが表示される前に、どの装置の画像を表示するかを選択するウィンドウが表示されます。このような場合は、目的の装置を選択し、[OK] をクリックします。



カメラを接続することで起動する方法

パソコンにカメラを接続し、通信可能な状態にすることで、ZoomBrowser EX を起動する方法です。

Windows 2000/Windows Me/Windows 98 の場合は、この方法で ZoomBrowser EX を起動します。

重要

- ・この方法は、カメラとパソコンを USB ケーブルで接続する場合にのみ使用可能です。(機種によっては自動起動しない場合もあります)
- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合には、「ZoomBrowser EX を起動する (1 / 5)」の「アイコンやメニューから起動する方法」をご覧ください。

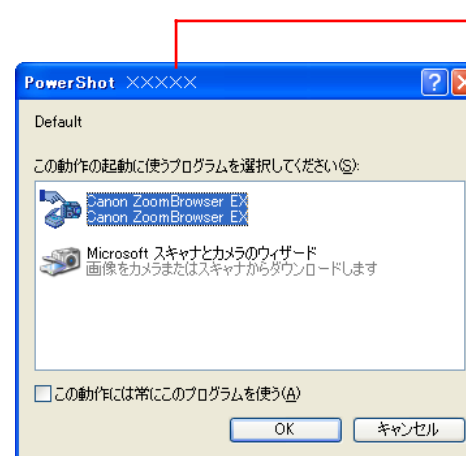
1

カメラとパソコンを USB ケーブルで接続します。

カメラとパソコンの接続方法については、製品に同梱されている説明書をご覧ください。

カメラの機種によっては、再生モードなどにしないとパソコンと通信できない場合があります。このような機種の場合は、製品に同梱されている説明書をご覧くださいの上、通信できる状態にします。

次のようなウィンドウ (イベントダイアログ) が表示されます。表示されない場合は、付録の「困ったときには」をご覧ください。



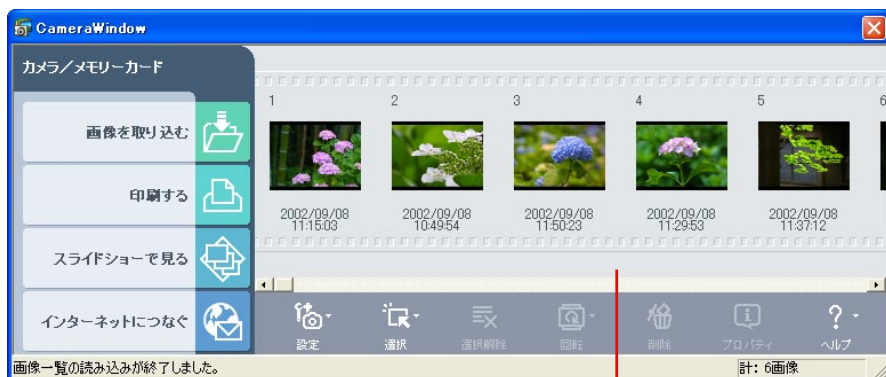
ここにはお使いのカメラの機種名または [Canon Camera] が表示されます

重要

- ・ Windows XP の場合、パソコンを起動してから最初の接続時には、このウィンドウが表示されないことがあります。(2度目からは表示されます) そのため、Windows XP の場合は、「アイコンやメニューから起動する方法」の手順で ZoomBrowser EX を起動してください。2度目からは「カメラを接続することで起動する方法」の手順で ZoomBrowser EX を起動した方が便利です。
- ・ 上記のウィンドウは、カメラとパソコンを USB ケーブルで接続した場合にのみ表示されます。前の項で説明しているアイコンやメニューから ZoomBrowser EX を起動した場合には表示されません。

2 [Canon ZoomBrowser EX] を選択し、[OK] をクリックします。

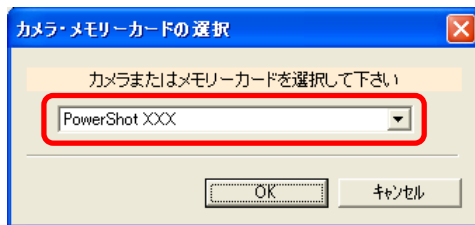
ZoomBrowser EX が起動して、カメラウィンドウが開き、カメラ内の画像がサムネイル（縮小された画像）表示されます。



カメラウィンドウ

参 考

- ・カメラとメモリーカードリーダーを同時に接続している場合は、カメラの機種を選択するウィンドウが表示されます。お使いのカメラの機種または [Canon Camera] が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。



- ・ [スキャナとカメラ ウィザード] が表示された場合は、一旦ウィザードを終了し、アイコンやメニューからZoomBrowser EXを起動してください。アイコンやメニューからの起動方法については、「ZoomBrowser EXを起動する (1 / 5)」の「アイコンやメニューから起動する方法」をご覧ください。
- ・ USBケーブルで接続を行うと、自動的にZoomBrowser EXが起動するようにすることもできます。設定方法については、付録の「ZoomBrowser EXの自動起動」をご覧ください。

起動時にメッセージが表示されたら

はじめてZoomBrowser EXを起動したときに、何らかのメッセージが表示されることがあります。（例えば、Canon Image Gatewayの紹介など）

このようなメッセージが表示された場合には、内容をよく読んで処理を選び、作業を進めてください。



カメラで撮影した画像を、パソコンに取り込む方法を説明します。

カメラウィンドウ

パソコンにカメラを接続して ZoomBrowser EX を起動すると、次のような「カメラウィンドウ」が表示されます。

カメラ内の画像が順番に表示されます



参考

- ・アイコンやメニューから ZoomBrowser EX を起動した場合、カメラウィンドウは表示されず、メインウィンドウが表示されます。カメラを接続し通信可能な状態になっているのを確認してから、画面左側にある [カメラ/メモリーカード] をクリックし、表示されたメニューの [画像を表示する/取り込む] をクリックします。これで、カメラウィンドウが表示されます。

メモリーカードリーダーをお使いの場合には、ZoomBrowser EX を起動した後、[カメラ/メモリーカード] をクリックし、表示されたメニューの [画像を表示する/取り込む] をクリックしてください。

カメラの画像を取り込む

画像を取り込みます。

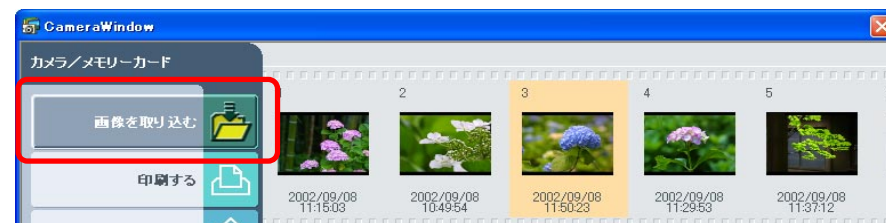
1 カメラウィンドウで、取り込みたい画像をクリックします。

選択した画像の背景の色がオレンジ色に変わります。

参考

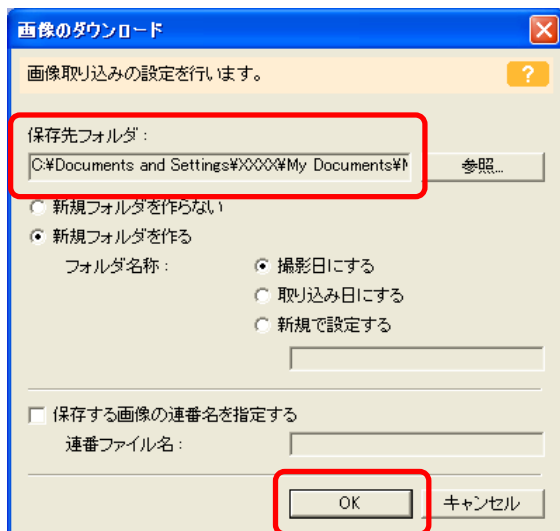
- ・画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択することができます。選択を解除したい場合は、選択された画像をもう一度クリックします。

2 [画像を取り込む] をクリックします。



画像をパソコン内のどのフォルダに保存するかを指定するウィンドウが表示されます。

3 保存先のフォルダを確認した後、[OK]をクリックします。



画像が取り込まれます。取り込みが終了すると、カメラウィンドウは閉じられ、メインウィンドウが開きます。メインウィンドウには、取り込んだ画像が表示されます。



さらに画像を取り込む場合は、メインウィンドウの[カメラ/メモリーカード]をクリックし、表示されたメニューの[画像を表示する/取り込む]をクリックします。カメラウィンドウが表示されたら、手順2～3を繰り返します。



適当にいくつかの画像を取り込んだら、次はプリントの操作に進みましょう。

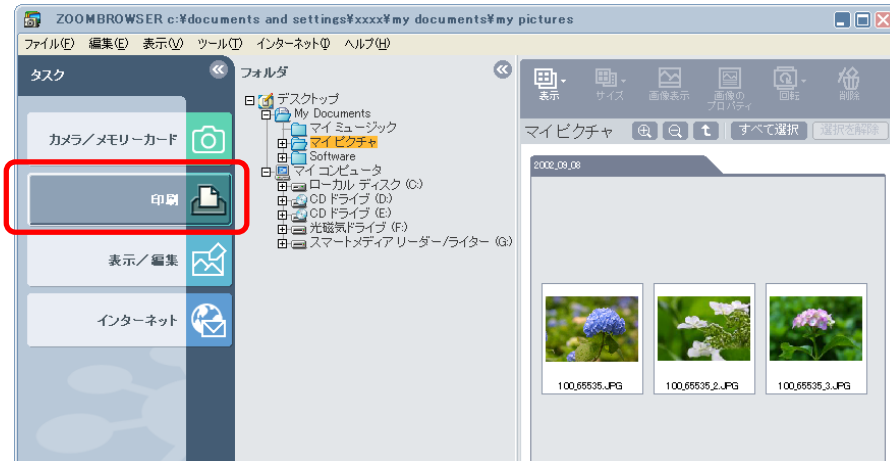
参考

- ・カメラウィンドウの使い方については、第5章で詳しく説明しています。

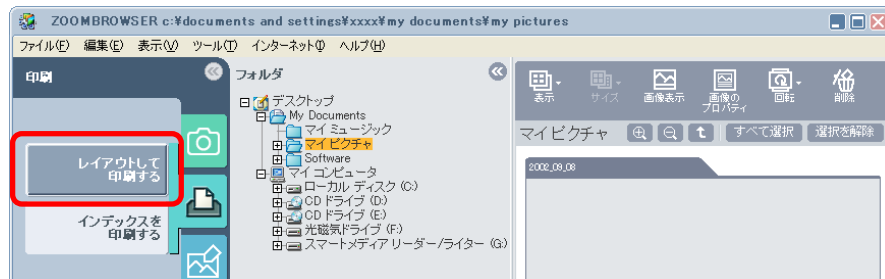
画像をプリントする (1 / 2)

フォルダの中に取り込んだ画像を、プリンターでプリントする手順です。プリントには「PhotoRecord」というプリントソフトウェアを利用します。

1 [印刷] をクリックします。



2 表示されたメニューの[レイアウトして印刷する]をクリックします。



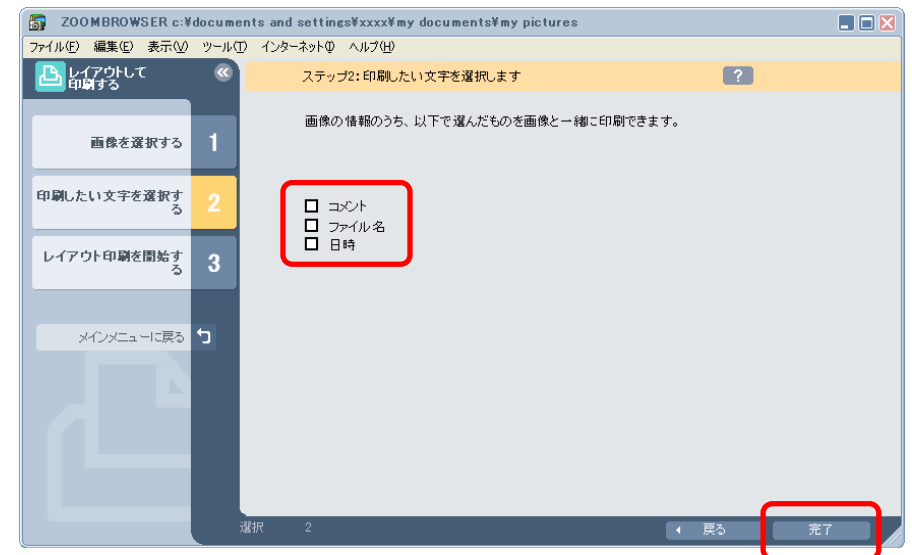
3 プリントしたい画像をクリックし、画面右下の [次へ] をクリックします。

選択した画像の背景の色がオレンジ色に変わります。

参考

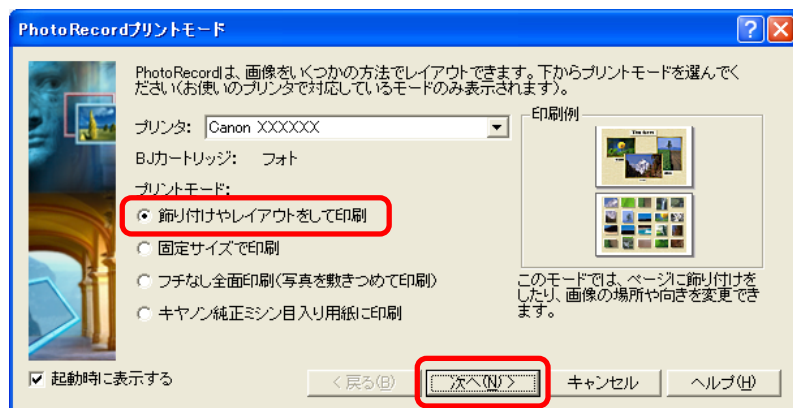
・画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択することができます。選択を解除したい場合は、選択された画像をもう一度クリックします。

4 画像と一緒にプリントしたい情報にチェックマークを付け（複数可）、[完了] をクリックします。



PhotoRecordが起動し、[PhotoRecordプリントモード] ウィンドウが表示されます。

- 5 [飾り付けやレイアウトをして印刷] が選択されていることを確認し、[次へ] をクリックします。

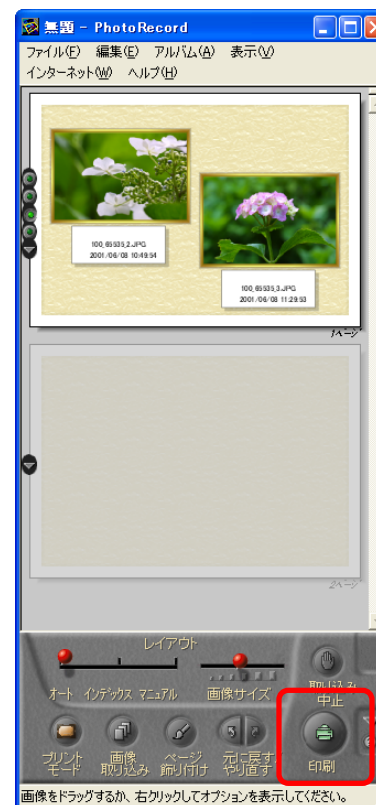


- 6 用紙設定のウィンドウが表示されたら、[次へ] をクリックします。

- 7 [自動レイアウト] が選択されていることを確認し、[完了] をクリックします。

PhotoRecordのレイアウトウィンドウが表示され、自動的にレイアウトが行われます。ここでは、このままプリントします。

- 8 [印刷] をクリックします。



これで、印刷のダイアログが表示されます。
プリントの各種設定を行い、プリントを実行します。

参 考

- ・ PhotoRecordの使い方については、第6章の「画像をプリントする」で説明しています。

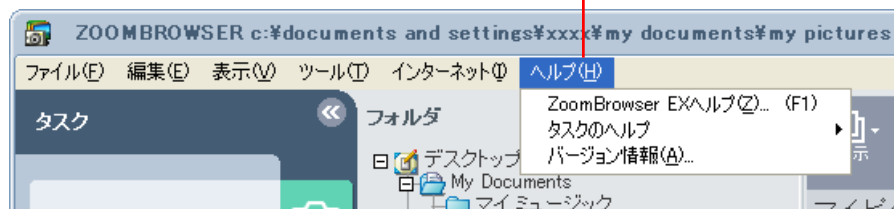
ここでは、ZoomBrowser EXを使ううえで、ぜひ覚えておいて欲しいことを説明します。

困ったときは


ZoomBrowser EXには、さまざまな「ヘルプ機能」が用意されています。操作方法がわからなくなってしまった場合や、どんな機能があるか知りたい場合などにご活用ください。

ヘルプは、[ヘルプ]メニューや、「？」マークの[ヘルプ]ボタンを使って表示させることができます。

[ヘルプ]メニュー



ZoomBrowser EXの終わり方

ZoomBrowser EXを終了するときは、ブラウザウィンドウの  (クローズボックス) をクリックするか、[ファイル]メニューから [終了] を選択します。

接続の確認画面が表示されたときは

お使いのカメラの機種によっては、カメラの「節電設定」を「入」に設定している場合、カメラとパソコンを接続したまま何も操作をしないと、一定時間（通常約5分間）が経過したときに接続を続けるかどうかを尋ねるメッセージが表示されます。



これは、カメラのバッテリーを無駄にしないようにするための機能です。接続を続ける場合には [はい] を、切断する場合には [いいえ] をクリックしてください。また、このメッセージが表示されたまま、約1分間経過すると、自動的に接続が切断されます。

切断後、再び接続を行うときは、次の操作を行います。

再生モードなどにして、カメラを通信可能な状態にします。これで、カメラウィンドウが表示されます。また、すでにカメラウィンドウが表示されている場合には、カメラウィンドウの [設定] をクリックし、表示されたメニューから [再接続] を選択してください。

この章では、ZoomBrowser EX を使いこなすために必要な、さまざまな基礎知識を説明していきます。

ここでは、ZoomBrowser EX の主な機能を、簡単に紹介しておきましょう。

カメラとパソコンを接続すると

- ・カメラ内の画像を一覧で見ることができます。
- ・カメラ内の画像をパソコンに取り込むことができます。
- ・カメラ内の画像の情報（撮影日時や撮影時の各種設定など）を見ることができます。
- ・カメラでのスライドショーやDPOF（プリント指定）を、パソコン側で設定することができます。（一部の機種を除きます）
- ・パソコンの画像をカメラに保存することができます。

ファイル管理の機能を利用して

- ・パソコン上の画像を、さまざまに分類、仕分けし、簡単な操作で画像管理を行うことができます。
- ・画像の移動やコピーができます。
- ・画像の切り抜きや色の調整など、簡単な編集ができます。
- ・画像を、画面いっぱいに順番に表示する「スライドショー」機能が使えます。

マイカメラコンテンツの管理機能を利用して

- ・マイカメラコンテンツをカメラに登録することができます。また、カメラに登録されているマイカメラコンテンツを、パソコンのディスクに保存することもできます。（マイカメラ機能に対応した機種のみ）
- ・新しく作成した画像や音声ファイルを、マイカメラコンテンツとして管理することができます。
- ・インターネット上のオンラインフォトサービス「Canon Image Gateway」からダウンロードしたマイカメラコンテンツのファイルを管理することができます。

参 考

- ・カメラの起動画面や起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音などのファイルをマイカメラコンテンツと呼んでいます。
- ・製品に同梱されているキャノン製 CD-ROM には、あらかじめいくつかのマイカメラコンテンツ用ファイルが用意されています（マイカメラ機能に対応した機種のみ）。これらのファイルは、ZoomBrowser EX のインストール時に自動的にパソコンに保存されます。

他のソフトウェアを利用して

ZoomBrowser EXは、他のソフトウェアと連携することで、さらに高度な活用ができるようになっています。(各ソフトウェアはZoomBrowser EXから起動できます)

■ PhotoRecord

- ・複数の画像を美しくレイアウトしてプリントできます。
- ・枠や背景はさまざまなデザインの中から選ぶことができます。
- ・画像やページに文字を書き込むことができます。
- ・オリジナルアルバムが作れます。

■ PhotoStitch

- ・カメラのスティッチアシストモードなどを使って複数に分割して撮影した画像を合成し、1枚の大きなパノラマ写真を作ることができます。
- ・合成は横方向、縦方向ともに可能です。
- ・周囲360度の撮影をしておけば、360度の円筒状の合成ができます。この画像をQuickTime VR形式で保存すれば、あたかもそこに立って、回りを見回すかのような表示が可能です。

■ RemoteCapture

- ・USBケーブルで接続されたカメラのシャッターを、パソコン側で操作して撮影ができます。
- ・撮影間隔と撮影枚数を指定し、インターバルタイマー撮影ができます。

■ File Viewer Utility

- ・RAW形式の画像を現像します。(RAW形式で撮影できない機種もあります)
- ・現像時には、画質や色味の微調整を行うことができます。

Canon Image Gateway に接続すると

- ・画像をオンラインフォトサービス「Canon Image Gateway」にアップロードして、保管することができます。保管した画像を使って「アルバム」(ホームページ上の写真集のようなもの)を作成し、知人(お友達やご家族)に見せたり、オンラインプリントサービスに注文することができます。
- ・画像に付けたコメントや音も「Canon Image Gateway」にアップロードできます。
- ・「Canon Image Gateway」に用意されているカメラ用の起動画面やシャッター音などのマイカメラコンテンツを、ダウンロードできます。ダウンロードしたコンテンツは、カメラに登録することができます。(マイカメラ機能に対応した機種のみ)

参 考

- ・「Canon Image Gateway」は、本製品を購入された方に提供するオンラインサービスです。
- ・はじめてサービスを利用するときには、会員登録が必要です。(製品に同梱されているキヤノン製CD-ROMのインストーラーパネル、または、ZoomBrowser EXのメニューから会員登録が行えます)

画像はどこ？フォルダ？ (1 / 2)

ZoomBrowser EXを使う上で、まず覚えて欲しいこと、それは「フォルダ」という概念です。

画像はどこに保存されている？

カメラから取り込んだ画像は、パソコンのどこに保存されているのでしょうか。次の操作をしてみてください。

1 [スタート]メニューから[マイピクチャ]をクリックします。

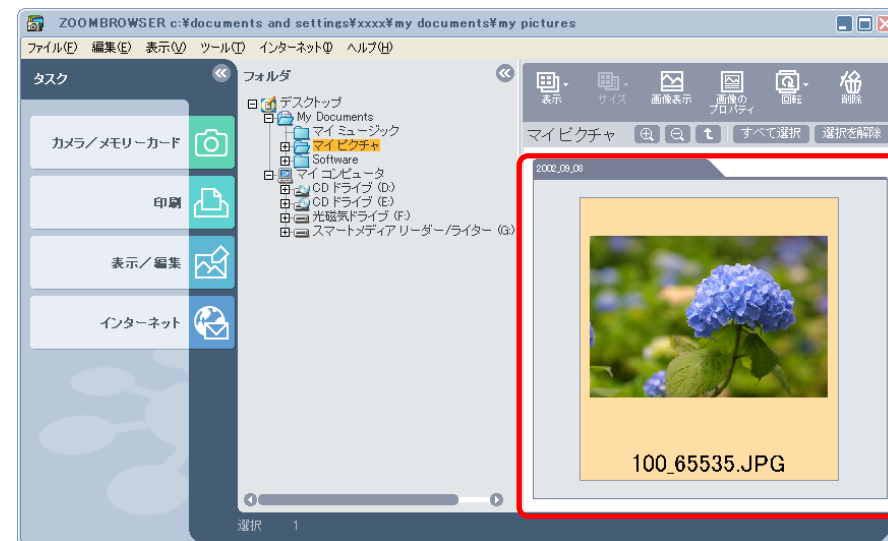
Windows 2000/Windows Me/Windows 98の場合は、[マイドキュメント] → [My Pictures] をダブルクリックします。



「マイピクチャ」の中には、第1章の「画像をパソコンに取り込む」で取り込んだ画像が入っているはずですが。

ここにあるフォルダ、何か思い出しませんか？

そう、ZoomBrowser EXの画面右側に表示されているものと同じです。



ちなみに、左のWindowsの画面でフォルダをダブルクリックすれば、ZoomBrowser EXで表示されている画像やフォルダと同じ名前の、画像ファイルやフォルダが入っていることが確認できます。

このように、ZoomBrowser EXの画面には、特定のフォルダが表示され、そのフォルダに画像を取り込んだり、画像を移動したときは、Windows上の該当するフォルダの中でも、同じ処理が行われるということです。

画像はどこ？フォルダ？ (2 / 2)

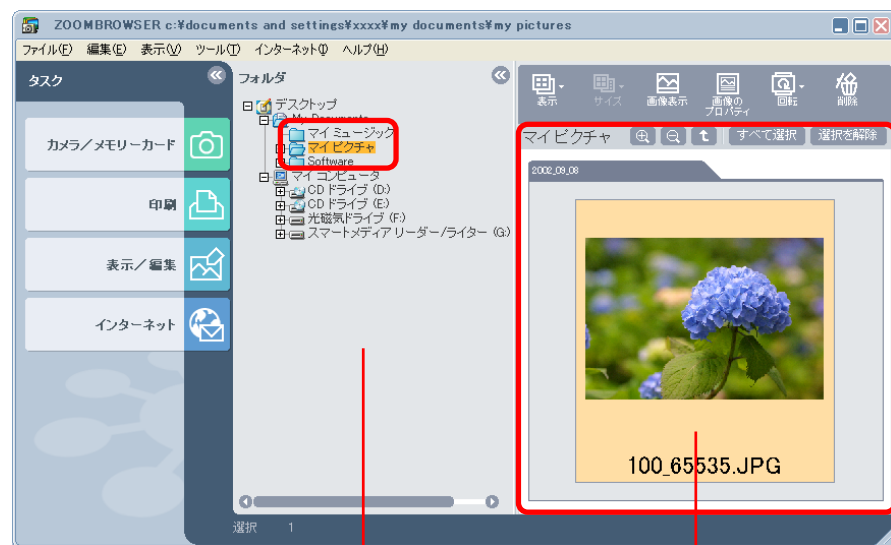
ブラウザエリアとフォルダエリアのフォルダ

ZoomBrowser EXの画面右側には、画像のサムネイル（縮小された画像）が表示されています。このエリアのことを「ブラウザエリア」といいます。

また、真ん中にあるWindowsのエクスプローラのようなツリー構造になったエリアを「フォルダエリア」といいます。

フォルダエリアにはパソコンの中の全フォルダが表示されています。オレンジ色のフォルダが現在選択されているフォルダで、このフォルダの中の画像が、ブラウザエリアに表示されます。

つまり、フォルダエリアで選択されているフォルダと、ブラウザエリアに表示されているフォルダは同じものということです。

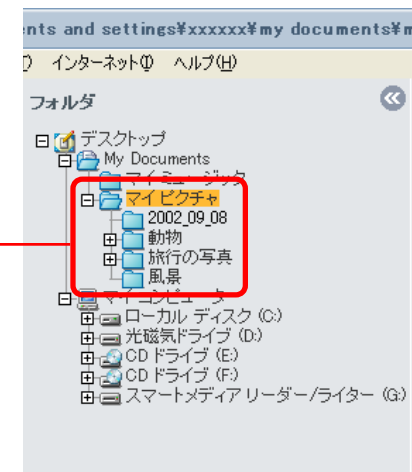


フォルダエリア

ブラウザエリア

フォルダの中のフォルダ

フォルダの中にはフォルダを作成することができます。また、そのフォルダの中にさらにフォルダを作成することもできます。フォルダを利用することで、画像を使いやすいように、細かく分類することができます。



フォルダの中にフォルダを作成して分類した例

参考


- ・フォルダの操作については、第4章で詳しく説明します。

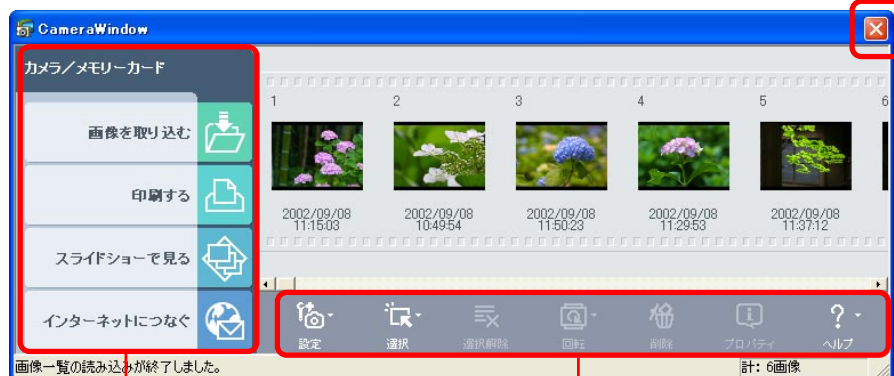
重要

- ・ZoomBrowser EX バージョン2または3を使って Program Files フォルダの下に画像を保存していた場合は、そのままでは画像を表示できません。「困ったときには (2 / 4)」の「ZoomBrowser EXバージョン2または3をお使いだった場合」の操作を行い、ZoomBrowser EX 4 で画像を表示できるようにしてください。

カメラ（メモリーカード）の中の画像を見たり、画像をパソコンに取り込むときなどに使うウィンドウです。

カメラウィンドウの画面

【クローズボックス】
メインウィンドウに切り替えるときに、をクリックします



【タスクエリア】
よく使う機能を実行するためのタスクボタンが集まっている部分

【機能ボタン】
カメラウィンドウに表示されている画像に対して、さまざまな機能を実行するためのボタンが集まっている部分

タスクエリアとタスクボタン

タスクエリアには、「画像を取り込む」「印刷する」「スライドショーで見る」「インターネットにつなぐ」という、4種類のタスクボタンが用意されています。これらの中から、行いたい作業を選択します。

■「画像を取り込む」

選択した画像をパソコンに取り込みます。

■「印刷する」

選択した画像をパソコンに取り込んだ後、自動的にプリントの処理をします。このボタンをクリックすると、右のようなメニューが表示されます。

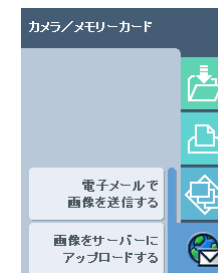


■「スライドショーで見る」





選択した画像をパソコンに取り込んだ後、自動的にスライドショーをします。

■「インターネットにつなぐ」

選択した画像をパソコンに取り込んだ後、自動的にメールへの添付、または画像を Canon Image Gateway へアップロードする処理をします。このボタンをクリックすると、右のようなメニューが表示されます。




参 考


- ・別のタスクに切り替える場合はタスクボタンの右側の     をクリックします。

機能ボタン


カメラウィンドウには、次のようなボタンが用意されています。


-  「設定」ボタン
カメラとの接続方法などの設定を行います。次のようなメニューから各機能を選択します。


再接続
カメラ設定
スライド/DPOF
画像の追加
マイカメラ


-  「選択」ボタン
画像を選択します。メニューの項目を選択することで、さまざまな選択方法を選べます。


すべて選択(A)
まだ取り込んでいない画像を選択(N)
印刷指定の画像を選択(P)
送信指定の画像を選択(S)
スライドショー指定の画像を選択
選択の切り替え

-  「選択解除」ボタン
画像の選択を解除します。

-  「回転」ボタン
選択している画像を回転します。(左に90度、右に90度、180度の中から選べます)

-  「削除」ボタン
選択している画像を削除します。

-  「プロパティ」ボタン
選択している画像の画像情報を表示します。

-  「ヘルプ」ボタン
ヘルプ画面を表示します。

タスクボタンや機能ボタンについては、第5章で詳しく説明します。

パソコンに取り込んだ画像を管理するためのウィンドウです。画像の管理だけでなく、プリントしたり、インターネットに画像をアップロードするなど、さまざまな機能をこのウィンドウで行えます。

カメラウィンドウへの切り替え

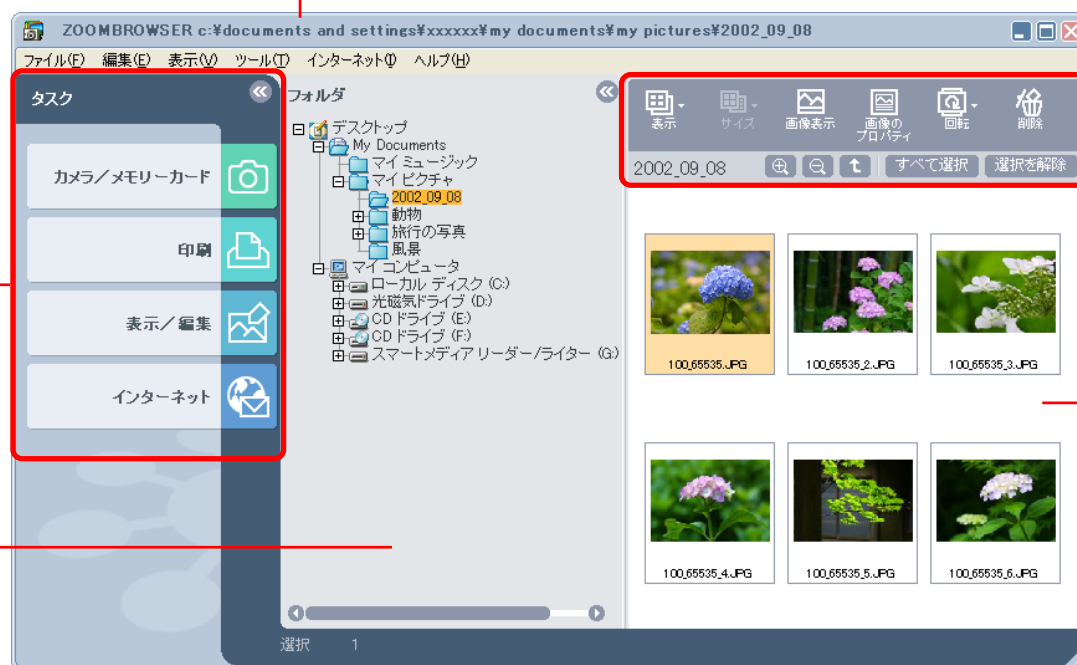
カメラウィンドウに切り替えるときは、タスクボタンの[カメラ／メモリーカード]をクリックし、表示されたメニューの[画像を表示する／取り込む]をクリックします。

メインウィンドウの画面

選択されているフォルダのパス（所在を示す文字列）が表示されます

【タスクエリア】
よく使う機能を実行するためのタスクボタンが集まっている部分

【フォルダエリア】
パソコンの中の全フォルダが表示される部分
画像の入っているフォルダをここで選択します



【機能ボタン】
ブラウザエリアに表示されている画像に対して、さまざまな機能を実行するためのボタンが集まっている部分

【ブラウザエリア】
フォルダエリアで選択したフォルダに入っているフォルダや、フォルダに入っている画像のサムネイル（縮小画像）が表示される部分

タスクエリアとタスクボタン

タスクエリアには、「カメラ／メモリーカード」「印刷」「表示／編集」「インターネット」という、4種類のタスクボタンが用意されています。これらの中から、行いたい作業を選択します。

■「カメラ／メモリーカード」

カメラウィンドウを表示したり、RemoteCaptureを起動するときに使います。

■「印刷」

画像をプリントするときに使います。

■「表示／編集」

画像をスライドショーで表示したり、編集するときに使います。





■「インターネット」

画像をメールに添付して送信したり、画像をCanon Image Gatewayにアップロードするときなどに使います。

これらのボタンをクリックすると、右のようなメニューが表示されます。



参 考

- ・元の画面に戻るには、メニューの下に表示されている[メインメニューに戻る]をクリックします。
- ・別のタスクに切り替える場合はタスクボタンの右側の     をクリックします。

タスク画面の使い方

表示されたメニューの中から行いたい機能を選択すると、タスクエリアには操作のステップ（手順）すべてが表示されます。

■ オレンジ色のボタン

現在、行っている操作です。右側の画面に表示されるメッセージにしたがって操作を進めていきます。操作が終了したら、右下の[次へ]や[完了]をクリックして次のステップに進みます。



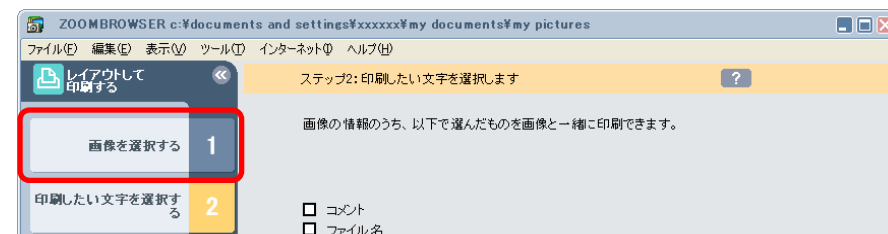
参考

- ・ [戻る] をクリックすると、前のステップに戻ることができます。

■ 灰色のボタン

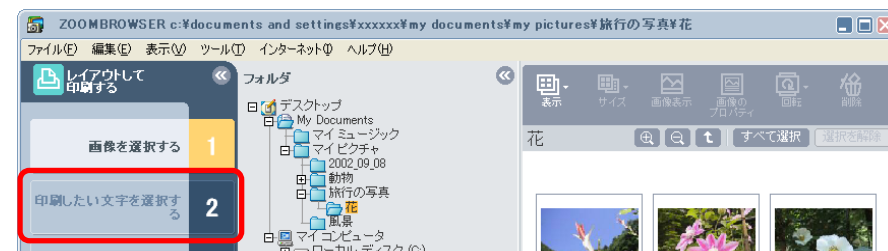
現在、選択できる操作です。マウスポインタをボタンに合わせると、濃い灰色のボタンに変わります。このボタンをクリックして、タスクを切り替えることができます。

例えば、すでに画像の選択が終了して[印刷したい文字を選択する]の画面に切り替わっていても、もう一度[画像を選択する]をクリックして画像の選択をやりなおせます。



■ グレーアウトされたボタン

選択できない操作です。現在、選択されている手順を終了すると、選択できるようになります。



参考

- ・ 「カメラが検出されませんでした。」などとメッセージが表示された場合は、付録の「困ったときには」をご覧ください。

機能ボタン

メインウィンドウには、次のようなボタンが用意されています。



「表示」ボタン
用途に合わせて「ズームモード」と「スクロールモード」に切り替えることができます。



「サイズ」ボタン (スクロールモード時のみ有効)
ブラウザエリアの画像表示の大きさを選択します。



「画像表示」ボタン
選択している画像をビューアウィンドウで表示します。



「画像のプロパティ」ボタン
選択している画像の画像情報を表示します。



「回転」ボタン
選択している画像を回転します。(左に90度、右に90度、180度の中から選べます)



「削除」ボタン
選択している画像を削除します。



「ズームイン」ボタン (ズームモード時のみ有効)
ブラウザエリアのフォルダや画像をズームインして表示します。



「ズームアウト」ボタン (ズームモード時のみ有効)
ブラウザエリアのフォルダや画像をズームアウトして表示します。



「上位に戻る」ボタン
深い階層のフォルダが表示されている状態から、上位 (浅い) 階層に戻ります。



「すべて選択」ボタン
ブラウザエリアに表示されているすべての画像とフォルダを選択した状態にします。



「選択を解除」ボタン
ブラウザエリアのすべての画像とフォルダを選択解除の状態にします。

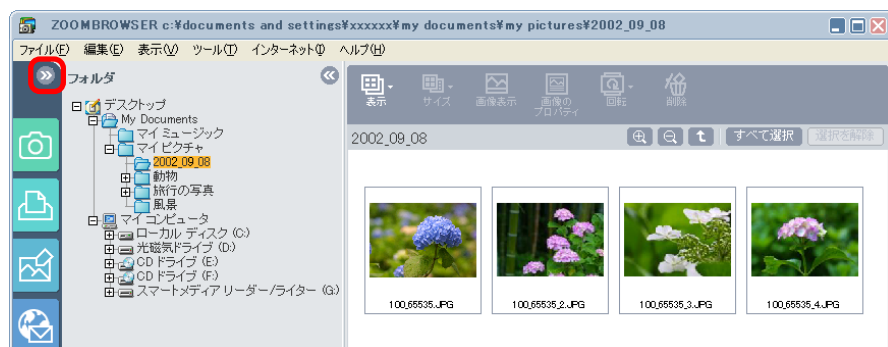
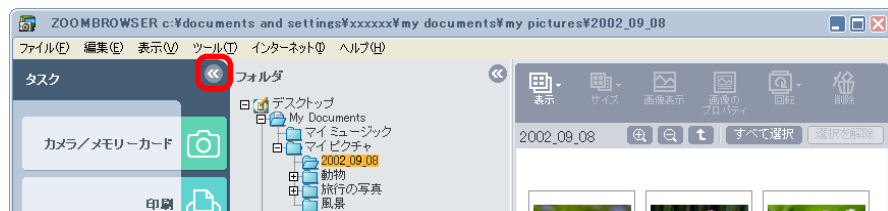
タスクボタンや機能ボタンについては、第3章と第4章で詳しく説明します。

表示の変更

タスクエリアやフォルダエリアを隠して、ブラウザエリアを広く表示することができます。

■ タスクエリアを隠す

タスクエリアの右上にある「<<」のボタンをクリックすると、タスクエリアが隠され、ブラウザエリアが広がります。元に戻すときは、「>>」のボタンをクリックします。



参考

- ・ [表示] メニューの [タスクエリア] を選択して、[タスクエリア] の前にあるチェックマークを外すことで、タスクエリアを隠すこともできます。

■ フォルダエリアを隠す

フォルダエリアの右上にある「<<」のボタンをクリックすると、フォルダエリアが隠され、ブラウザエリアが広がります。元に戻すときは、「>>」のボタンをクリックします。



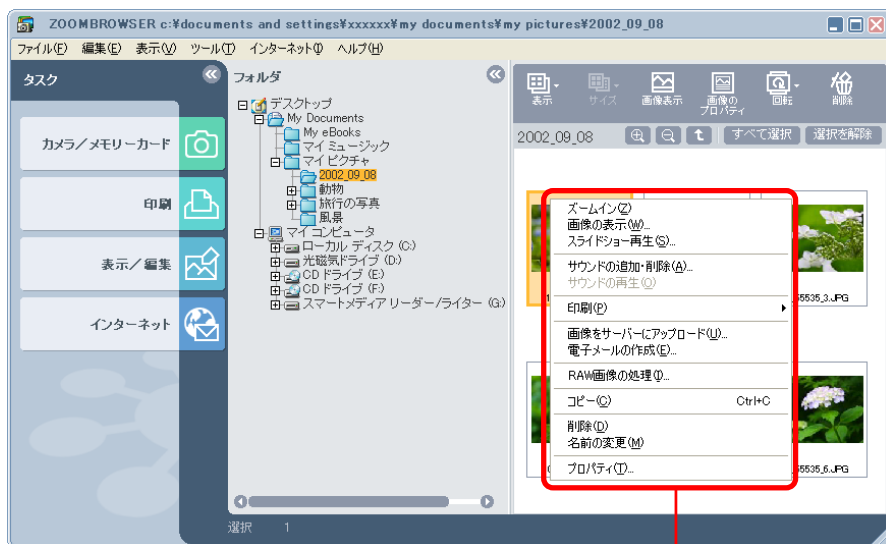
参考

- ・ [表示] メニューの [フォルダエリア] を選択して、[フォルダエリア] の前にあるチェックマークを外すことで、フォルダエリアを隠すこともできます。
- ・ タスクエリアとフォルダエリアの両方を同時に隠すこともできます。

右クリックを使った操作について

ZoomBrowser EXは、いろいろな場面で右クリックを使うことができます。

例えば、画像の上で、右クリックすると、次のようなメニューが表示されます。



画像の上で右クリックすると表示されるメニュー

この「右クリックで表示されるメニュー」に表示される項目は、ウィンドウ上のボタンや、ウィンドウ上のメニューに用意されている機能の中から、現在利用可能な機能や、便利な機能を集めたものです。

右クリックを活用することで、ZoomBrowser EXをより効率的に使いこなすことができるようになります。

ZoomBrowser EXの操作に慣れてきたら、いろいろな場面で、右クリックを試して、機能や便利さを体感してみてください。

なお、この説明書では、原則として右クリックを使った操作は説明しません。(これは、表示されるメニューのバリエーションを追っていくだけで大変なページ数になってしまうためです)
また、「右クリックからしか実行できない特殊な機能」も少しだけ存在します。これについては、該当ページできちんと説明します。

フォルダを選ぶ - フォルダエリア

この章では、ZoomBrowser EXに入っている画像を見たり、編集したりする方法を説明していきます。

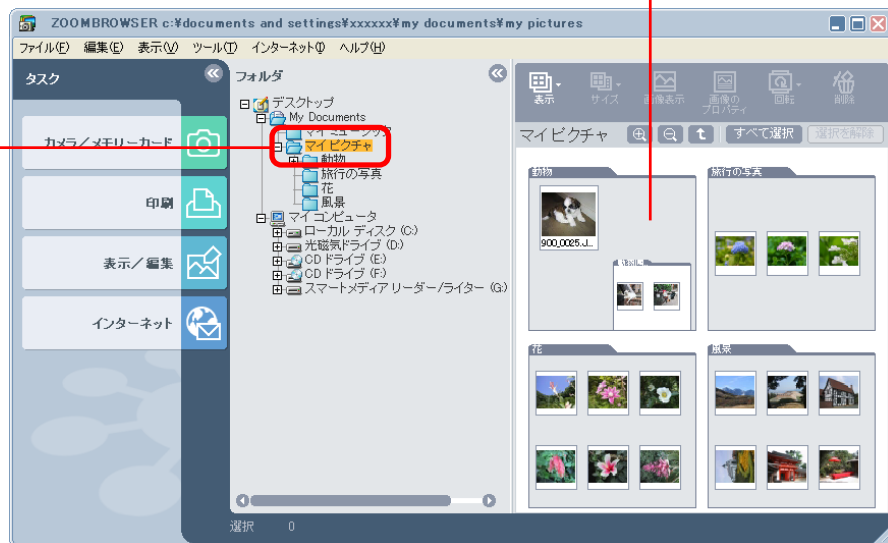
ここでは、フォルダエリアを使って、見たい画像の入っているフォルダを選択する方法を説明します。

フォルダを選ぶ

フォルダエリアで見たいフォルダをクリックすると、ブラウザエリアにそのフォルダに入っている画像一覧が表示されます。

選択したフォルダ

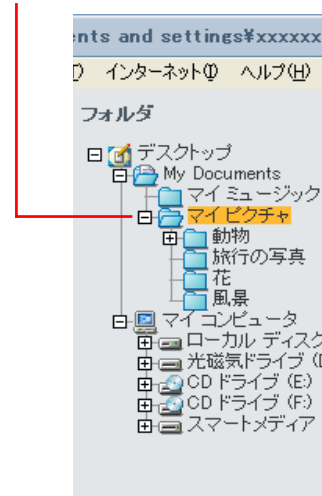
選択したフォルダの画像が表示されます
(フォルダの中にフォルダがある場合には、
フォルダの形をした枠内にフォルダと画像が
表示されます)



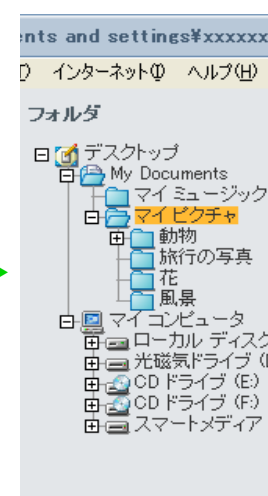
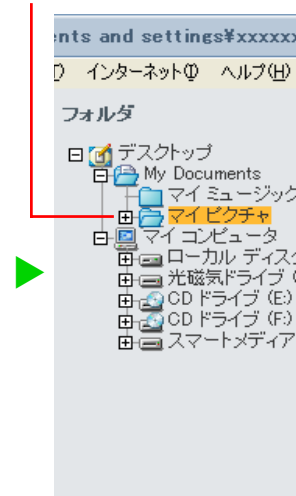
フォルダを開閉する

フォルダの中にフォルダが作成されている場合、**[-]** **[+]**のボタンを使って、フォルダ内容の表示を閉じたり、開いたりすることができます。

フォルダを閉じる場合は **[-]** をクリック




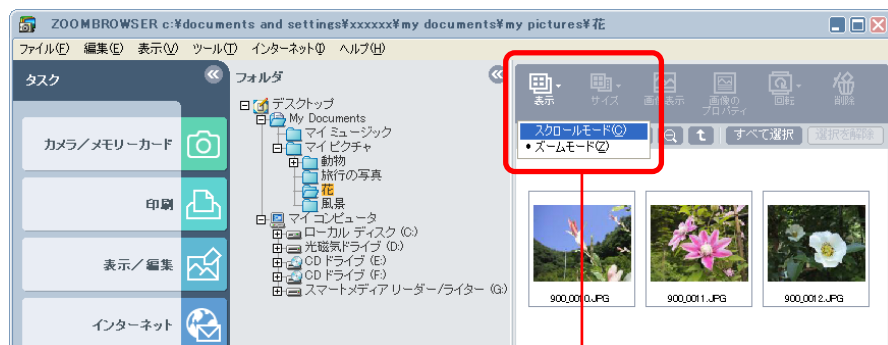
フォルダを開く場合は **[+]** をクリック



ブラウザエリアを使って、フォルダを開き、目的の画像を見つけたり、閲覧していく操作を説明します。


表示モードを選ぶ

ブラウザエリアの表示には「ズームモード」と「スクロールモード」があり、初期状態では「ズームモード」になっています。モードを切り替える時は、 (表示) をクリックし、表示されたメニューから [スクロールモード] または [ズームモード] を選択します。



「スクロールモード」または「ズームモード」を選択

参考

- ・ [表示] メニューから [スクロールモード] または [ズームモード] を選択することでもモードを切り替えることができます。
- ・ [スクロールモード] の場合には、 (サイズ) をクリック (または [表示] メニューの [サムネイルサイズ] を選択) し、表示されたメニューからサイズを選択することで、サムネイルの大きさを変更することができます。

■ ズームモードの場合

フォルダの中にさらにフォルダが作成されている場合は、そのフォルダ内の画像もすべて表示されます。



フォルダ内の画像も表示されます (フォルダの形の枠はフォルダを示しています)

■ スクロールモードの場合

フォルダ内の画像だけが見やすい大きさで表示されます。画像がブラウザエリアに入りきらない場合は、ブラウザエリアの右側にスクロールバーが表示されます。

また、フォルダの中にさらにフォルダが作成されている場合、画像は表示されずにフォルダのアイコンだけが表示されます。



スクロールバー

フォルダ内の画像は表示されません

参考

- ・たくさんのフォルダや画像が表示されている場合、目的の画像を見つけるのはとても大変です。このようなときは、ズームモードで、全体を見ながら目的の画像が保管されていそうなフォルダを探します。

フォルダを選ぶ

■ズームモードの場合

ブラウザエリアに表示されたフォルダの枠内(画像ではないところ)をダブルクリックすると、そのフォルダがズームインして表示されます。

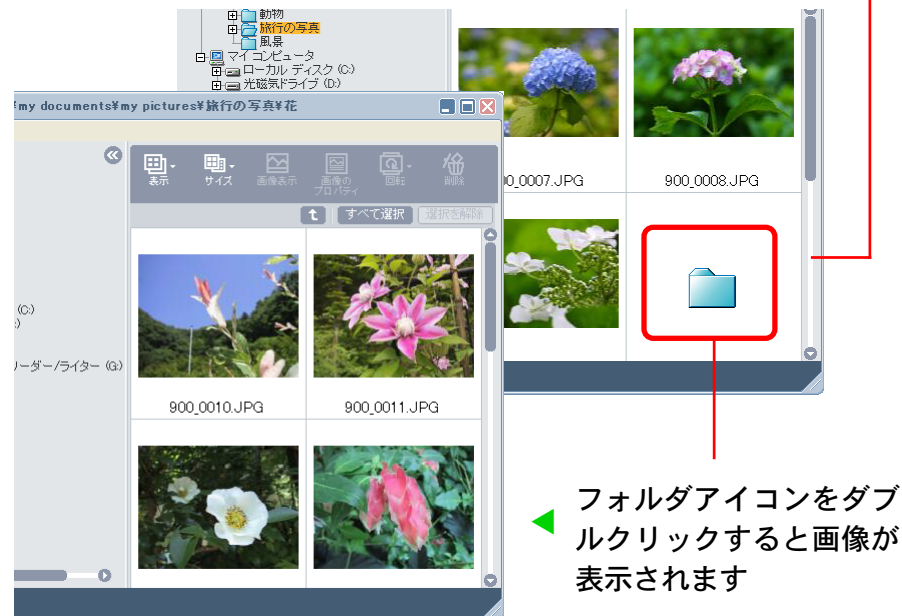


この操作を繰り返すことで、どんどん深い階層のフォルダを開いていくことができます。

■スクロールモードの場合

ブラウザエリアに表示されたフォルダアイコンをダブルクリックすると、そのフォルダ内の画像やフォルダが表示されます。

フォルダアイコンが隠れて見えないときは、スクロールバーをクリックして表示します



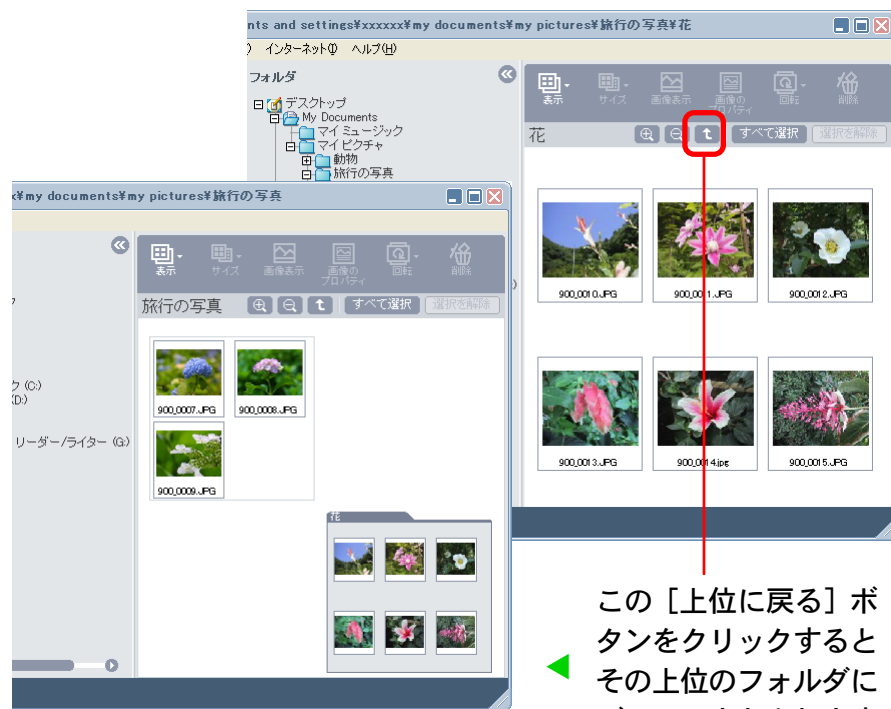
この操作を繰り返すことで、どんどん深い階層のフォルダを開いていくことができます。

上位階層に戻る

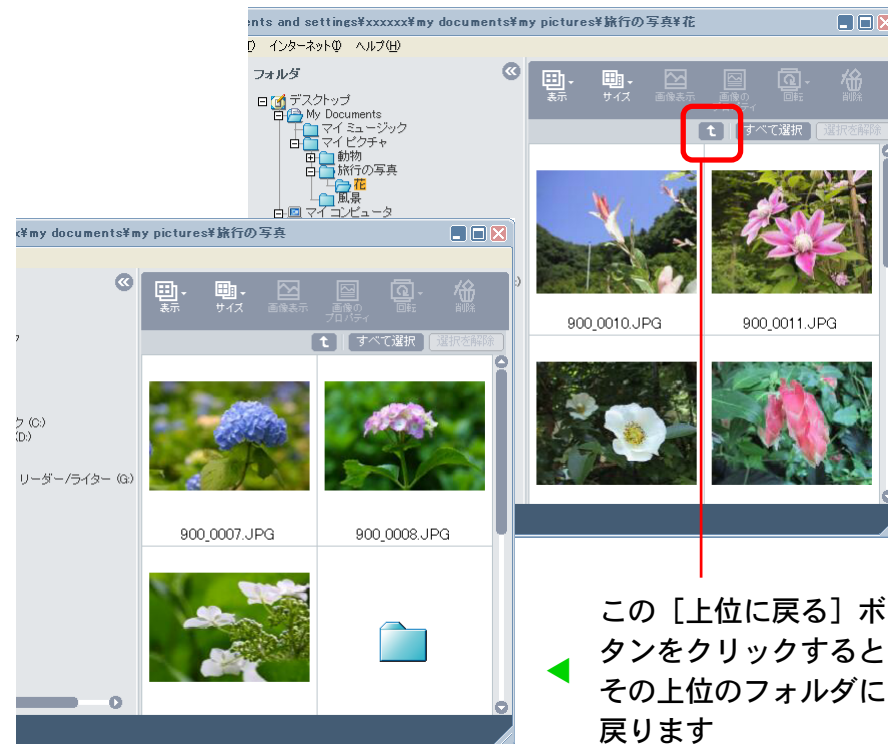
深い階層のフォルダが表示されている状態から、逆に上位（浅い）階層に戻る場合には、**↑**（上位に戻る）ボタンを使います。

このボタンは、「ズームモード」と「スクロールモード」の両方のモードで使えます。

■ ズームモードの場合



■ スクロールモードの場合

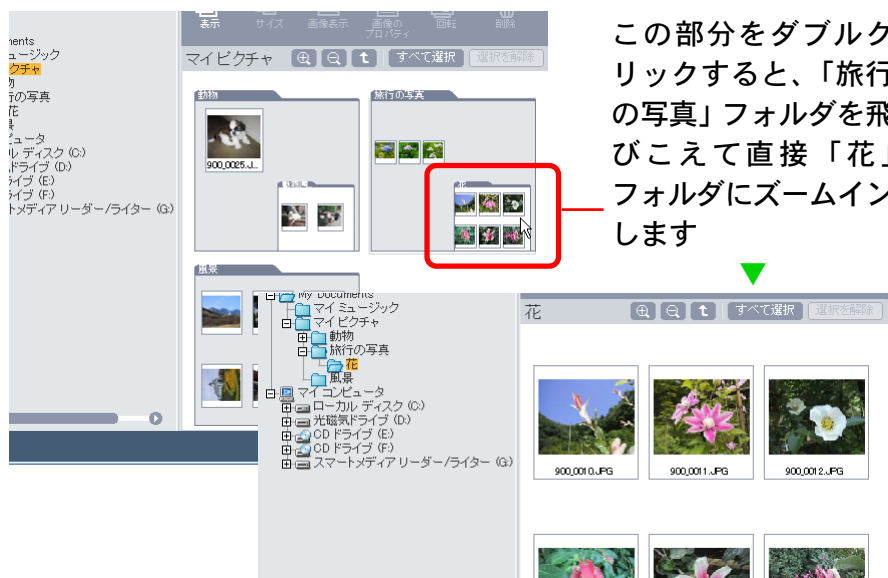


ズームモードではこんなこともできます


ズームモードの場合は、さらに便利な使い方があります。

■ 階層を飛びこえてズームインする

ブラウザエリアに表示されているフォルダ内のフォルダ(枠内の画像でないところ)をダブルクリックすれば、途中のフォルダを飛びこえてズームインすることができます。



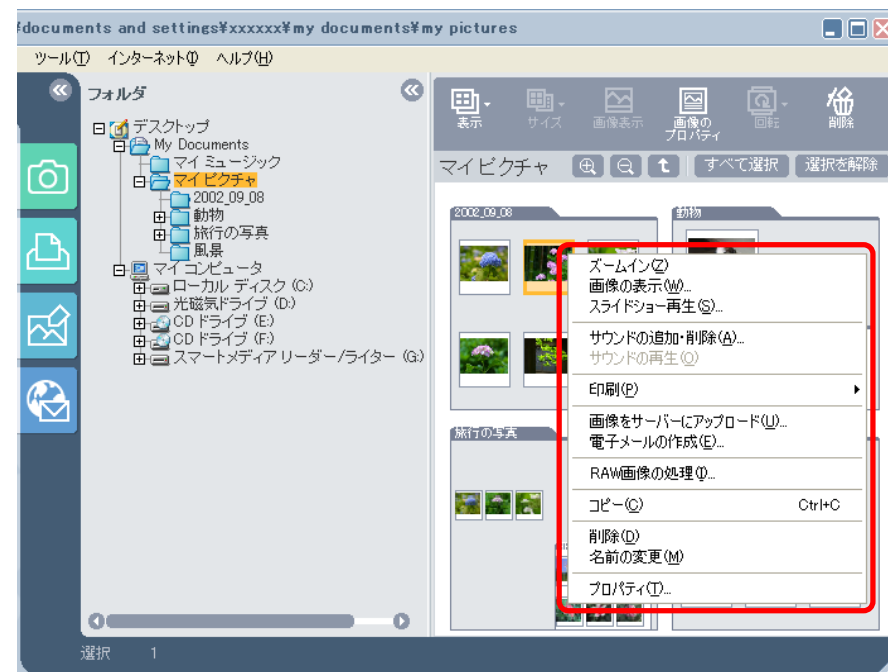
■ ズームイン、ズームアウトポインタで操作する

機能ボタンの  をクリックすると、マウスポインタが虫眼鏡の形に変わります。この状態でブラウザエリアのフォルダや画像をクリックすれば、ズームインが行えます。

 をクリックすると、ズームアウトが行えます。

■ 右クリックで操作する

ブラウザエリアの適当な位置にマウスポインタを合わせて右クリックすると、次のようなメニューが表示されます。このメニューから [ズームイン] や [ズームアウト] を選択することでも、フォルダや画像のズームイン、ズームアウトが行えます。



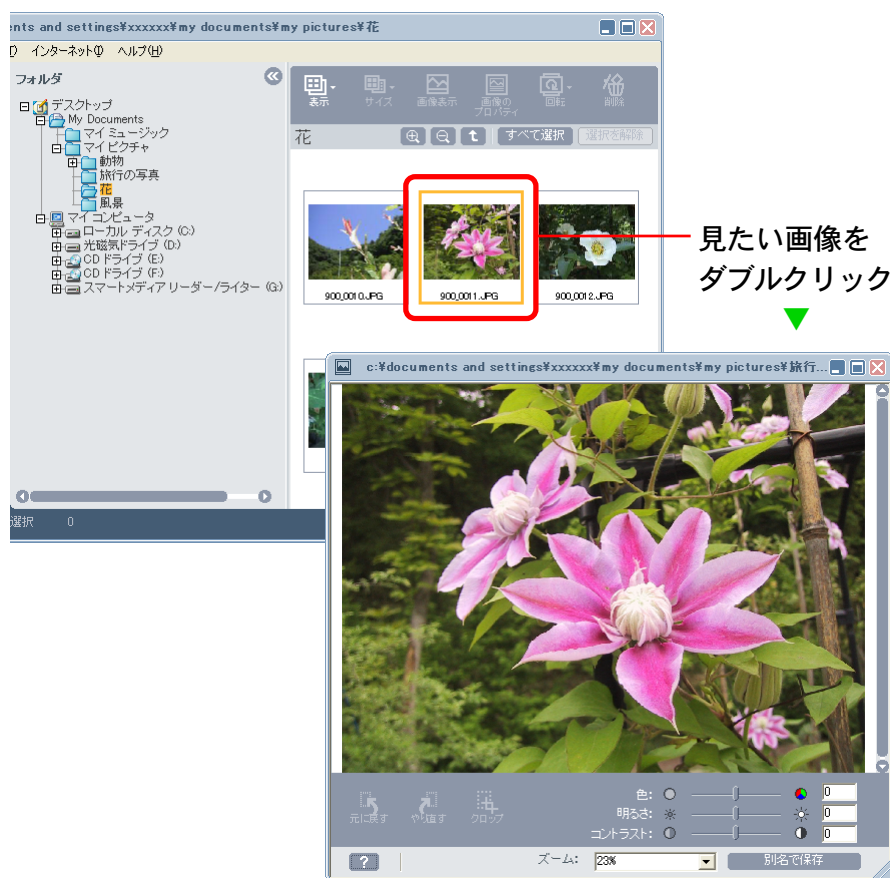
参 考

- ・フォルダを選択した後、[表示] メニューから [ズームイン] や [ズームアウト] を選択することでも、同様の操作ができます。


ブラウザエリアに表示された画像を開く操作です。

1つの画像を開く


ブラウザエリアの開きたい画像をダブルクリックします。新しいウィンドウが開き、画像が表示されます。



参考

- ・開きたい画像を選択した後、 (画像表示) をクリックすることでも画像を開くことができます。
- ・画像を選択した後、[表示] メニューから [画像の表示] を選択することでも画像を開くことができます。


複数の画像を開く

ブラウザエリアで画像を続けてクリックするか、[Shift] キーを押しながら画像をクリックします。そして、 (画像表示) をクリックすると、一度に複数の画像を開くことができます。

参考

- ・一度に5枚以上の画像を開こうとすると確認のメッセージが表示されます。


画像を閉じる

開いた画像のウィンドウを閉じるときは、 (クローズボックス) をクリックします。

表示倍率を変える

開いた画像の表示倍率を変える操作です。

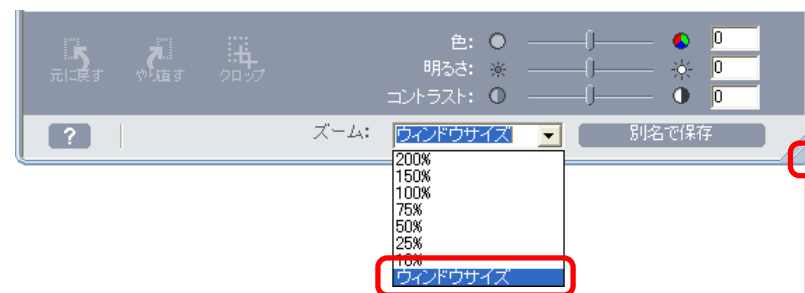
倍率を選択する

ウィンドウ下側の  をクリックすると、表示倍率のメニューが表示されます。この中から、目的の表示倍率をクリックすると、その倍率の表示に変わります。



ウィンドウに合わせる

表示倍率のメニューから、[ウィンドウサイズ]を選択すると、現在表示されているウィンドウの大きさに合わせて画像が表示されます。



ここにマウスポインタを合わせるとポインタが矢印の形に変わります。この状態のときマウスのボタンを押してドラッグすると、ウィンドウの大きさが変わります。

数値指定する

表示倍率が表示されている部分に数値を入力し、[Tab] キーを押せば、任意のパーセンテージで表示させることができます。

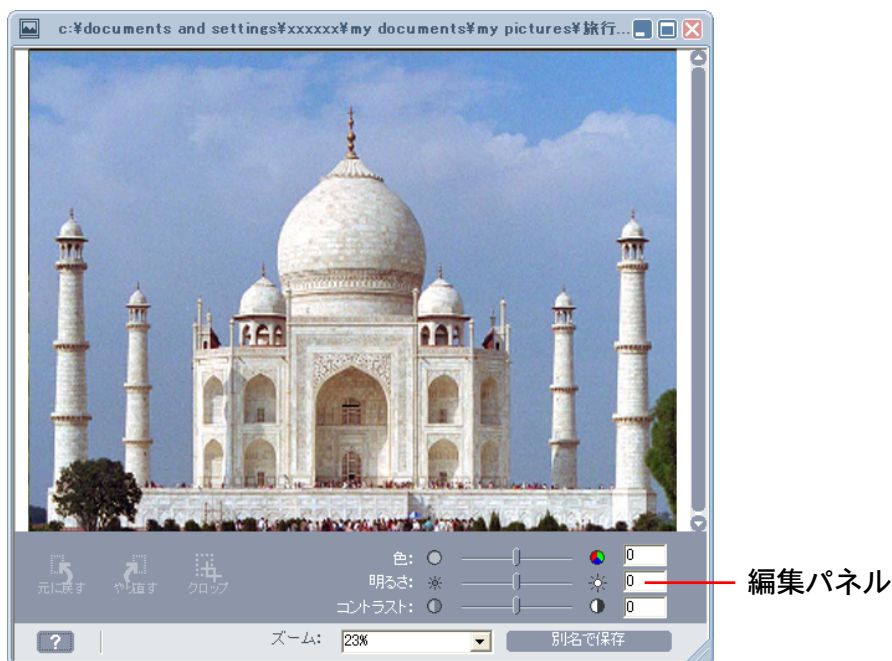


数値 (パーセンテージ) を入力して [Tab] キーを押します

開いた画像を編集する機能について説明します。

編集パネルの機能

画像の下側には、画像を編集するための「編集パネル」が表示されています。



この編集パネルを使って、次のような編集作業を行うことができます。

■ クロップ

画像の一部を切り出します。周囲の不要な部分をカットするときに使います。

■ 色、明るさ、コントラストの調整

色の濃さ、明るさ、コントラストを調整することで、画像のイメージを大きく変化させることができます。

■ 元に戻す、やり直す


すでに行った編集作業を取り消し、前の状態に戻すことができます。この機能を使えば、満足するまで何回でも編集を試すことができます。

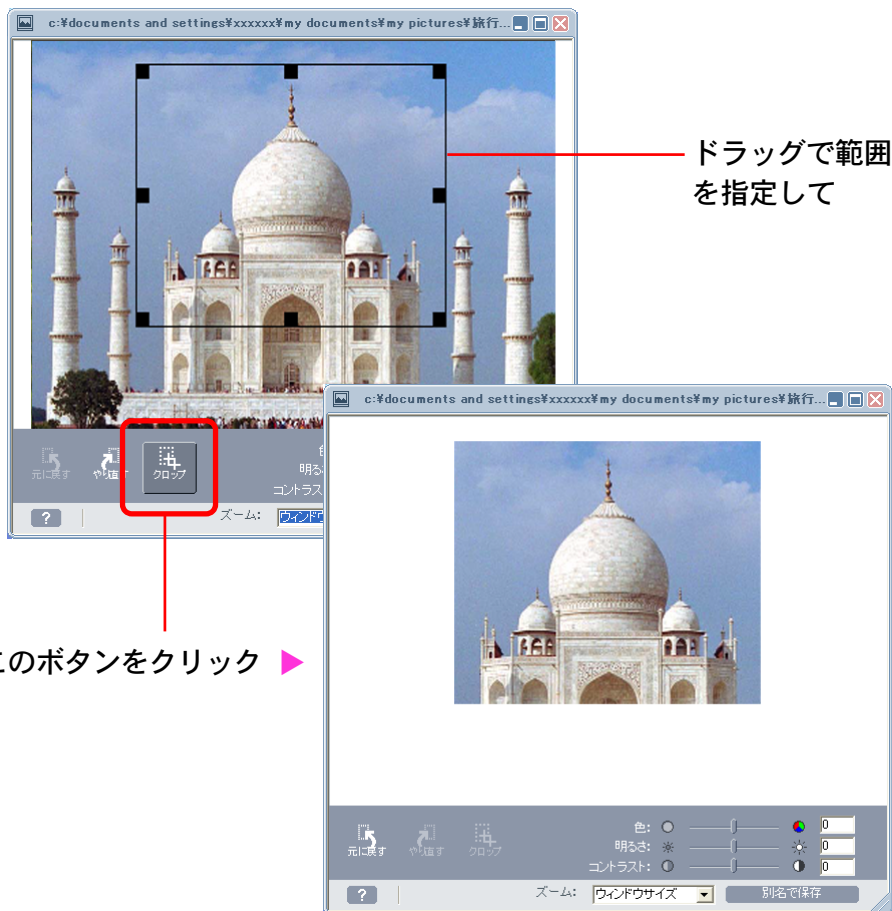
■ 別名で保存

編集した画像を保存するときに使います。

次のページからこれらの操作を詳しく説明していきます。

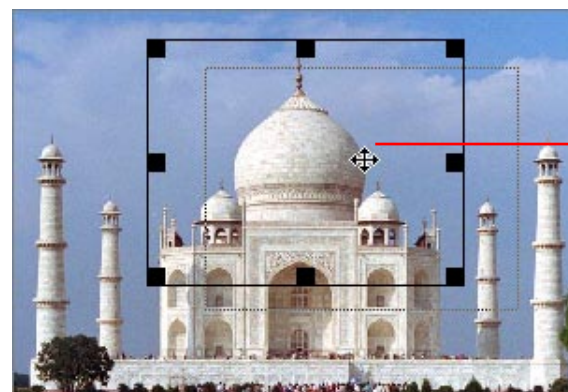
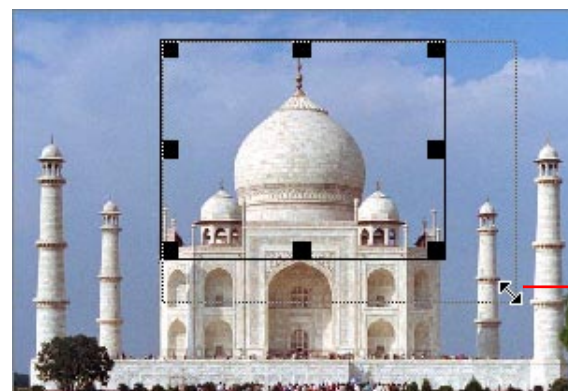
クロップ

周囲の不要な部分を削除し、必要な部分だけを切り出します。画像内にマウスポインタを置き、ドラッグすると、四角い枠で切り出す範囲が表示されます。続いて、 (クロップ) をクリックすると、指定した範囲が切り出されます。



参考

- ・ 範囲を示す枠の四隅と各辺中央に表示されている■をドラッグすることで、範囲の大きさを調整することができます。また、範囲内にマウスポインタを置き、ドラッグすることで範囲全体の位置を動かすことができます。

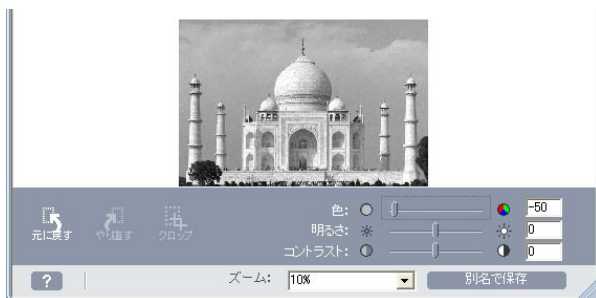


色、明るさ、コントラストの調整

編集パネルのレバーをドラッグすると、色の濃さ、明るさ、コントラストを調整することができます。

参考

- レバーの右側の設定値を表示する部分に、数値を入力して [Tab] キーを押すことでも、色、明るさ、コントラストを変更することができます。



色を
下げる



色を
上げる



明るさを
下げる



明るさを
上げる





コントラストを
下げる





コントラストを
上げる



元に戻す、やり直す

クロップや色、明るさ、コントラストの調整を行った後、「あ、失敗した!」と思ったら、 (元に戻す) をクリックしてください。直前に行った操作を取り消し、操作の前の状態に戻ります。さらに、 をクリックすると、そのたびに1つずつ前の状態に戻ります。

 で前の状態に戻した後、「やっぱり今のでいいや!」と思ったら、 (やり直す) をクリックしてください。編集後の状態に戻ります。

別名で保存

オリジナルの画像はそのまま残し、編集した画像を別の名前で保存することができます。


画像の編集を終えた後、[別名で保存] をクリックすると、保存のダイアログが表示されます。ファイル名やファイルの種類、画質を指定して、[保存] をクリックしてください。

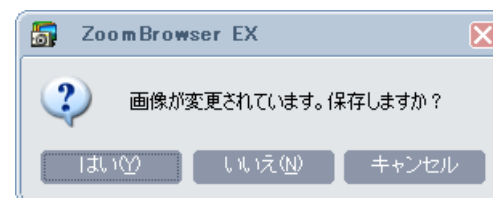


画像を上書き保存する

編集を終えた画像を、オリジナルの画像に上書きする形で保存したい場合は、「別名で保存」の操作で表示される保存ダイアログで、オリジナル画像と同じファイル名を指定して保存します。(オリジナル画像のファイル名は、画像のウィンドウのタイトルバーに表示されています)

参 考

- ・編集作業を終えた後、「別名で保存」の作業をすることなく、画像のウィンドウの  (クローズボックス) をクリックすると、編集した画像を保存するかを尋ねるメッセージが表示されます。



保存する場合は [はい] をクリックし、保存のダイアログでファイル名やファイルの種類、画質を指定して、[保存] をクリックしてください。

保存しない場合は [いいえ] をクリックしてください。

ZoomBrowser EX で選択した画像を、あらかじめ登録してある別の画像編集ソフトウェアを使って編集する操作を説明します。

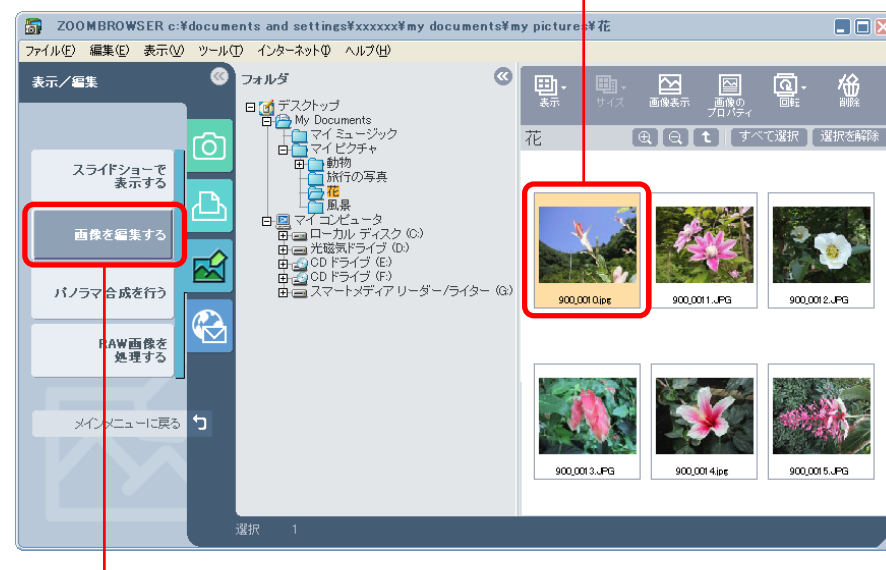
参 考

- ・製品に同梱されている画像編集ソフトウェアがインストールされていない場合には、この機能は選択できません。同梱されている画像編集ソフトウェアをインストールしてください。
- ・画像編集ソフトウェアが Adobe Photoshop LE の場合は、右の操作を行うと、自動的に Photoshop LE が起動します。
- ・画像編集ソフトウェアが ArcSoft PhotoStudio や ArcSoft PhotoImpression の場合は、[ツール] メニューの [環境設定] を選択し、[画像の編集] の [指定したアプリケーションで画像を編集する] で、使用するソフトウェアを登録してください。登録方法については、付録の「環境設定について (2 / 3)」の「[画像の編集] タブ」で説明しています。
- ・お使いのカメラによって、同梱されている画像編集ソフトウェアは異なります。(機種によっては画像編集ソフトウェアが同梱されていない場合もあります)

他のソフトウェアで画像を編集する

メインウィンドウの [表示/編集] をクリックし、表示されたメニューの [画像を編集する] をクリックします。

編集したい画像を選択して



これを選択

これで、画像編集ソフトウェアが起動し、選択した画像が開かれます。

参 考

- ・画像を選択した後、[編集] メニューから [画像を編集] を選択することでも画像を開くことができます。

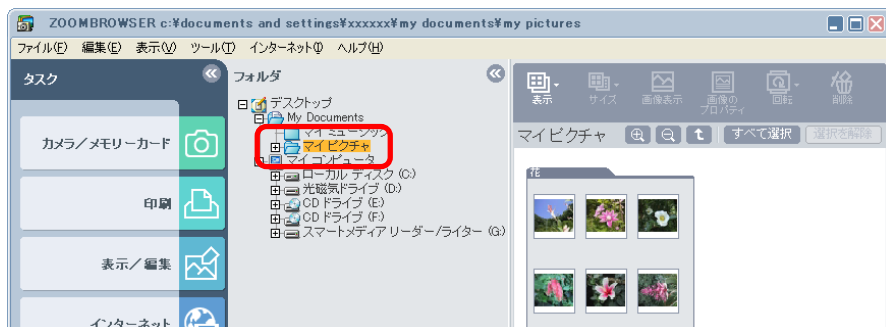
フォルダを作る

この章では、ZoomBrowser EXを使って、効率的に画像を管理する方法について説明します。

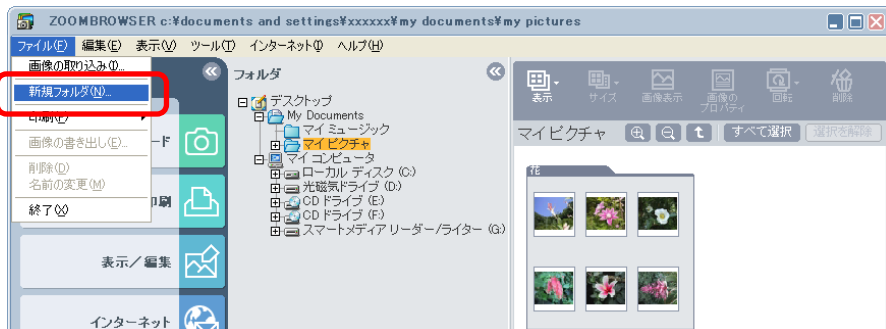
まず、フォルダの中に、新しいフォルダを作る方法を説明します。

フォルダを作成する

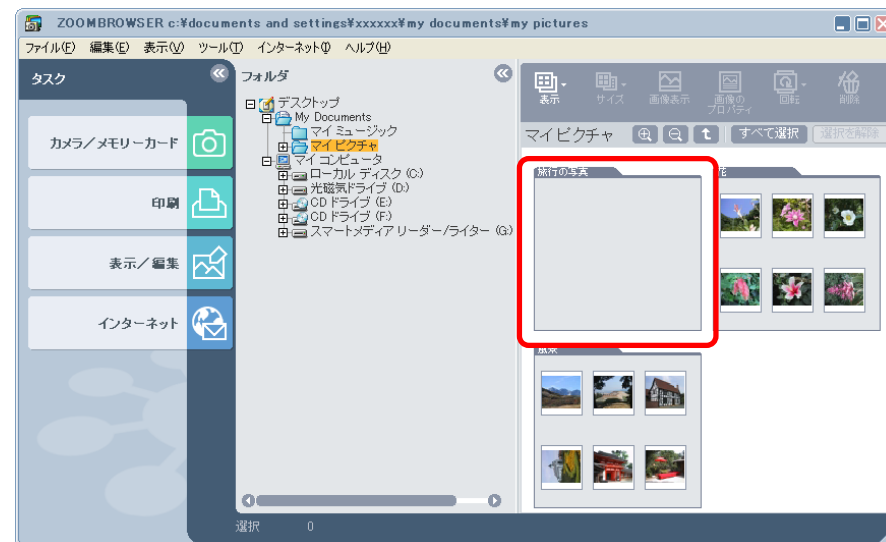
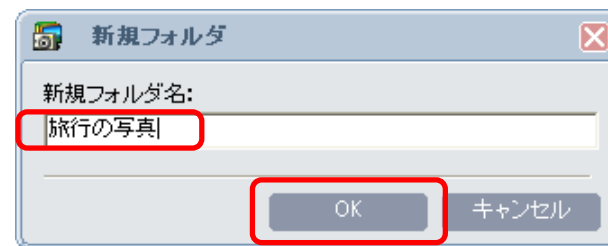
- 1 フォルダエリアで、フォルダを選択します。
ここで選択したフォルダの中に新しいフォルダが作成されます。



- 2 [ファイル]メニューから、[新規フォルダ]を選択します。



- 3 新しいフォルダのフォルダ名を入力し、[OK]をクリックします。
これで、新しいフォルダが作成されます。



ブラウザエリアの画像を選択する方法を説明します。

1つの画像を選択する

画像を1つ選択するときは、選択したい画像をクリックします。選択した画像の背景の色がオレンジ色に変わります。



参 考

- ・ 選択を解除するときは、選択されている画像をもう一度クリックします。

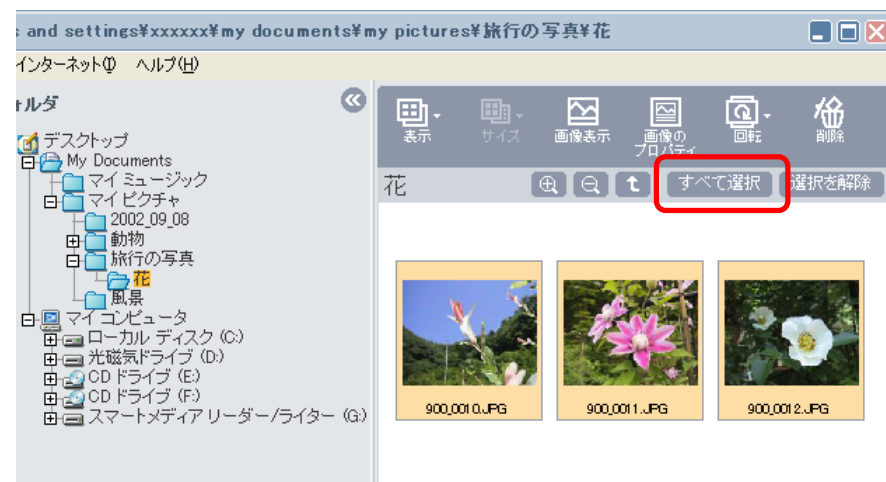
複数の画像を選択する

複数の画像を選択するときは、他の画像を続けてクリックしていきます。

[Shift] キーを押しながら画像をクリックすることで、連続した画像をまとめて選択することもできます。

全画像を選択する

ブラウザエリアの上にある **すべて選択** (すべて選択) をクリックすると、全画像を一度に選択することができます。また、[編集] メニューの [すべて選択] を選択することでも、全画像を選択することができます。



参 考

- ・ ブラウザエリアの上にある **選択を解除** (選択を解除) をクリックすると、全画像の選択を解除することができます。
- ・ [編集] メニューの [選択を解除] を選択することでも、全画像の選択を解除することができます。
- ・ 画像の選択方法は、Windows 標準の選択方法に変更することができます。選択方法の変更については、付録の「環境設定について (2/3)」の「[選択] タブ」で説明します。

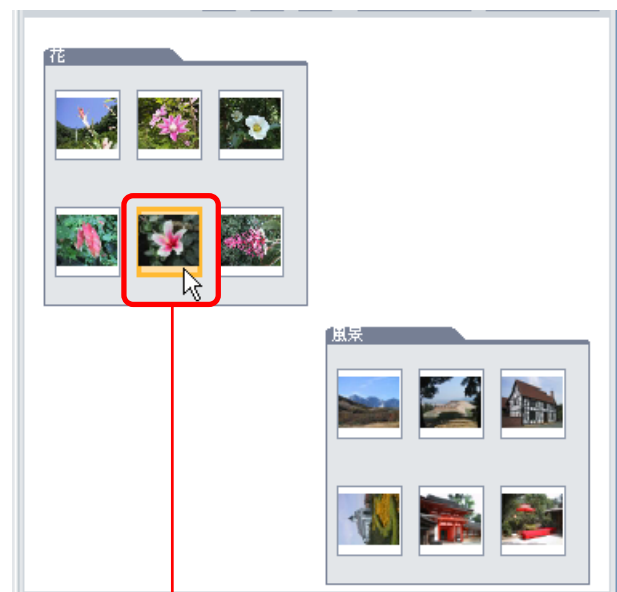
ここでは、フォルダ間で画像を移動したり、コピーしたりする操作を説明します。

参考

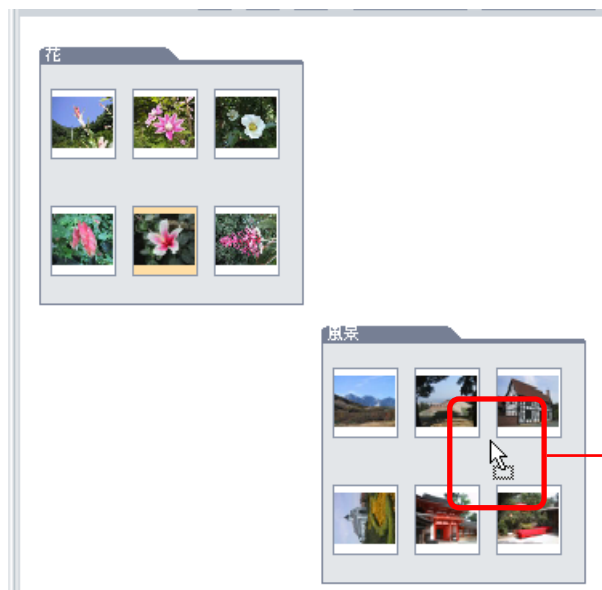
- ・ ZoomBrowser EXで画像の移動やコピーを行うと、Windows上の画像ファイルの保存場所も変更されます。

ブラウザエリア内で移動、コピーする

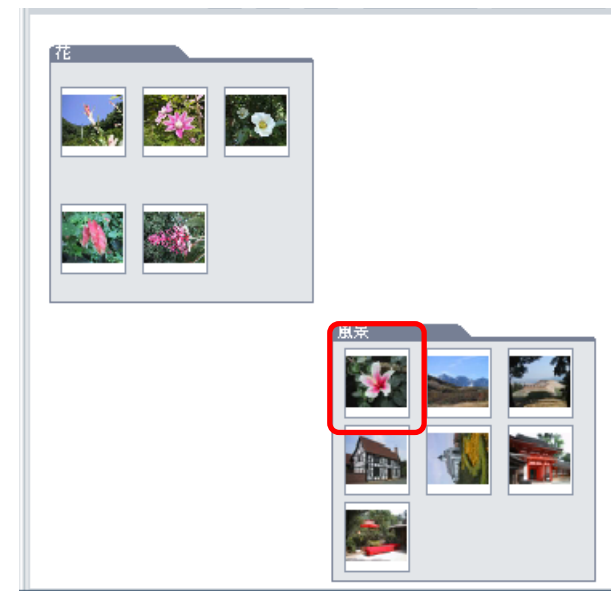
画像の移動は、目的の画像をドラッグアンドドロップするだけです。



移動したい画像を
ドラッグして

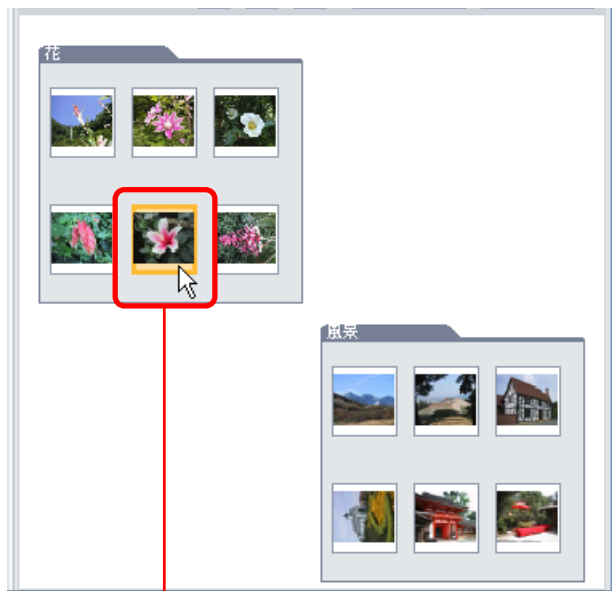


移動先で
ドロップ

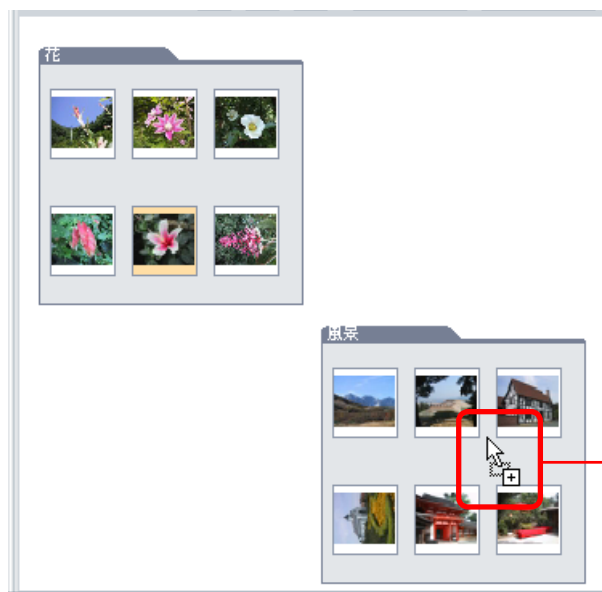


画像を移動、コピーする (2 / 4)

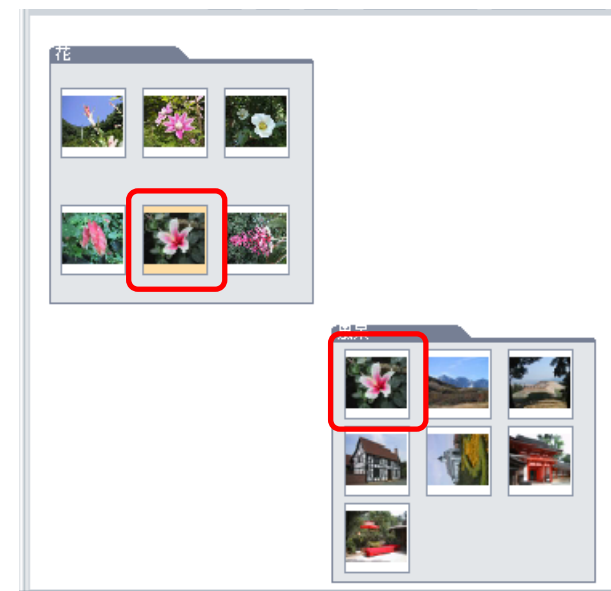
画像をコピーするときは、ドロップする前に [Ctrl] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。



コピーする画像を
ドラッグして



[Ctrl] キーを押し
ながらコピー先で
ドロップ



画像を移動、コピーする (3 / 4)

ブラウザエリアからフォルダエリアへ移動、コピーする

異なるフォルダ間で、画像の移動やコピーを行う場合などは、ブラウザエリアからフォルダエリアへのドラッグアンドドロップを行います。



移動したい画像をドラッグして



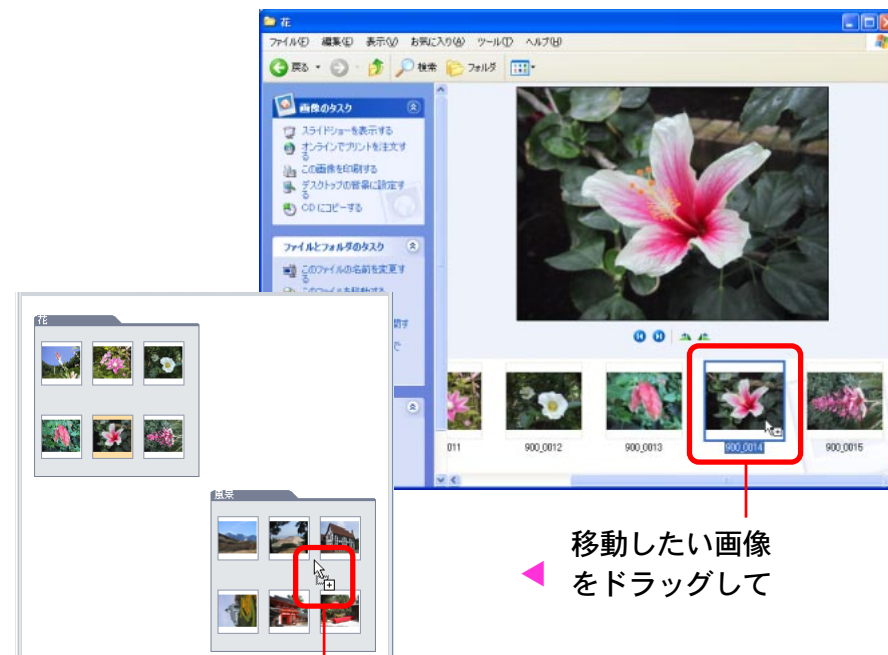
移動先でドロップ

参考

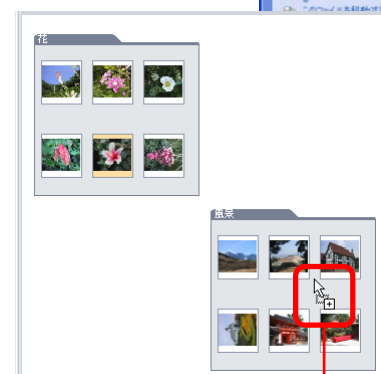
- ・ブラウザエリア内での操作と同様、画像をコピーするときには、ドロップする前に [Ctrl] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。

Windows のウィンドウとの間でコピーする

Windows上のウィンドウに表示されている画像ファイルのアイコンを、ZoomBrowser EXのウィンドウにドラッグアンドドロップすることでもコピーが行えます。



移動したい画像をドラッグして



移動先でドロップ

参考

- ・逆にブラウザエリアの画像をWindowsのウィンドウにドラッグアンドドロップすると画像ファイルのコピーが行えます。

その他の方法

■ 複数の画像を移動、コピーする

画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択することができます。また、[Shift] キーを押しながら画像をクリックすることで、連続して並んでいる画像をまとめて選択することができます。

複数の画像を選択した状態で、ドラッグアンドドロップを行えば、複数の画像を一度に移動、コピーすることができます。

■ フォルダごと移動、コピーする

画像ではなくフォルダを選択した状態(表示モードがズームモードの場合は、フォルダの枠内で画像のないところをクリックすると選択できます)でドラッグアンドドロップを行えば、フォルダごと移動、コピーすることができます。

表示モードやフォルダの選択については第3章の「フォルダを選ぶ—ブラウザエリア」で説明します。

■ メニューを使ってコピーする

画像を選択して[編集]メニューから[コピー]を選択します。次にコピー先のフォルダをフォルダエリアで選択して[編集]メニューから[貼り付け]を選択することで、画像のコピーができます。

参 考

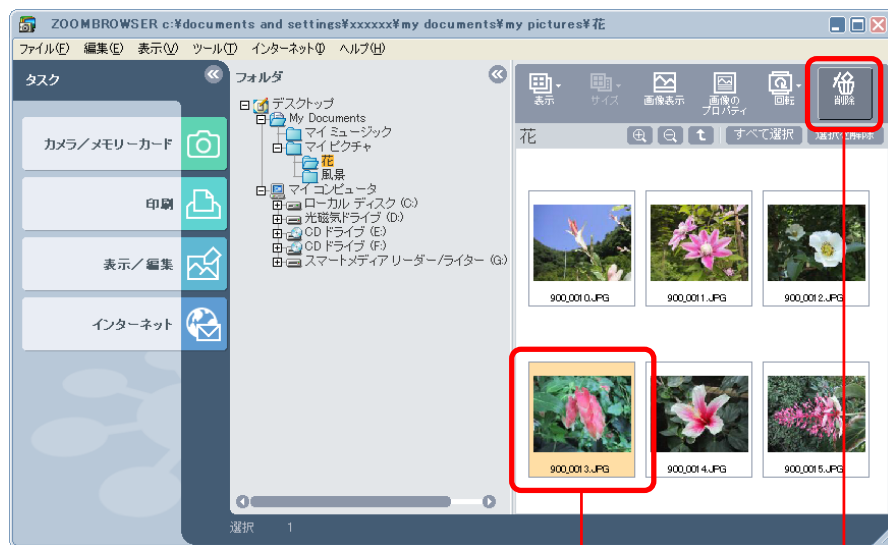
- ・ブラウザエリアの上部にある **すべて選択** (すべて選択) をクリックするか、[編集]メニューの[すべて選択]を選択すると、現在ブラウザエリアに表示されている全フォルダ、または全画像を一度に選択することができます。

画像を削除する (1 / 2)

画像を削除する操作を説明します。

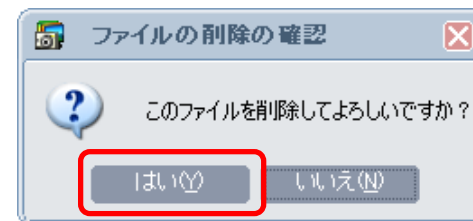
画像を削除する

削除する画像を選択した後、 (削除) をクリックします。



削除したい画像を選択して、[削除] をクリック

次のような確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。




参 考

- ・ 間違って必要な画像を削除してしまった場合には、Windows のデスクトップにある [ごみ箱] アイコンをダブルクリックしてウィンドウを開きます。そして、画像を選択した後、[ごみ箱のタスク] の [この項目を元に戻す] をクリックしてください。(Windows 2000/Windows Me/Windows 98 の場合は、画像を選択した後、画面左側の [元の場所に戻す] をクリックします)

ZoomBrowser EXに切り替え、[表示] メニューの [フォルダの更新] を選択すると、画像が元の場所に表示されます。

その他の方法

■ 複数の画像を削除する

画像を続けてクリックしていくことや [Shift] キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。複数の画像を選択した状態で、 (削除) をクリックすれば、複数の画像を一度に削除することができます。

■ メニューを使って削除する

画像を選択して [ファイル] メニューから [削除] を選択することでも、画像の削除ができます。

■ フォルダごと削除する

この操作については、この章の「フォルダを削除する」で説明します。

参 考

- ・これらの操作の後、[ごみ箱] アイコンをダブルクリックしてウィンドウを開き、[ごみ箱のタスク] の [ごみ箱を空にする] を実行すると、画像が完全に削除されます。

(Windows 2000/Windows Me/Windows 98 の場合は、画面左側の [ごみ箱を空にする] を実行すると、画像が完全に削除されます)

画像を回転する

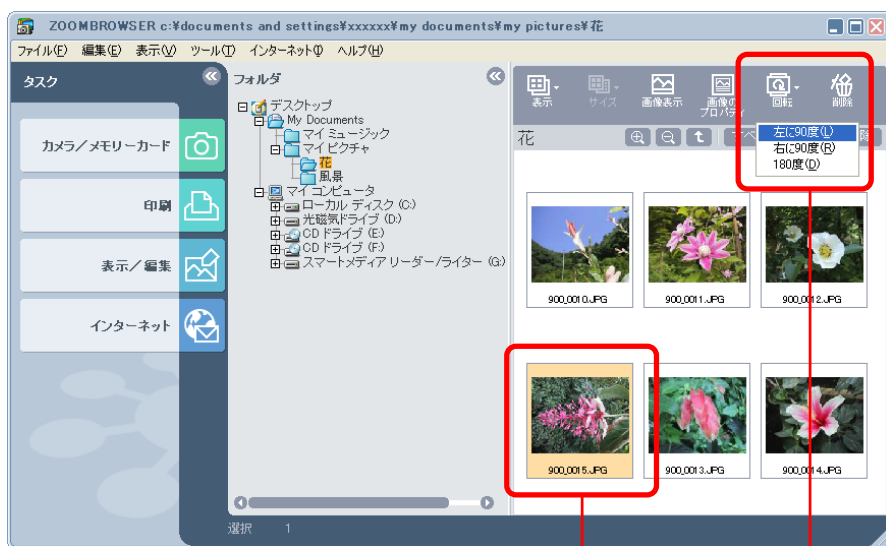
ここでは、カメラを縦位置にかまえて撮った画像を、正しい向きに回転する操作を説明します。

重要

- ・ ZoomBrowser EX 上で画像を回転すると、ディスクに入っている実際の画像ファイルも回転したものに書き換えられます。

画像を回転する

回転する画像を選択した後、 (回転) をクリックします。表示されたメニューで、目的の回転方向をクリックします。



回転したい画像を選択して、回転方向をクリック

参考

- ・ [左に90度] は反時計回り、[右に90度] は時計回りとなります。
- ・ 画像の回転には2種類の方法があります。初期状態では、画像を回転するときに、オリジナルの画像をそのまま残し、コピーした画像だけを回転します。このとき、コピーした画像のファイル名には「_r1」、「_r2」… が付け加えられます。
- ・ 回転方法の設定については、付録の「環境設定について (3/3)」の「[回転] タブ」で説明しています。

その他の方法

■ 複数の画像を回転する

画像を続けてクリックしていくことや [Shift] キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。複数の画像を選択した状態で、操作を行えば、複数の画像を一度に回転することができます。

■ メニューを使って回転する

画像を選択した後、[編集] メニューの [画像の回転] にマウスポインタに合わせ、目的の回転方法を選択することでも、画像の回転ができます。

画像の名前を変える

ここでは、画像の名前を変更する操作を説明します。

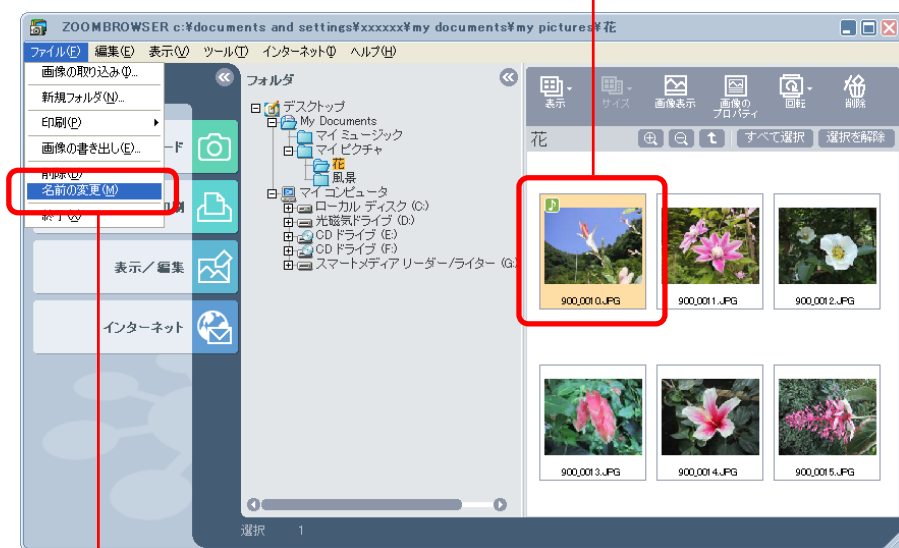
重要

- ・ ZoomBrowser EX 上で画像の名前を変更すると、ディスクに入っている実際の画像ファイルのファイル名も変更されます。

画像名を変更する

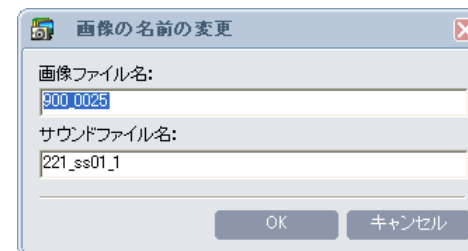
名前を変更する画像を選択した後、[ファイル]メニューから[名前の変更]を選択します。

名前を変更したい画像を選択して



[名前の変更] をクリック

次のようなウィンドウが表示されます。



新しい名前を入力し、[OK] をクリックすれば名前の変更が実行されます。画像に付いているサウンドの名前を変更することもできます。

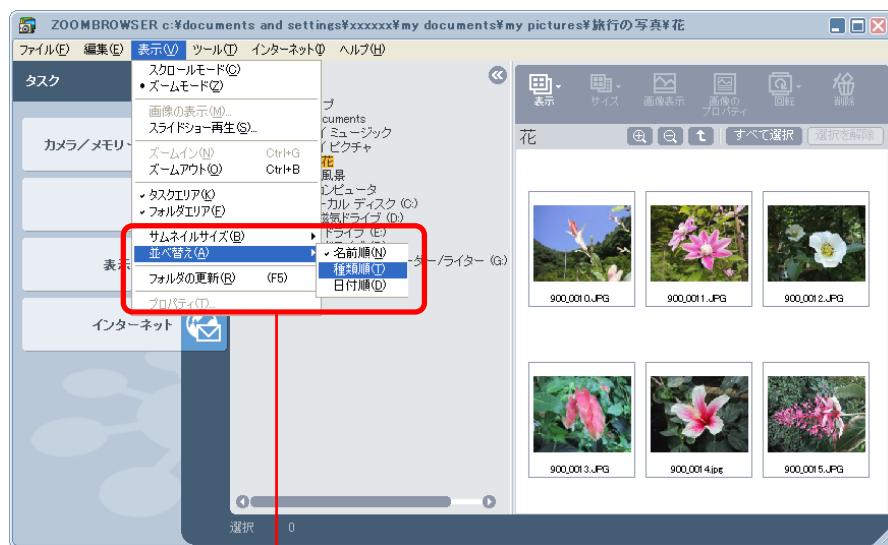
参考

- ・ ファイルの種類を示す「拡張子」は自動的に付けられますので、入力しないようにしてください。(例えば、「xxxx.jpg」というファイル名の「.jpg」の部分が拡張子です)

ここでは、画像を並べ替える操作を説明します。

画像を並べ替える

[表示]メニューから[並べ替え]を選択し、表示されたメニューから並べ替える基準となる項目を選択すると、ブラウザエリアの画像が並び替わります。



[並べ替え] をクリックして、
メニューから項目を選択

■ 名前順

ファイルの名前順に、画像が並び替わります。

■ 種類順

ファイルの種類順に、画像が並び替わります。

■ 日付順

ファイルの更新日時の古い日付から新しい日付順に、画像が並び替わります。

ここでは、フォルダの更新の操作を説明します。

フォルダの更新の意味

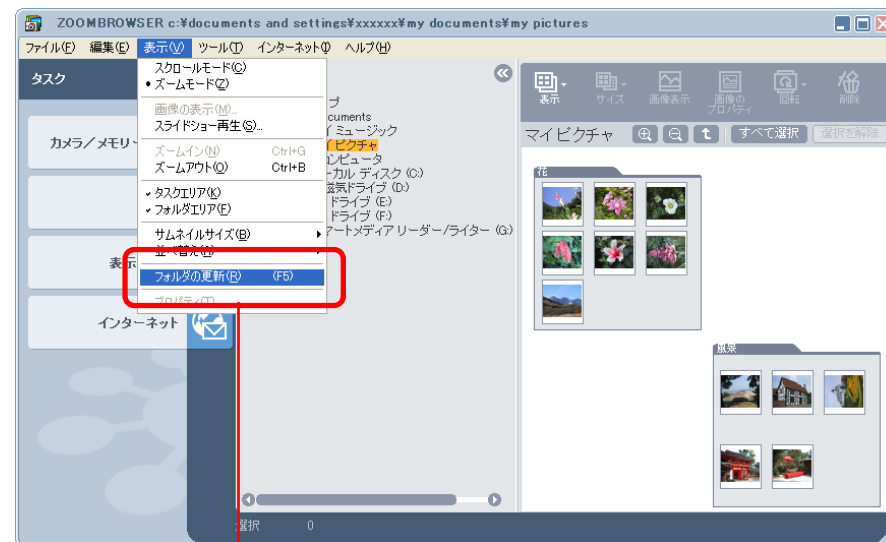
ZoomBrowser EX 上で画像の追加や移動、コピー、編集を行っている限り、ZoomBrowser EX 内のフォルダや画像ファイルはすべてブラウザエリアに正しく表示されます。

しかし、Windows 上で画像ファイルの移動やコピーを行ったり、あるいは別のソフトウェアで画像ファイルを編集したりすると、ZoomBrowser EX の持っている情報と、実際の画像ファイルの情報が、くい違ってしまいます。

このような場合に、「フォルダの現在の状況を調べ、最新の情報を持った状態に作り直す作業」、これが「フォルダの更新」です。

フォルダを更新する

[表示] メニューから [フォルダの更新] を選択します。これで全フォルダが更新されます。



[フォルダの更新] をクリック


フォルダを削除する

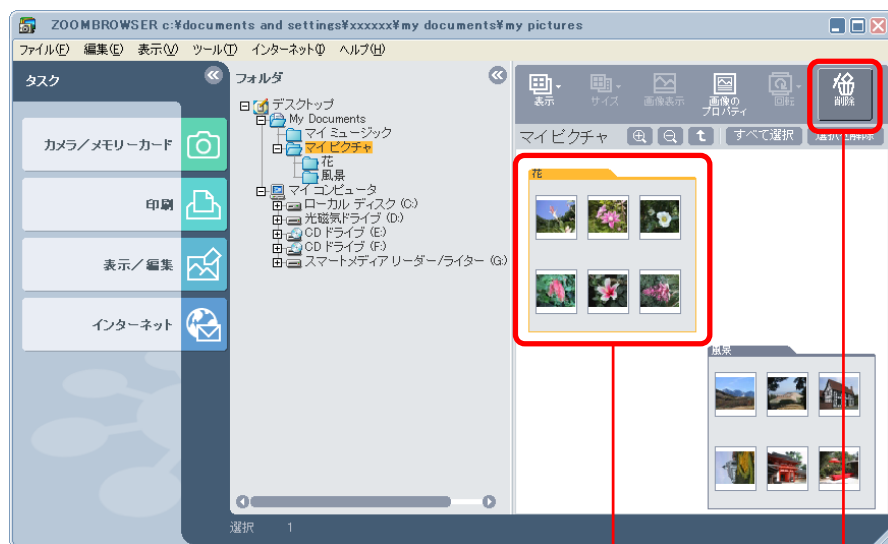
ここでは、フォルダの削除の操作を説明します。

重要

- ・フォルダを削除すると、その中に入っていた画像やフォルダがすべて削除されます。(ディスク上から画像ファイルやフォルダが削除されます) 十分慎重に操作してください。

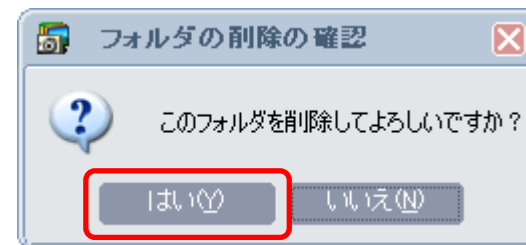
フォルダを削除する

削除するフォルダを選択した後、 (削除) をクリックします。



削除したいフォルダを選択して、[削除] をクリック

次のような確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。



その他の方法

■ メニューを使って削除する

フォルダを選択して [ファイル] メニューから [削除] を選択することでも削除ができます。

参 考

- ・これらの操作の後、[ごみ箱] アイコンをダブルクリックしてウィンドウを開き、[ごみ箱のタスク] の [ごみ箱を空にする] を実行すると、フォルダが完全に削除されます。

フォルダの名前を変える

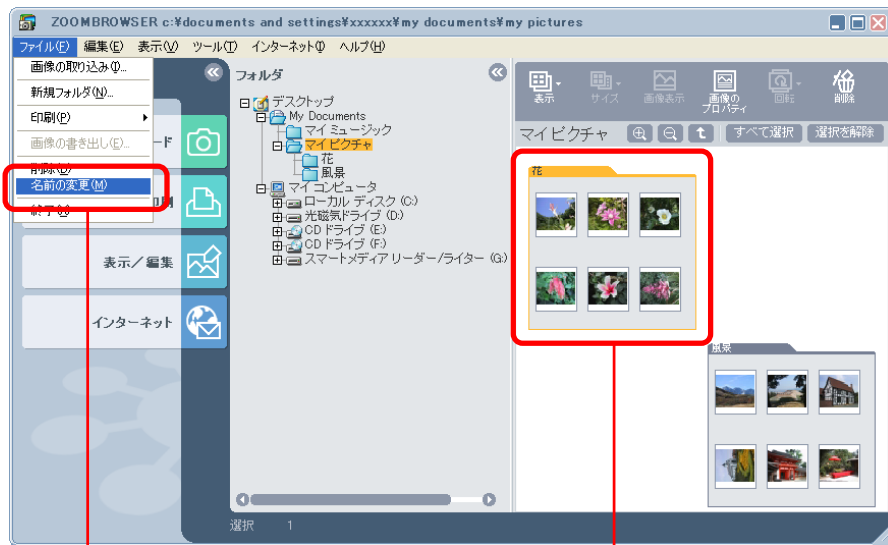
ここでは、フォルダの名前を変更する操作を説明します。

重要

- ・ ZoomBrowser EX 上で、フォルダの名前を変更すると、ディスク上のフォルダ名も変更されます。

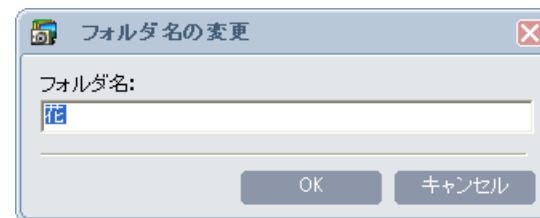
フォルダ名を変更する

名前を変更するフォルダを選択した後、[ファイル]メニューから[名前の変更]を選択します。



フォルダを選択した後、[名前の変更]をクリック

次のようなウィンドウが表示されます。



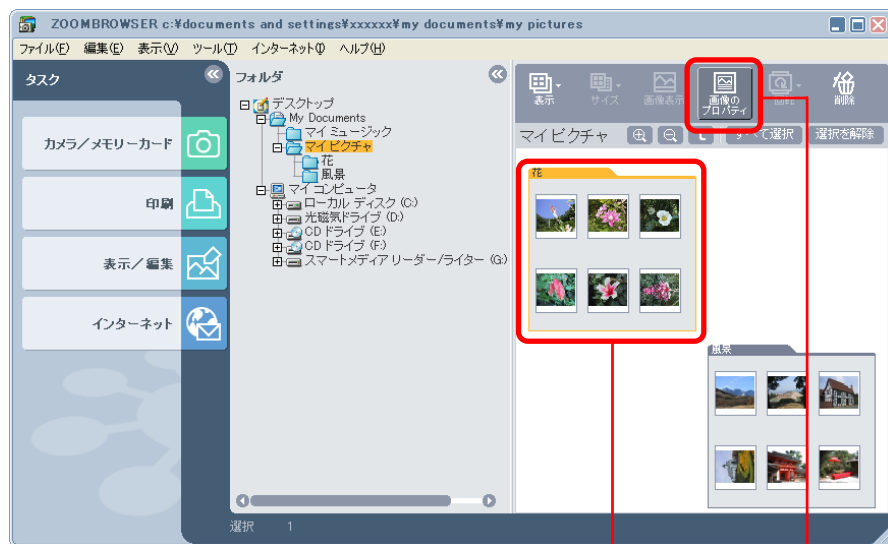
新しいフォルダ名を入力し、[OK]をクリックすれば名前の変更が実行されます。

フォルダの場所を調べる

画像が保存されているフォルダは、どのディスクの、どのフォルダに入っているフォルダなのか調べる方法を説明します。

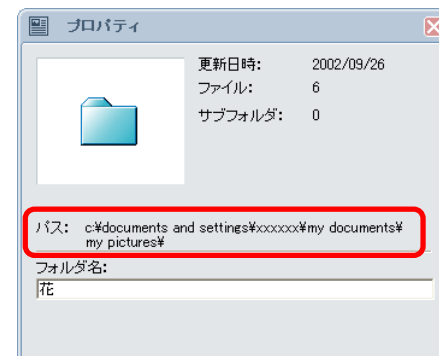
フォルダのプロパティを見る


調べたいフォルダを選択した後、 (画像のプロパティ) をクリックします。



フォルダを選択し、[画像のプロパティ] をクリック

次のようなウィンドウが表示されます。
下記の項目を見れば、保存されているフォルダの場所が確認できます。




確認が終わったら、 (クローズボックス) をクリックして、ウィンドウを閉じます。

その他の方法

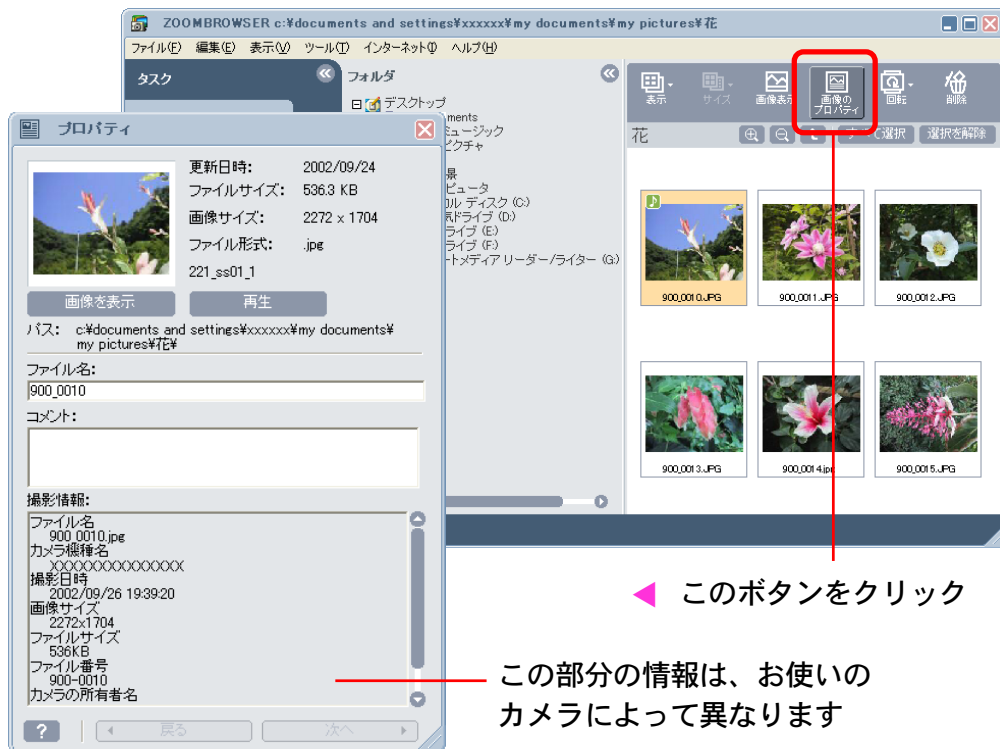
- メニューを使ってフォルダの場所を調べる
フォルダを選択して [表示] メニューから [プロパティ] を選択することでもフォルダの場所を調べることができます。

選択した画像のさまざまな情報を見る操作です。


属性を見る

ブラウザエリアで、画像を選択した後、 (画像のプロパティ) をクリックすると、画像のプロパティ (属性) ウィンドウが表示されます。


また、このウィンドウを表示させたまま、ブラウザエリアで画像を選択すると、プロパティウィンドウの内容が選択した画像の情報に変わります。



このウィンドウでは、画像の更新日やファイルサイズ、画像サイズ、ファイル形式、画像ファイルが保存されている場所、撮影時の詳しい情報などを確認することができます。また、ファイル名を変更したり、「コメント」を入力することができます。

属性のウィンドウを閉じるときは、 (クローズボックス) をクリックします。

参考

- ・ 画像を続けてクリックしていくことや [Shift] キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。そして、 (画像のプロパティ) をクリックすると、複数の画像の属性を連続して見ることができます。この場合には、[戻る] [次へ] で属性表示の対象となる画像を切り替えます。

参考

- ・ カメラで撮影した画像をソフトウェアで加工して保存した場合には、撮影に関する情報が失われる場合があります。

その他の方法

■ メニューを使って属性を見る

画像を選択して [表示] メニューから [プロパティ] を選択することでも画像の属性を見ることができます。

カメラウィンドウを開く

この章では、ZoomBrowser EXのカメラウィンドウの使い方を説明していきます。

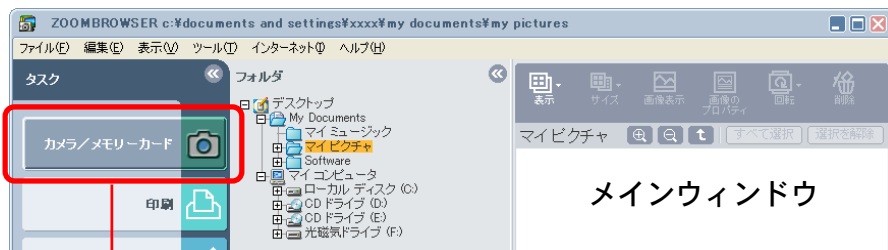
ここでは、カメラウィンドウの開き方について説明します。

重要

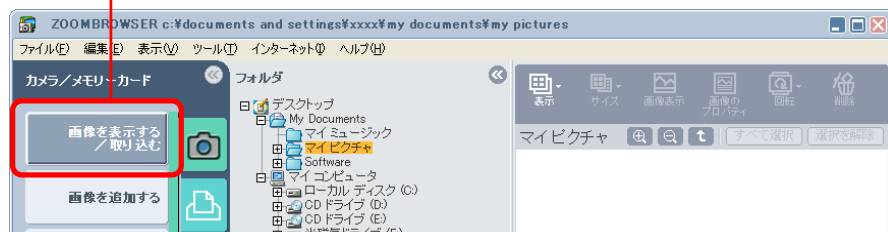
- ・この作業は、カメラがUSBケーブルで接続されていて、通信可能な状態になっているのを確認してから行ってください。

[カメラ/メモリーカード] ボタンを使う

メインウィンドウの [カメラ/メモリーカード] をクリックし、表示されたメニューの [画像を表示する/取り込む] をクリックします。メインウィンドウが消え、カメラウィンドウが表示されます。



これをクリック



メモリーカードリーダーをお使いの場合には、ZoomBrowser EXを起動した後、「[カメラ/メモリーカード] ボタンを使う」の方法でカメラウィンドウを表示します。

自動的に開く

カメラとパソコンをUSBケーブルで接続し、カメラを通信可能な状態にすると、起動するアプリケーションを選択するウィンドウが表示されます。ここで、ZoomBrowser EXを選択して [OK] をクリックすると、ZoomBrowser EXが起動し、カメラウィンドウが表示されます。

すでにZoomBrowser EXが起動している状態でも、同じ操作でカメラウィンドウを開くことができます。

重要

- ・Windows XPの場合、パソコンを起動してから最初の接続時には、起動するアプリケーションを選択するウィンドウが表示されません。(2度目からは表示されます) この場合は、デスクトップの「ZoomBrowser EX」アイコンをダブルクリックし、ZoomBrowser EXを起動してから、カメラウィンドウを表示してください。

参考

- ・「カメラが検出されませんでした。」などのメッセージが表示された場合は、付録の「困ったときには」をご覧ください。

画像を取り込む (1 / 3)

ここでは、カメラ（メモリーカード）に保存されている画像を、パソコンのディスクに取り込む操作を説明します。

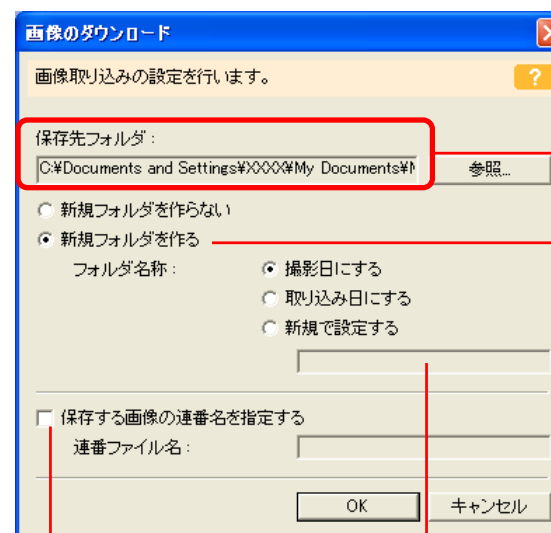
画像を取り込む

取り込みたい画像を選択し、[画像を取り込む]をクリックします。



画像の保存先を指定する

取り込んだ画像をパソコン内のどのフォルダに保存するかを指定します。



「新規で設定する」を選択した場合は、ここにフォルダ名称を入力します

ここにチェックマークが付いていない場合、画像のファイル名は「XXX-XXXX.JPG」・・・という形式になります。チェックマークを付けて名称を入力すると、画像のファイル名は「名称+ XXXX.JPG」・・・という形式になります。（ファイル名の「X」には数字が入ります）

参 考

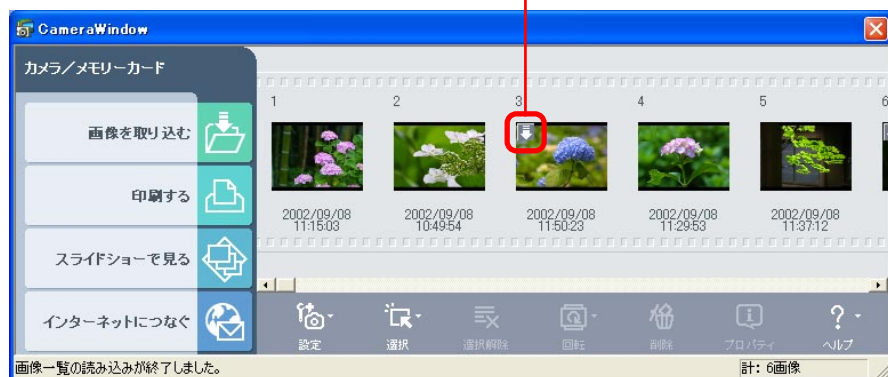
- ・初期状態では、「保存先フォルダ」に「マイ ピクチャ」フォルダが設定されています。(Windows 2000/Windows Me/Windows 98 の場合は、「My Pictures」フォルダが設定されています)

[OK] をクリックすると、取り込みが実行されます。取り込みが終了すると、カメラウィンドウが消え、メインウィンドウが表示されます。

画像を取り込み後のカメラウィンドウ

取り込み済みのカメラウィンドウの画像には、次のような「取り込み済み」のマークが表示されます。

取り込み済みであることを示すマーク




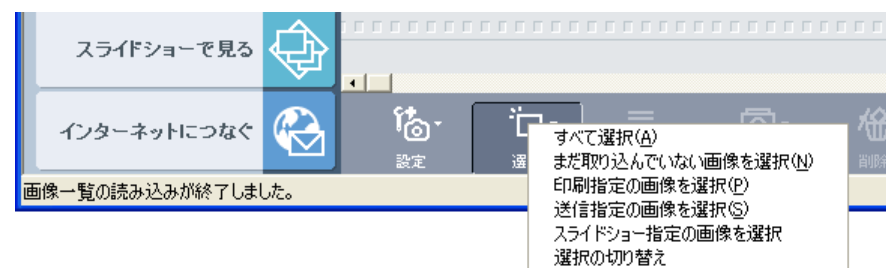
その他の方法

■ 複数の画像を取り込む

画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択することができます。複数の画像を選択した状態で、取り込みの操作を行えば、複数の画像を一度に取り込むことができます。

■ 取り込む画像を選択して取り込む

 (選択) をクリックするとメニューが表示されます。このメニューを使って画像を選択することができます。



- ・すべて選択
カメラ内の画像をすべて取り込むときに選択します。
- ・まだ取り込んでいない画像を選択
まだパソコンに取り込んでいない画像のみを取り込むときに選択します。
- ・印刷指定の画像を選択
カメラでプリント指定した画像のみを取り込むときに選択します。

画像を取り込む (3 / 3)

- ・送信指定の画像を選択
カメラで送信設定した画像のみを取り込むときに選択します。
- ・スライドショー指定の画像を選択
カメラでスライドショー指定した画像のみを取り込むときに選択します。
- ・選択の切り替え
選択されている画像を選択されていない状態に、選択されていない画像を選択されている状態にします。

参 考

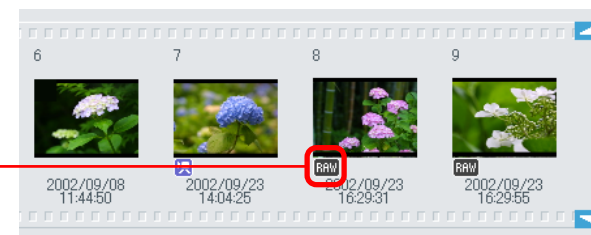
- ・スティッチアシストモード(カメラによって搭載していない機種もあります)で撮影した画像は、カメラウィンドウ上で、次のように表示されます。

スティッチアシストモードで撮影した画像を示すマーク(矢印の線をクリックすることで、PhotoStitchを起動することができます)



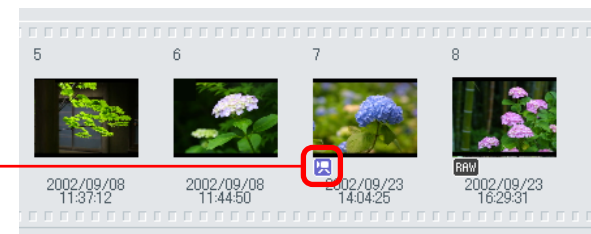
- ・RAWモード(カメラによって搭載していない機種もあります)で撮影した画像は、カメラウィンドウ上で、次のように表示されます。

RAWモードで撮影した画像を示すマーク



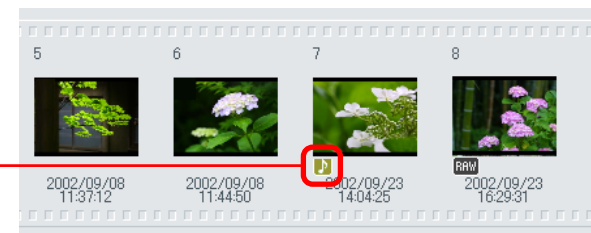
- ・動画モード(カメラによって搭載していない機種もあります)で撮影したメモリーカードに記録されている画像は、カメラウィンドウ上で、次のように表示されます。

動画を示すマーク



- ・音声メモ(カメラによって搭載していない機種もあります)が付いている画像は、カメラウィンドウ上で、次のように表示されます。

音声メモを示すマーク




ここでは、カメラ（メモリーカード）に保存されている画像を削除する方法を説明します。

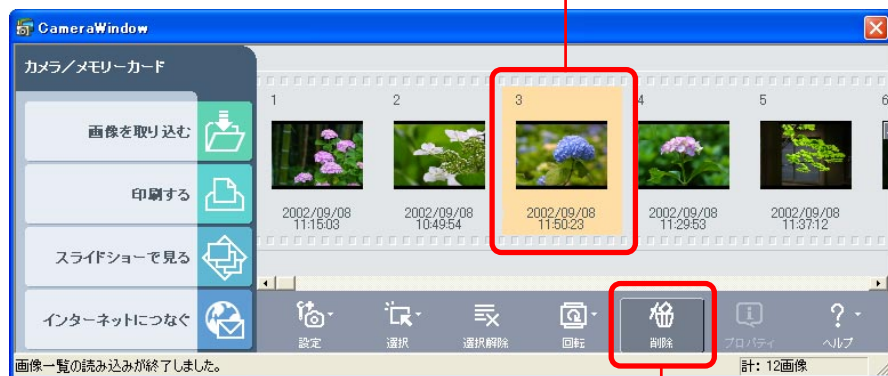
重要

- ・カメラウィンドウで画像を削除すると、メモリーカードに入っている実際の画像が削除されてしまいます。削除すると元に戻すことはできませんので、注意して操作してください。

カメラの画像を削除する

削除したい画像をクリックで選択し、（削除）をクリックします。

画像を選択して



これをクリック


確認のメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。これで削除が実行されます。

その他の方法

■ 複数の画像を削除する


画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択することができます。複数の画像を選択した状態で、削除の操作を行えば、複数の画像を一度に削除することができます。

■ 削除する画像を選択する

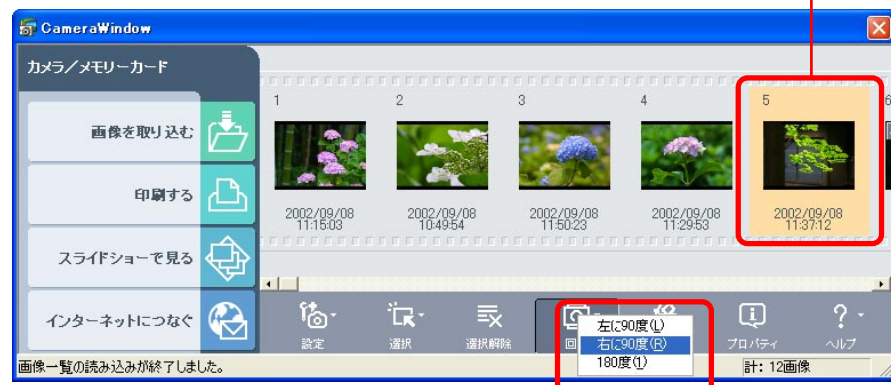
（選択）をクリックするとメニューが表示されます。このメニューを使って、削除する画像を選択することができます。

カメラを縦位置にかまえて撮影した画像を、正しい向きの表示に直す操作を説明します。

カメラの画像を回転する

回転したい画像をクリックで選択し、 (回転) をクリックします。表示されたメニューで、目的の回転方向をクリックします。

画像を選択して



[回転] をクリックし、回転方向を選択

参考

- ・ [左に90度] は反時計回り、[右に90度] は時計回りです。
 - ・ 「回転」は、カメラウィンドウに表示されている画像が回転するだけで、カメラ内に保存されている画像ファイルそのものは何も変更されません。
- ただし、その画像を取り込む操作を行うと、実際に画像が回転され、正しい向きの画像ファイルとオリジナルの画像がパソコンに取り込まれます。

その他の方法

■ 複数の画像を回転する

画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択することができます。複数の画像を選択した状態で、操作を行えば、複数の画像を一度に回転することができます。


パソコンの画像を追加する (1 / 2)

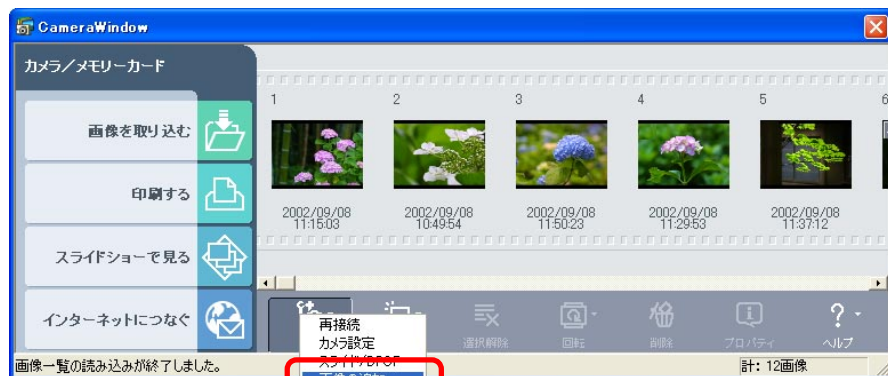
パソコンのディスクに保存されている画像を、カメラ(メモリーカード)に追加する操作を説明します。

重要

- ・この作業は、カメラがUSBケーブルで接続されていて、通信可能な状態になっているのを確認してから行ってください。
- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合には、メモリーカードリーダーにメモリーカードがセットされているのを確認してから行ってください。

カメラに画像を追加する

 (設定) をクリックし、表示されたメニューで [画像の追加] を選択します。



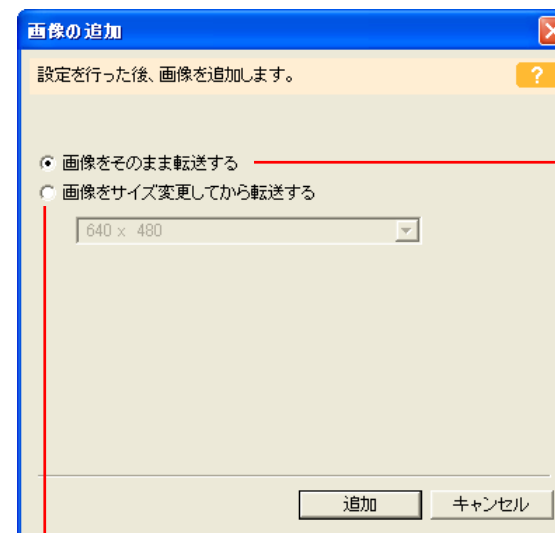
これをクリック

追加する画像ファイルを選択するダイアログが表示されます。追加したい画像ファイルを選択して [開く] をクリックします。

参考

- ・複数の画像を一度に追加することもできます。

次のようなウィンドウが表示されたら、必要に応じて項目を選択し、[追加] をクリックします。これで画像が追加されます。



画像をそのまま追加する場合に選択します

画像のサイズを変更してから追加する場合に選択します。すぐ下の項目で、変更したい画像サイズを選択します。(メモリーカードリーダーをお使いの場合には、画像サイズを数値で入力します。[VGA サイズ] をクリックした場合は、[640] と [480] の数値が自動で入力されます)


参 考

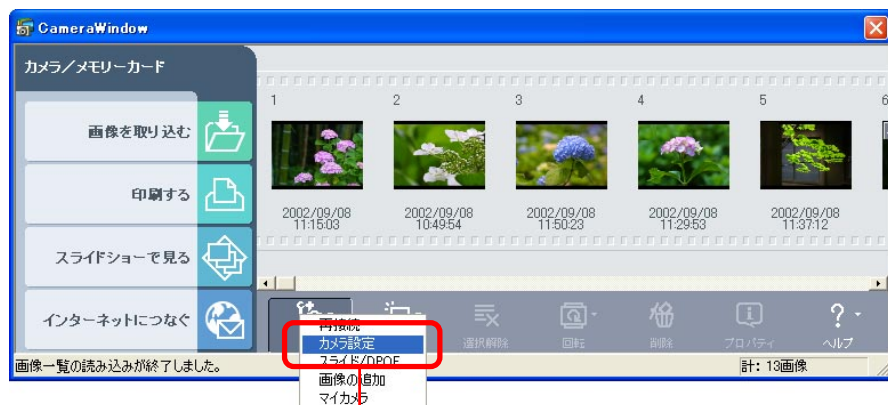
- ・ [画像をそのまま転送する] を選択できるのは、DCF 規格に準拠した JPEG 画像を追加するときだけです。それ以外の画像の場合は、[画像をサイズ変更してから転送する] を選択してください。
- ・ カメラには、JPEG形式のファイルを追加することができます。
- ・ RAW 形式、動画ファイル (AVI 形式) は、追加できません。
- ・ ファイル形式については、付録の「対応しているファイル形式」で詳しく説明しています。

カメラの設定を確認、変更する

カメラの設定をパソコン上で確認することができます。

カメラの設定を確認、変更する

 (設定) をクリックし、表示されたメニューで [カメラ設定] をクリックします。

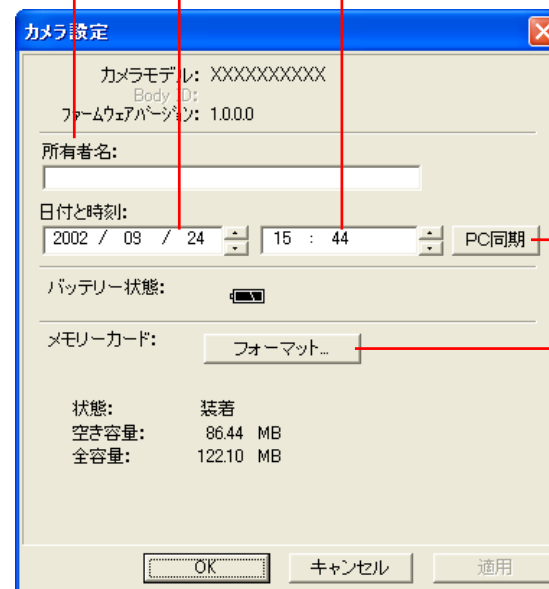


[設定] をクリックし、[カメラ設定] をクリック

これで [カメラ設定] ウィンドウが表示されます。[カメラ設定] ウィンドウでは、右のような設定ができます。

カメラの所有者名を入力することができます

カメラの時計を設定することができます



このボタンをクリックすると、カメラの日付と時刻が、パソコンの日付と時刻と同じ設定になります

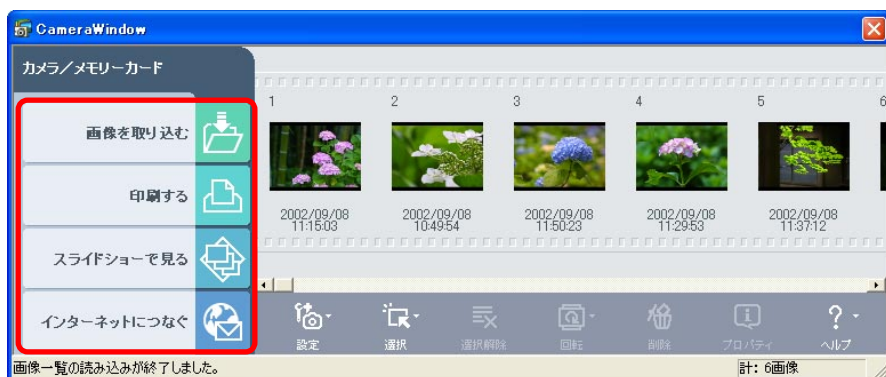
このボタンをクリックすると、カメラのメモリーカードを初期化することができます(機種によっては初期化できない場合もあります)

確認、変更が終わったら、[OK] をクリックします。

タスクボタンを使った機能では、すでに「画像を取り込む」操作を紹介しましたが、ここではその他の機能について説明します。

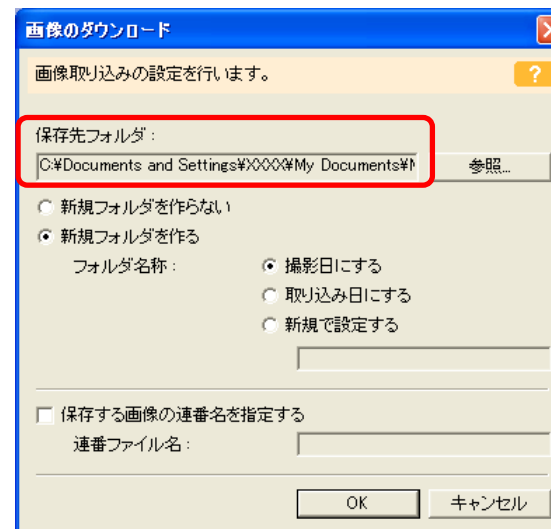
タスクボタン

4種類のタスクボタンの中から、行いたい作業を選択します。



画像の取り込み先を指定するウィンドウ

カメラウィンドウで画像を選択した後、タスクボタンを使って作業を選択すると、次のようなウィンドウが表示されます。このウィンドウで画像の保存先を指定すると、次の作業に進みます。



保存先の指定については、この章の「画像を取り込む (1/3)」で詳しく説明しています。

重要

- ・カメラウィンドウでタスクボタンを選択して作業を行うたびに、選択した画像はパソコンに取り込まれます。

選択できる機能

画像の保存先を指定した後の操作は、以下で説明している操作と同じです。

■「画像を取り込む」

この操作については、この章の「画像を取り込む」で説明しています。

■「印刷する」

- ・レイアウトして印刷する
- ・インデックスを印刷する

この操作については、第6章の「画像をプリントする」で説明します。

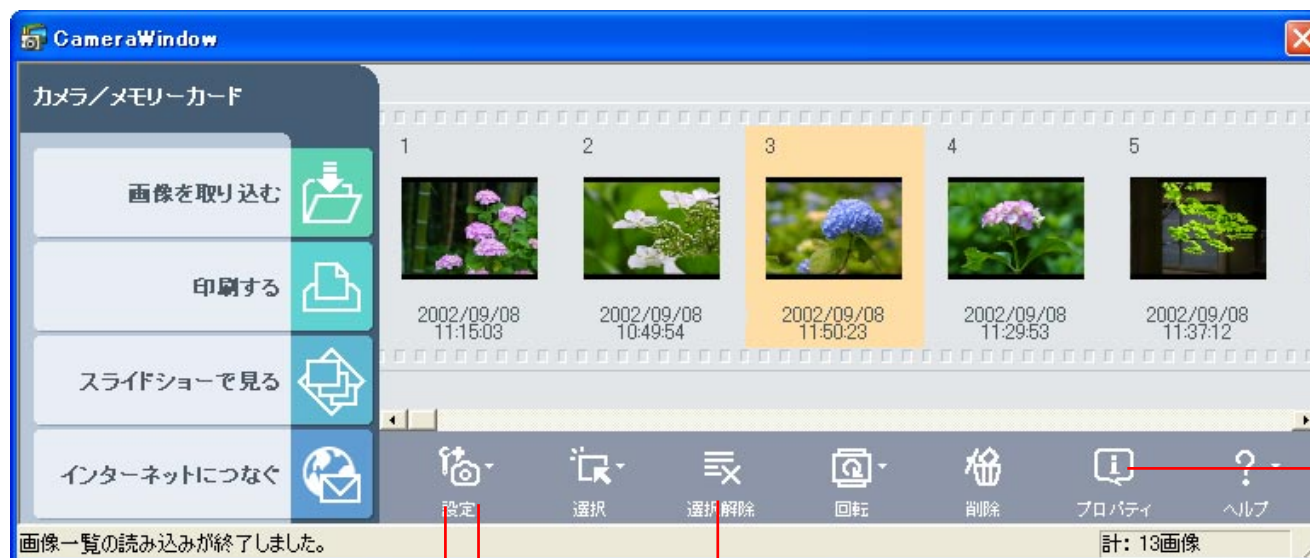
■「スライドショーを見る」

この操作については、第6章の「スライドショーで再生する」で説明します。

■「インターネットにつなぐ」

- ・電子メールで画像を送信する
この操作については、第6章の「画像を電子メールで送る」で説明します。
- ・画像をサーバーにアップロードする
この操作については、第7章の「画像をアップロードする」で説明します。

これまで説明しなかったカメラウィンドウの機能をまとめて説明します。



クリックすると、撮影時の
情報を確認できます

クリックすると、画像の選択を解除します

[設定] メニューから [再接続] を選択すると、カメラとパソコンの接続が途絶えた後、再び接続することができます *

[設定] メニューから [スライド/DPOF] を選択すると、カメラを使ったスライドショーや、DPOF (プリント指定) を行うことができます (この操作については付録の「カメラ上でのスライドショーの設定」、「プリント指定」で説明します) *

[設定] メニューから [マイカメラ] を選択すると、カメラの起動画面やシャッター音などをカメラに登録するためのウィンドウが表示されます (この操作については第6章の「カメラにマイカメラコンテンツを登録する」で説明します) *

* の付いたボタンは機種によってはお使いになれません

画像を電子メールで送る (1 / 2)

この章では、ZoomBrowser EXで保管している画像を、さまざまな場面で活用する方法を説明していきます。

まず、画像を電子メールで送る方法を説明します。

重要

- ・ 画像を電子メールで送るには、お使いのメールソフトがMAPIクライアントに設定されている必要があります。設定方法についてはメールソフトの説明書などをご覧ください。

画像を電子メールで送信する

- 1 メインウィンドウの[インターネット]をクリックします。
- 2 表示されたメニューの[電子メールで画像を送信する]をクリックします。
- 3 ブラウザエリアで送信したい画像を選択し、[次へ]をクリックします。
複数の画像を選択したり、フォルダを選択してフォルダ内の全画像を指定したりすることもできます。

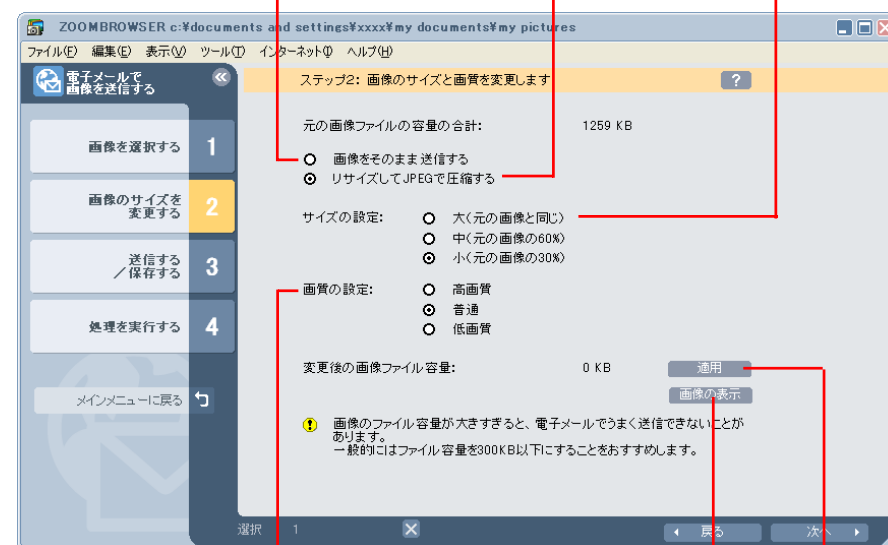
画像サイズと画質を設定する画面に変わります。

4 画像サイズと画質を設定します。

画像を縮小したくない場合に
選びます

元の画像に対する縮小率を
設定します

通常は、こちらを選びます



画質を設定します（低くするほど画像は荒れますが、ファイルサイズは小さくなります）

実際に圧縮したときの画質を確認するときにクリックします（プレビュー画像が表示されます）

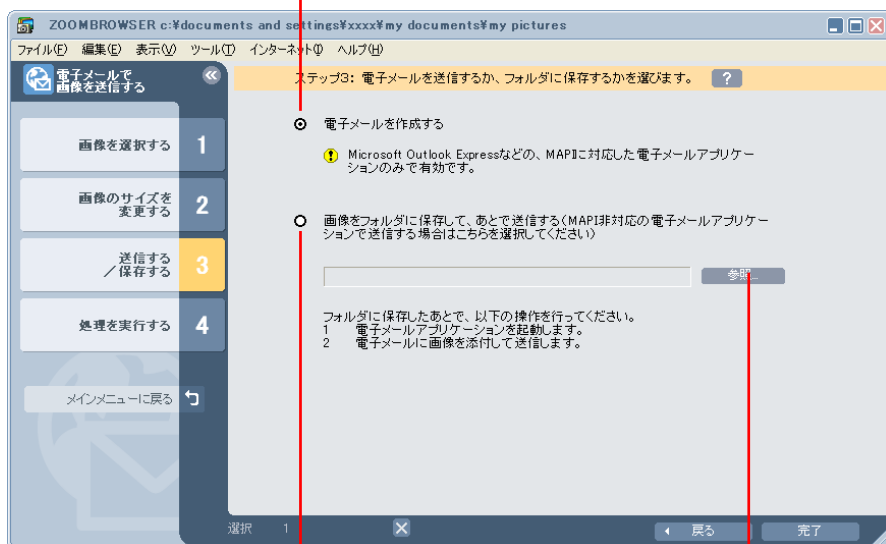
実際に圧縮したときのファイルサイズを確認するときに使います（ファイルサイズは「変更後の画像ファイル容量」に表示されます）

画像を電子メールで送る (2 / 2)

5 [次へ] をクリックします。

6 電子メールを送信するか、画像を保存するかを選択します。

すぐに電子メールソフトウェアを起動して、メールを送信するときを選びます

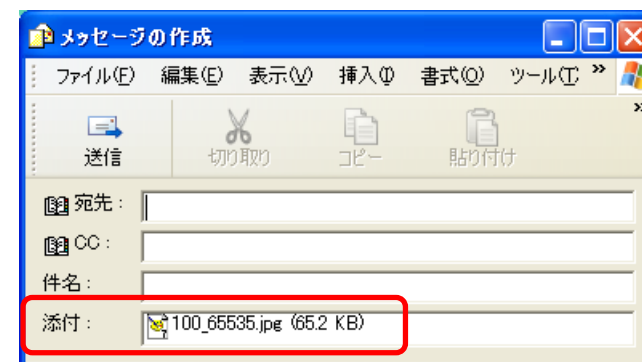


一旦ディスクに画像を保存しておくときに選択します

[画像をフォルダに保存して、あとで送信する] を選択した場合は、[参照] をクリックして保存先を指定します

7 [完了] をクリックします。

- ・ [電子メールを作成する] を選択した場合：
電子メールソフトウェアが起動し、選択した画像が指定されたメールの送信画面に、添付ファイルとして表示されます。宛先やメール本文を入力してメールを送信してください。



- ・ [画像をフォルダに保存して、あとで送信する] を選択した場合：
指定した保存先に画像が保存されます。
電子メールで画像を送信するときは、電子メールソフトウェアを起動し、保存した画像を添付ファイルとして指定してください。

参考

- ・ [インターネット] メニューの [電子メールの作成] を選択することでも、画像を電子メールで送ることができます。
- ・ 一部、自動起動できない電子メールソフトウェア (MAPI 未対応のもの) もあります。この場合は、画像を一旦ディスクに保存し、電子メールソフトウェアを起動してから、送信メールに添付してください。

カメラ（メモリーカード）に保存されている画像を、パソコンのディスクに取り込む操作を説明します。

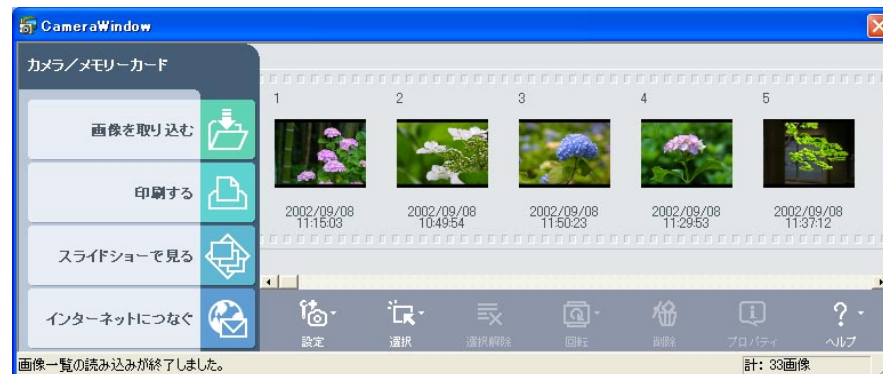
ここでは、メインウィンドウが表示されているときの操作を説明します。すでにカメラウィンドウが表示されている場合の操作は、第5章の「画像を取り込む」で説明しています。

重要

- ・この作業は、カメラがUSBケーブルで接続されていて、通信可能な状態になっているのを確認してから行ってください。
- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合には、メモリーカードリーダーにメモリーカードがセットされているのを確認してから行ってください。

カメラに画像を追加する

- 1 メインウィンドウの [カメラ/メモリーカード] をクリックします。
- 2 表示されたメニューの [画像を表示する/取り込む] をクリックします。
メインウィンドウが閉じられ、カメラウィンドウが開きます。



ここ以降の操作は、第5章の「画像を取り込む」の操作と同じです。

参考

- ・ [ファイル] メニューの [画像の取り込み] を選択することでも、画像を取り込むことができます。

画像を追加する (1 / 2)

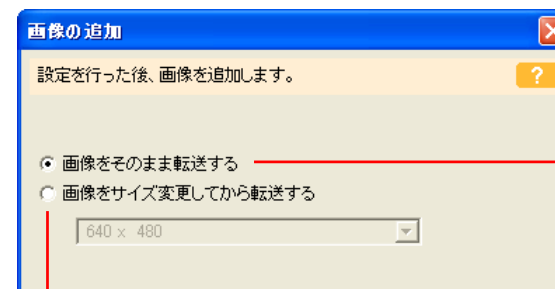
パソコンのディスクに保存されている画像を、カメラ(メモリーカード)に追加する操作を説明します。

重要

- ・この作業は、カメラがUSBケーブルで接続されていて、通信可能な状態になっているのを確認してから行ってください。
- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合には、メモリーカードリーダーにメモリーカードがセットされているのを確認してから行ってください。

カメラに画像を追加する

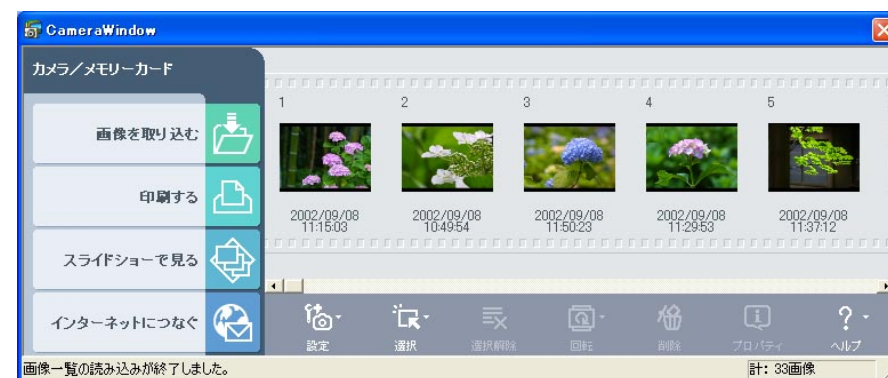
- 1 メインウィンドウの [カメラ/メモリーカード] をクリックします。
- 2 表示されたメニューの [画像を追加する] をクリックします。
- 3 ブラウザエリアで追加したい画像を選択し、[完了] をクリックします。
複数の画像を選択したり、フォルダを選択してフォルダ内の全画像を指定したりすることもできます。
- 4 必要に応じて画像サイズを変更し、[追加] をクリックします。



画像をそのまま追加する場合に選択します

画像のサイズを変更してから追加する場合に選択します。すぐ下の項目で、変更したい画像サイズを選択します。(メモリーカードリーダーをお使いの場合には、画像サイズを数値で入力します。[VGAサイズ] をクリックした場合は、[640] と [480] の数値が自動で入力されます)

カメラウィンドウが開き、指定した画像がカメラ(メモリーカード)に追加されます。



参考

- ・複数の画像を選択した場合、変更した画像サイズは、選択したすべての画像に反映されます。

参 考

- ・ [画像をそのまま転送する] を選択できるのは、DCF 規格に準拠した JPEG 画像を追加するときだけです。それ以外の画像の場合は、[画像をサイズ変更してから転送する] を選択してください。
- ・ カメラには、JPEG形式のファイルを追加することができます。
- ・ RAW 形式、動画ファイル (AVI 形式) は、追加できません。
- ・ ファイル形式については、付録の「対応しているファイル形式」で詳しく説明しています。

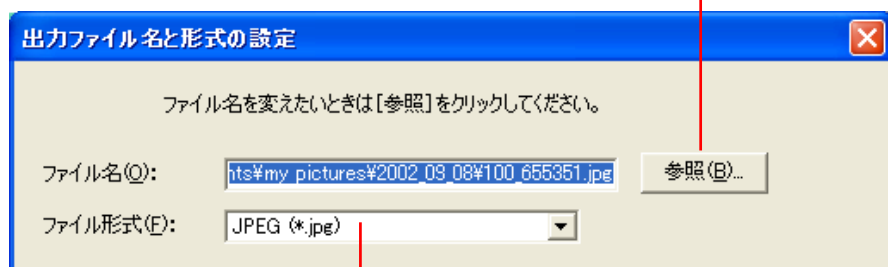
画像を書き出す (1 / 2)

ZoomBrowser EXで保管している画像を、大きさや解像度、ファイル形式などを変えて、別の画像ファイルとして書き出す方法を説明します。

画像を書き出す

- 1 ブラウザエリアで書き出す画像を選択します。
複数の画像を選択したり、フォルダを選択してフォルダ内の全画像を指定したりすることもできます。
- 2 [ファイル] メニューから [画像の書き出し] を選択します。
「出力ファイル名と形式の設定」ウィンドウが表示されます。
- 3 ファイル名およびファイル形式を指定します。

このボタンをクリックして表示される保存のダイアログで、ファイルの保存場所、ファイル名などを指定することができます

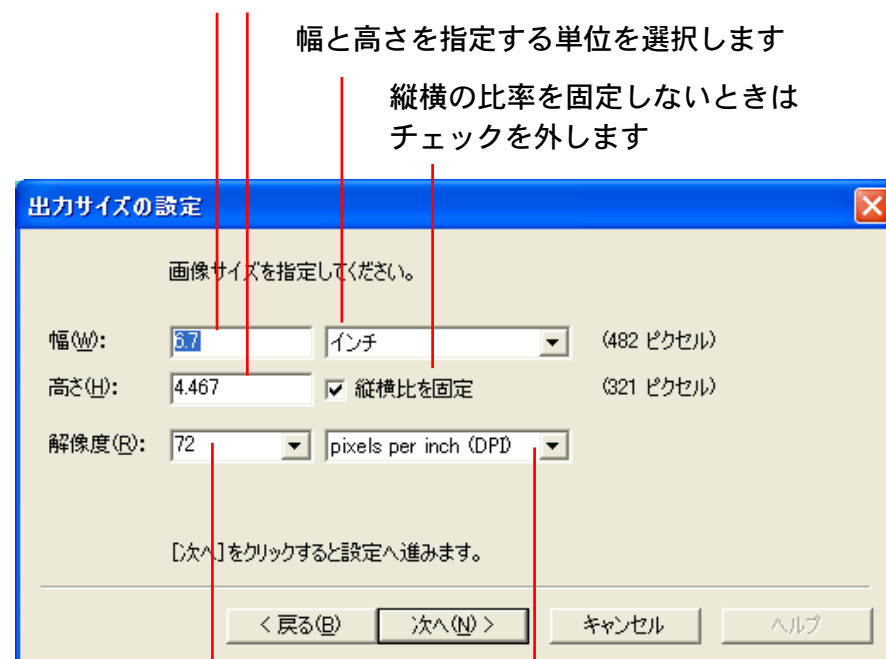


画像ファイルのファイル形式を選択します

- 4 [次へ] をクリックします。
[出力サイズの設定] ウィンドウが表示されます。

- 5 画像の大きさ、解像度を設定します。

画像の幅と高さを指定します



幅と高さを指定する単位を選択します

縦横の比率を固定しないときは
チェックを外します

解像度 (画像の細かさ) を指定します

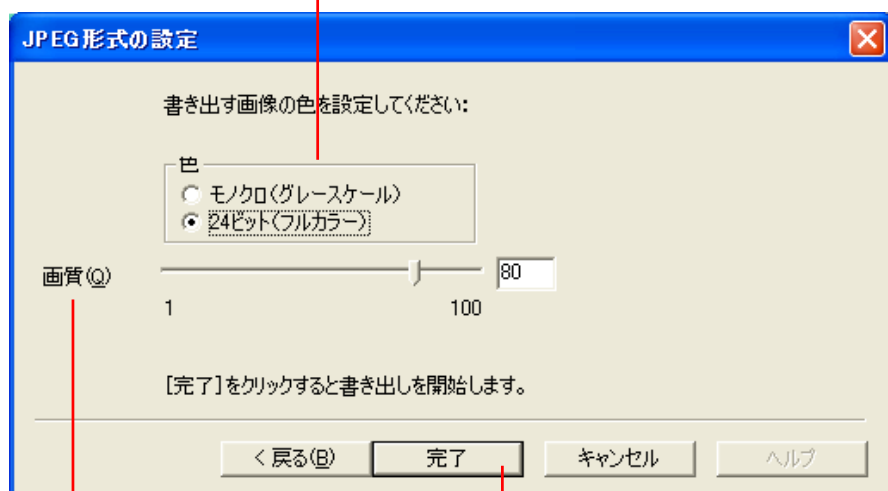
解像度の単位を指定します

画像を書き出す (2 / 2)

6 [次へ] をクリックします。
ファイル形式別の設定ウィンドウが表示されます。

7 色数や画質を設定します。

グレースケール (白黒写真のような画像) にする場合は
[モノクロ] を選択します



画質を設定します
選択したファイル形式によっ
ては、この項目が異なってい
たり、表示されない場合があ
ります

書き出すファイル形式として
「Windows の背景」を選択した
場合は、ここに [次へ] が表示
されます
画面の指示にしたがって設定を
行ってください

8 [完了] をクリックします。
これで画像が書き出されます。

参 考

- 書き出すことのできるファイル形式は、JPEG形式、TIFF形式、Windowsビットマップ形式 (Windowsの背景を含む) の3種類です。
ファイル形式については、付録の「対応しているファイル形式」で詳しく説明しています。

スライドショーで再生する (1 / 2)

選択した複数の画像を、画面いっぱいに連続して表示する「スライドショー」の使い方を説明します。

スライドショーを設定し、実行する

- 1 メインウィンドウの [表示／編集] をクリックします。
- 2 表示されたメニューの [スライドショーで表示する] をクリックします。
- 3 ブラウザエリアで表示したい画像を選択し、[次へ] をクリックします。
複数の画像を選択したり、フォルダを選択してフォルダ内の全画像を指定したりすることもできます。

画像を画面に表示する際の拡大／縮小の方法を選択します

ファイル名やタイトルなどの画像情報や操作ボタン（次のページで説明します）の表示方法を選択します

画像が表示された後、自動で進行しないようにする場合は「マウスの左ボタンクリック」を選択します
自動的に次の画像が表示されるようにする場合は「X秒ごと」を選択し、待機する秒数をスライダーで指定します

- 4 スライドショーの表示方法を設定し、[完了] をクリックします。

一通りのスライドショーが終了した後、スライドショーを終了する(上)か、再度はじめてから開始する(下)かを選択します

画像の切り替え時に使用する効果を選択します(効果をクリックすると、その効果が画面で確認できます)
なお、「?」は「ランダムに効果を利用する」という効果です



設定が完了したら [完了] をクリックします

スライドショーで再生する (2 / 2)

スライドショーがはじまります。

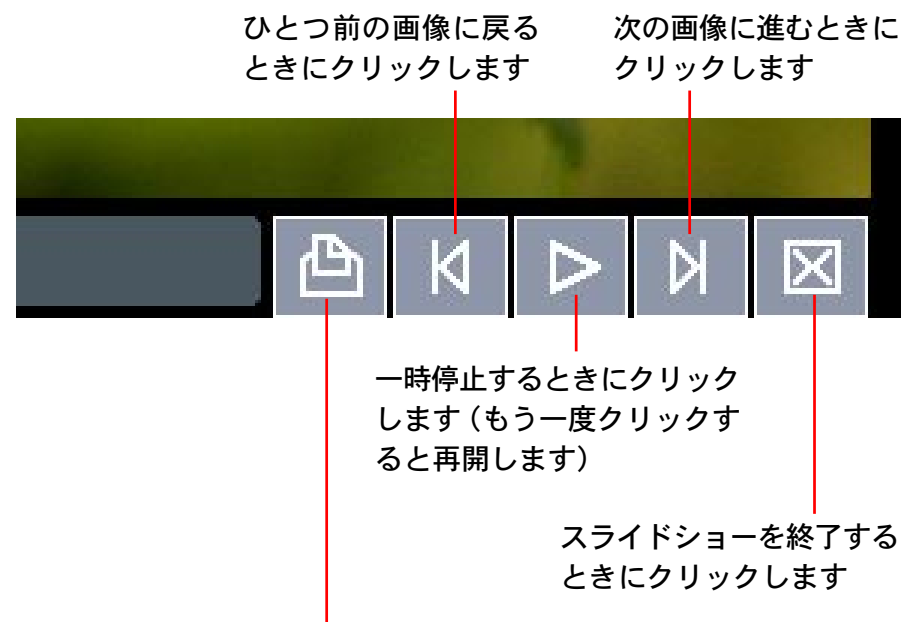


前ページの設定で、「画像の情報」の「表示する」を選択すると、ファイル名や操作ボタンなどが表示されます

参 考

- ・ [表示] メニューの [スライドショー再生] を選択することでも、スライドショーを実行することができます。

スライドショーの実行中には、画面右下の操作ボタンを使って次のような操作をすることができます。



【プリント指定ボタン】

スライドショーの実行中、気に入った画像があったらこのボタンをクリックします (ボタンがオレンジ色に変わります)

スライドショーが終了すると、PhotoRecord (プリントソフトウェア) が自動的に起動し、選択した画像をプリントする画面が表示されます

画像にサウンドを付ける

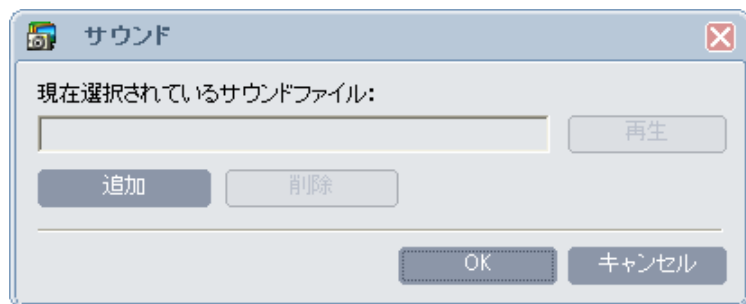
画像にサウンドを付けておき、必要に応じてそのサウンドを再生することができます。

参考

- ・ 画像に付けるサウンドファイルは、次のいずれかのファイル形式になっている必要があります。
WAVE形式（拡張子は「.wav」）のファイル
MIDI形式（拡張子は「.mid」「.midi」）のファイル

画像にサウンドを付ける

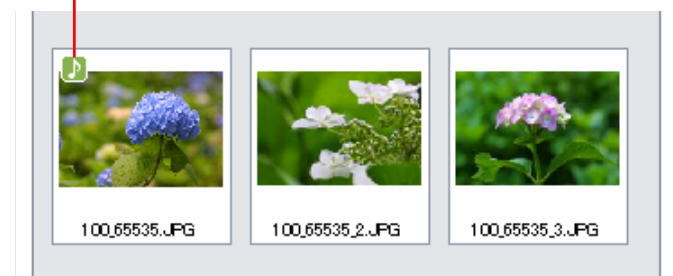
ブラウザエリアで画像を選択した後、[編集]メニューから[サウンドの追加・削除]を選択します。
次のようなウィンドウが表示されます。



[追加]をクリックすると、ファイルを選択するダイアログが表示されますので、画像に付けるサウンドファイルを選択し、[開く]をクリックします。続いて、[OK]をクリックすると、画像にサウンドが付けられます。

サウンドの付いた画像には、次のようなマークが表示されます。

サウンドが付いていることを示すマーク



参考

- ・ サウンドを外したい場合は、その画像を選択した後、[編集]メニューから[サウンドの追加・削除]を選択し、[削除]をクリックします。
- ・ 画像にサウンドファイルを付けると、指定したサウンドファイルが、その画像ファイルと同じフォルダにコピーされます。

画像のサウンドを再生する

サウンドの付いた画像を選択した後、[編集]メニューから[サウンドの再生]を選択します。次のようなウィンドウが表示され、再生が実行されます。




パソコンの中に保存されている「マイカメラコンテンツ」をカメラに登録したり、カメラに登録されている「マイカメラコンテンツ」をパソコンに保存する方法を説明します。(マイカメラ機能に対応した機種のみ)

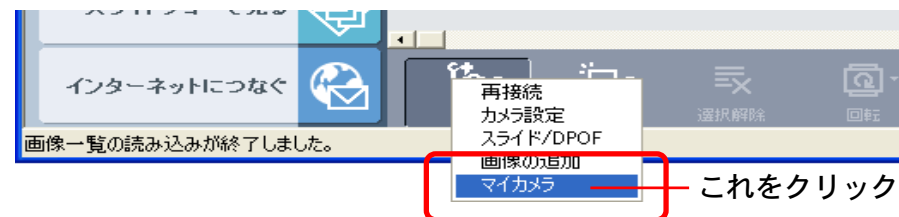
マイカメラコンテンツって？

カメラの起動画面や起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音のことを「マイカメラコンテンツ」と呼びます。
カメラ側のマイカメラコンテンツには、好きな画像や音をパソコン側から登録することができます。

マイカメラコンテンツを表示する

ZoomBrowser EXには、あらかじめいくつかのマイカメラコンテンツが用意されています。まずはじめに、このマイカメラコンテンツを表示してみましょう。

- 1 カメラとパソコンを接続し、通信可能な状態にして、カメラウィンドウを表示します。
- 2 カメラウィンドウの  (設定) をクリックし、表示されたメニューで [マイカメラ] を選択します。
メインウィンドウで、[カメラ/メモリーカード] をクリックし、表示されたメニューで [マイカメラを設定する] をクリックすることでも、マイカメラウィンドウを表示させることができます。



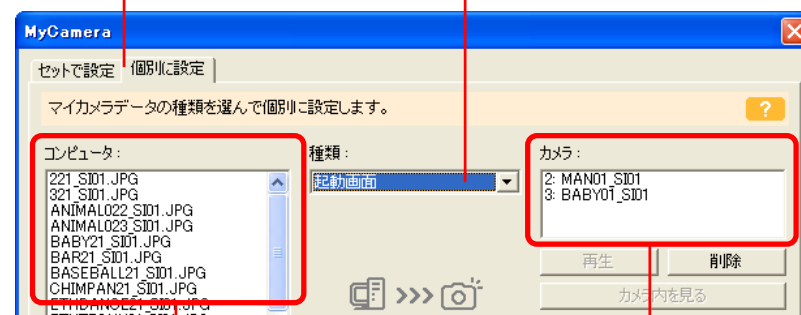
マイカメラウィンドウが表示されます。

[セットで設定] / [個別に設定] タブを切り替えたり、[個別に設定] ウィンドウの「種類」を切り替えてみてください。「コンピュータ」の一覧に、用意されているマイカメラコンテンツ (画像や音声ファイル) が表示されます。

また、「カメラ」には、カメラ内のマイカメラコンテンツが表示されます。(変更できるコンテンツだけが表示されます)

セットと各コンテンツを
切り替えます

種類を切り替えます



パソコン内にあらかじめ用意されているマイカメラコンテンツが表示されます

カメラ内に入っているマイカメラコンテンツが表示されます

マイカメラウィンドウの「コンピュータ」の一覧に表示されているコンテンツをカメラに登録することができます。

参 考

- ・「セット」は、「起動画面」「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」が、あるテーマにそってまとめられたものです。
- ・「セット」を選び、任意のセットをカメラに登録すると、「起動画面」「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」を一括して変更することができます。
- ・「コンピュータ」の一覧に、新しいファイルをコンテンツとして追加することもできます。コンテンツを追加する方法については後述します。
- ・あらかじめ用意されているマイカメラコンテンツは、インストールしたドライブの「Program Files」→「Canon」→「CameraWindow」→「MyCameraFiles」の中にあります。
- ・メインウィンドウの[編集]メニューから[マイカメラ]を選択することでも、マイカメラウィンドウを表示することができます。

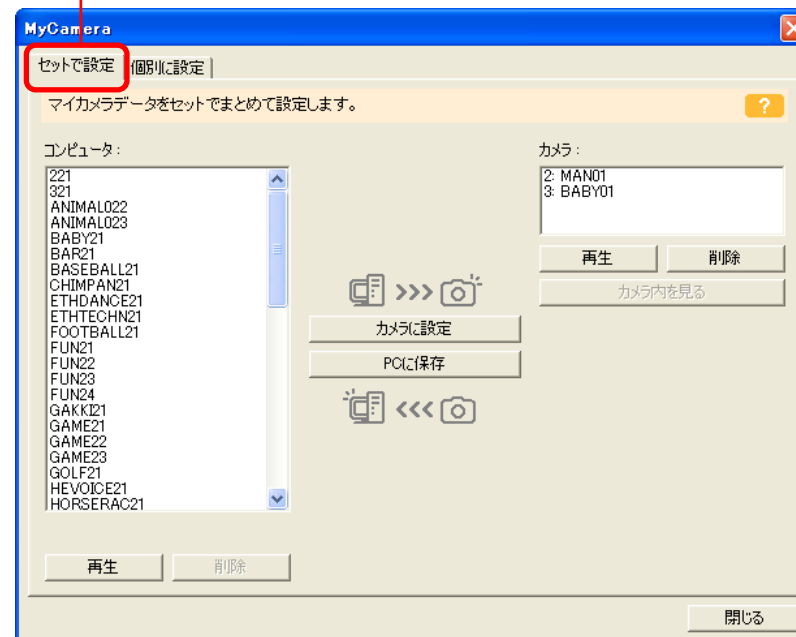
コンテンツをカメラに登録する

ここでは、あらかじめ用意されているマイカメラコンテンツを、カメラに登録します。

1 マイカメラウィンドウで[セットで設定]タブが選択されていることを確認します。

起動画面、起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音を個別に登録したい場合には、[個別に設定]タブをクリックし、「種類」の項目で[起動画面][起動音][シャッター音][操作音][セルフタイマー音]を選択します。

[セットで設定]を選択します



2 「コンピュータ」の一覧から、登録したいコンテンツを選択します。

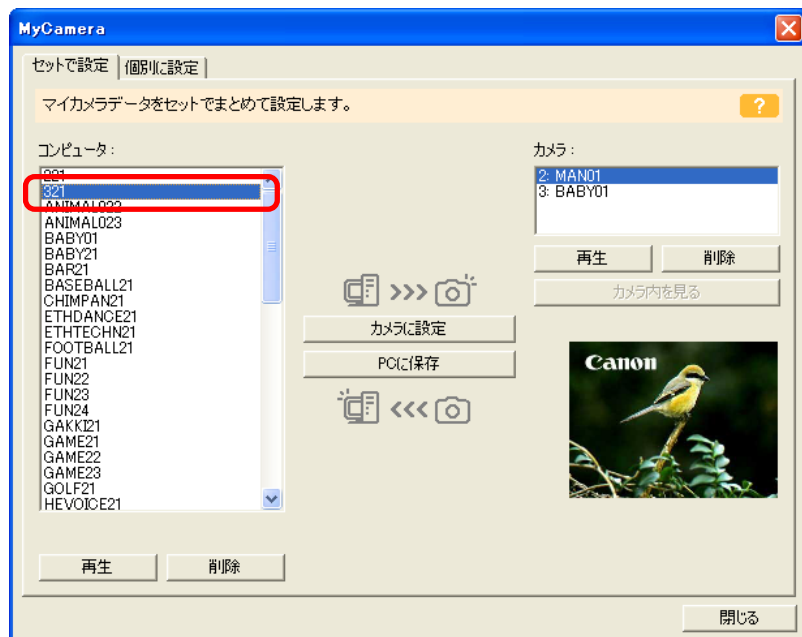
[セットで設定] の場合：

コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」が連続して再生されます。

[個別に設定] の場合：

起動画面の場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

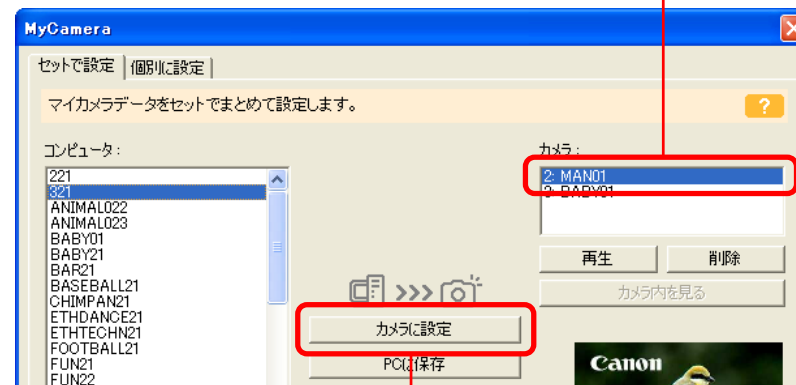
音の場合は、コンテンツを選択すると、自動的に再生が実行されます。



3 「カメラ」で変更したいコンテンツを選択し、[カメラに設定] をクリックします。

確認の画面が表示されたら、[OK] をクリックします。これで「カメラ」のコンテンツが、「コンピュータ」で指定したコンテンツに置き換わります。すでに同じ名前のコンテンツが登録されている場合は上書きされます。

変更したいコンテンツを選択して



これをクリック

必要に応じて、手順1～3を繰り返して、登録したいコンテンツを置き換えます。

- 4 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。
これで、カメラへの登録は完了です。

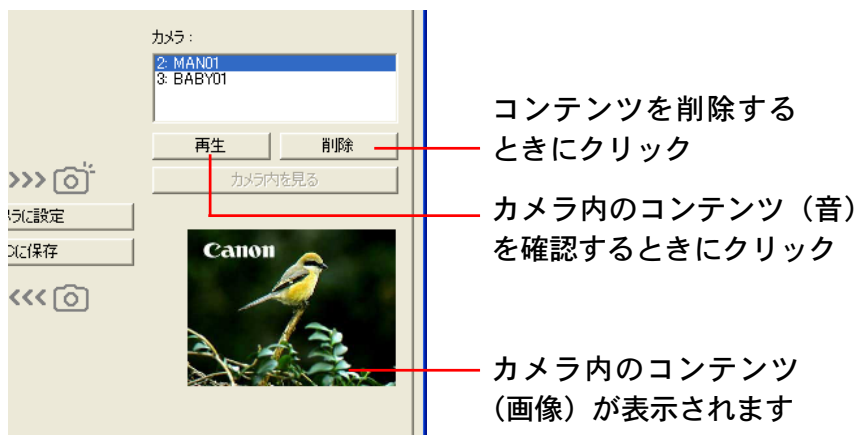
あとは、カメラ側で起動画面や起動音などの設定を変更してください。設定の変更については、カメラの説明書をご覧ください。

重要

- ・コンテンツをカメラに登録している最中は、USB ケーブルを抜いたり、カメラの電源を切るなど、通信を切断しないようにしてください。

参考

- ・「カメラ」に登録したコンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、[削除] をクリックします。
- ・[再生] をクリックすると、カメラ内のコンテンツ（音）を確認することができます。



新しいファイルをマイカメラウィンドウに追加する方法

マイカメラウィンドウの「コンピュータ」の一覧に新しくコンテンツを追加するには、次の2つの方法があります。

- ・画像や音声ファイルを新しく作成してパソコンに保存し、そのファイルをマイカメラコンテンツとして追加する
- ・インターネット上のオンラインフォトサービス「Canon Image Gateway」からマイカメラコンテンツをダウンロードして追加する

ファイルを作成してから追加する

■ ファイルを作成する

はじめに、起動画面となる画像ファイルや起動音などに使う音声ファイルを作成し、パソコンに保存します。

重要

- ・次のページに示す条件を満たしていないファイルは、カメラに登録できません。

●起動画面用の画像ファイルを作成する

Adobe Photoshop LE や ArcSoft PhotoStudio、ArcSoft PhotoImpressionのような画像処理ソフトを使って、画像ファイルを作成します。ファイルはJPEG形式で、横320×縦240ドット、ファイル容量は20KB以下のサイズにします。

参 考

- ・画像処理ソフトの操作方法の詳細については、各ソフトウェアのヘルプや説明書をご覧ください。

●音声ファイルを作成する

「マイカメラサウンド作成」の機能を使って、音声を録音、編集します。「マイカメラサウンド作成」の機能については、次項で説明します。

参 考

- ・マイカメラコンテンツとして使用できる音声ファイルは、11.025kHzまたは8.000kHz、8bit、モノラルのWAV形式のファイルです。また、カメラに登録できる音声ファイルの長さは、次の表を目安にしてください。

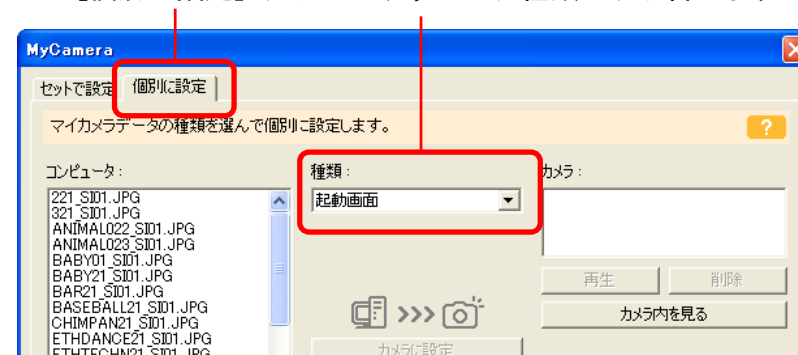
音の種類	秒数	
	11.025kHzのとき	8.000kHzのとき
起動音	1.0秒以下	1.3秒以下
操作音	0.3秒以下	0.4秒以下
セルフタイマー音	2.0秒以下	2.0秒以下
シャッター音	0.3秒以下	0.4秒以下

■ ファイルをマイカメラコンテンツとして追加する

ファイルを作成したら、マイカメラウィンドウに追加します。

1 マイカメラウィンドウの[個別に設定]タブをクリックし、「種類」を切り替えます。

[個別に設定] タブをクリックし、種類を切り替えます



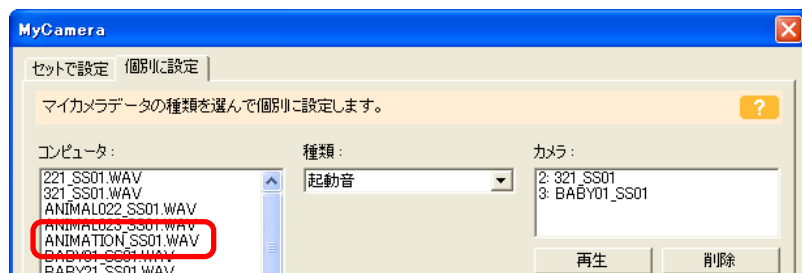
2 [追加] をクリックします。



[追加] をクリック

3 [ファイルを開く] ダイアログが表示されたら、あらかじめ作成してあるファイルを選択し、[開く] をクリックします。

指定したファイルがコンテンツとして「コンピュータ」の中に表示されます。



これで、コンテンツが追加できました。

追加したコンテンツは、「コンテンツをカメラに登録する」と同じ操作でカメラに登録できます。

参 考

- ・コンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、「コンピュータ」の下側にある [削除] をクリックします。
- ・新しく作成したファイルだけでなく、すでに作成してある画像ファイルや音声ファイルも、同様の操作でマイカメラコンテンツとして追加することができます。この場合も、追加できる画像ファイルと音声ファイルの条件は、「ファイルを作成してから追加する」の「ファイルを作成する」に記載されている条件と同じです。

Canon Image Gateway からコンテンツをダウンロードする

インターネット上のオンラインフォトサービス「Canon Image Gateway」からマイカメラコンテンツ用ファイルをダウンロードすることができます(受信してパソコンのディスクに保存できます)。ダウンロードされたコンテンツは、自動的にマイカメラウィンドウに表示されます。

参 考

- ・「Canon Image Gateway」からマイカメラコンテンツをダウンロードする方法については、第7章の「画像や音声ファイルをダウンロードする」をご覧ください。

コンテンツをパソコンに保存する

カメラに登録されているマイカメラコンテンツを、パソコンのディスクに保存することができます。

1 マイカメラウィンドウで[セットで設定]タブが選択されていることを確認します。

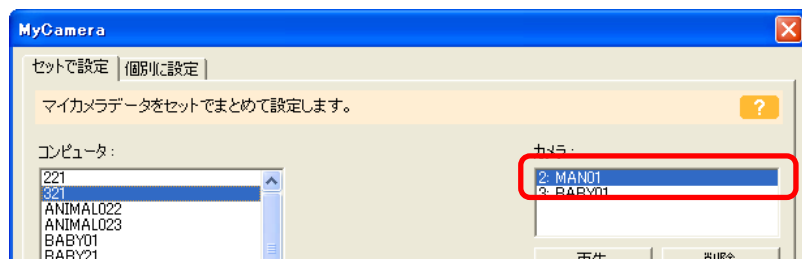
起動画面、起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音を個別に保存したい場合には、[個別に設定]タブをクリックし、「種類」の項目で[起動画面][起動音][シャッター音][操作音][セルフタイマー音]を選択します。

2 「カメラ」の一覧から、保存したいコンテンツを選択します。

セットの場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」が連続して再生されます。

起動画面の場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

音の場合は、コンテンツを選択すると、自動的に再生が実行されます。



3 [PCに保存] をクリックします。

4 保存するコンテンツに名前を付け、[OK] をクリックします。

コンテンツがパソコンのディスクに保存されます。すでに同じ名前のコンテンツが登録されている場合は上書きされます。

必要に応じて、手順1～4を繰り返して、登録したいコンテンツを保存します。

5 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。これで、パソコンへの保存は完了です。

重要

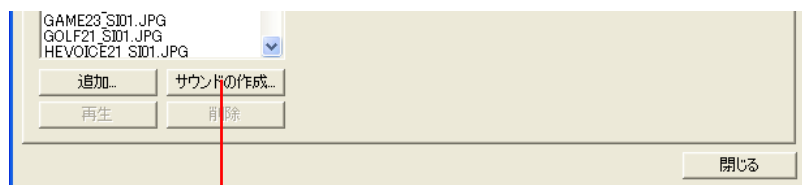
- ・コンテンツをパソコンに保存している最中は、USBケーブルを抜いたり、カメラの電源を切るなど、通信を切断しないようにしてください。

マイカメラサウンドを作成する (1 / 2)

ここでは、「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」を録音、編集する「マイカメラサウンド作成」の機能を紹介します。

メインウィンドウで[カメラ/メモリーカード]をクリックし、表示されたメニューで[マイカメラを設定する]をクリックします。マイカメラウィンドウが表示されたら、[個別に設定]タブを選択し、「種類」で起動画面以外の項目を選択して、[サウンドの作成]をクリックします。

「My Camera Sound Maker (マイカメラサウンド作成)」の画面が表示されます。



[サウンドの作成] をクリック

重要

- ・カメラウィンドウから表示したマイカメラウィンドウでは、[サウンドの作成] をクリックすることはできません。必ず、メインウィンドウからマイカメラウィンドウを表示してください。
- ・QuickTime がインストールされていないと、マイカメラサウンド作成の画面を起動することはできません。

参考

- ・この機能の操作方法の詳細については、ヘルプ ([?] ボタンで開きます) をご覧ください。

サウンドの録音と編集

録音を実行します

音声ファイルを開きます

終了します

ファイル形式を変更します

ヘルプを表示します

不要な部分をカットします

このタブで録音、編集の対象を切り替えます

再生開始位置を示します

音量

音量

青と赤のつまみの動きを設定します

再生します

この青と赤のつまみで音声の範囲を指定します (このつまみで必要な範囲を指定した後、上の[カット]で不要な部分を削除します)

マイカメラサウンドを作成する (2 / 2)

重要

- ・音声の長さが制限を超えている場合には、「サウンド時間」が赤い数字で表示されます。

この場合は、青と赤のつまみで必要な音声の範囲を囲み、[カット]のメニューから[青のつまみより前と、赤のつまみの後の両方をカットする]を選択して不要な部分を削除してください。

また、[青と赤のつまみを制限時間以下に限定する]のボタンをクリックしておくと、各つまみが制限時間以上の幅には開かなくなります。

参考

- ・音量つまみの設定は、保存する音声ファイルの音量に反映されます。つまり、録音した音をパソコンで再生したときに音が大きすぎるからといって、音量つまみで音量をしぼると、カメラに転送したとき、妙に音が小さくなってしまうこととなります。パソコンでの再生音が大きすぎる場合は、スピーカーなどのボリュームつまみで音量をしぼってください。

サウンドの保存

保存を実行します（ファイル名を付ける画面が表示されます）



保存する音を選択します

参考

- ・実際のファイル名は、指定した文字の後ろに、サウンドの種類を示す文字（_OP01や_SS01など）と拡張子（.WAV）が付けられたものとなります。
- ・複数の種類の音声を一度に保存する場合、ファイル名の前半の文字は同一となります。

ここからは、ZoomBrowser EX から呼び出して利用するソフトウェアについて説明していきます。

ここでは、プリント時に利用する「PhotoRecord」(フォトレコード) のおもな機能を紹介します。

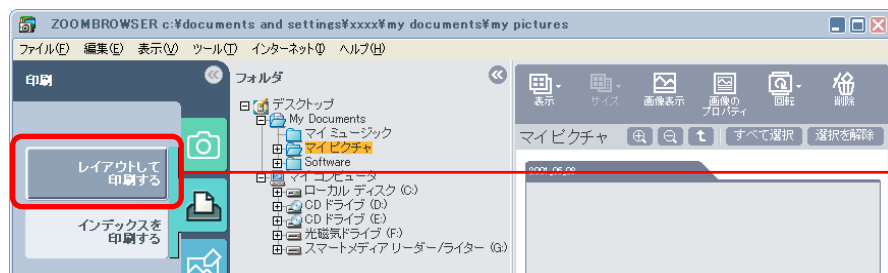
参 考

- ・ PhotoRecord の操作方法の詳細については、PhotoRecord のヘルプ ([ヘルプ] メニューから開きます) をご覧ください。

PhotoRecord を呼び出す

メインウィンドウの [印刷] をクリックし、表示されたメニューの [レイアウトして印刷する] をクリックします。

プリントする画像を選択して [次へ] をクリックした後、画像と一緒にプリントする文字を選択して [完了] をクリックすると、[PhotoRecord プリントモード] ウィンドウが表示されます。このウィンドウでプリントモードを選びます。

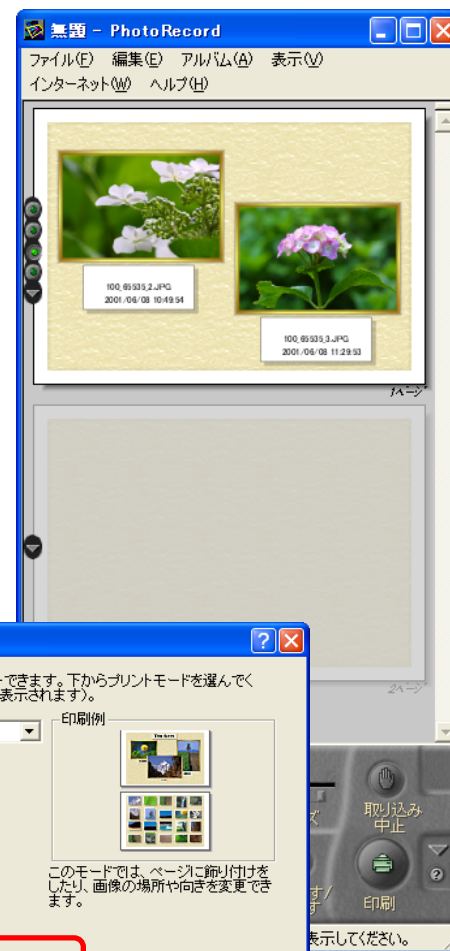


参 考

- ・ [ファイル] メニューの [印刷] から [レイアウト印刷] を選択することでも、PhotoRecord を起動することができます。

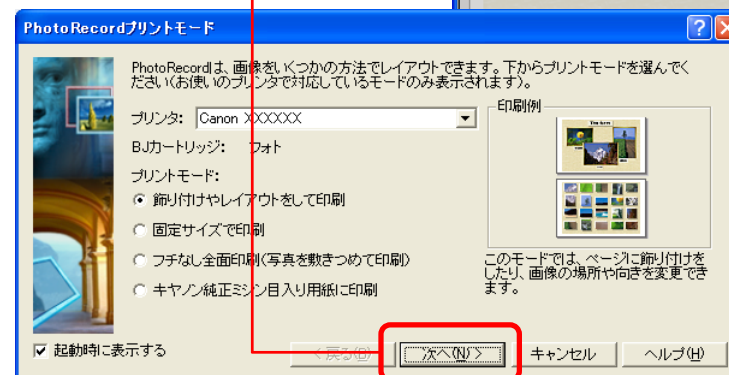
プリントモードを選んだ後、[次へ] をクリックすると、用紙設定やプリントモードの詳細設定を行うウィンドウが表示されます。これらの設定が終了すると、PhotoRecord のレイアウトウィンドウに、選択した画像が自動的にレイアウトされます。

PhotoRecord のレイアウトウィンドウ



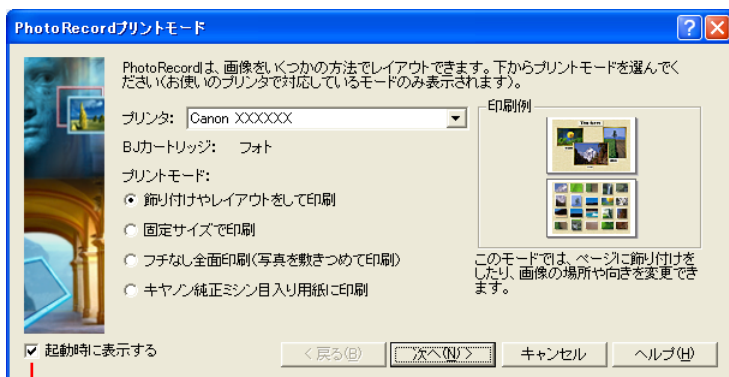
ここをクリック

ここをクリック




参 考

- PhotoRecordを起動するときに、[PhotoRecordプリントモード]ウィンドウを表示したくないときは、「起動時に表示する」のチェックマークを外します。



このチェックマークを外します

- [PhotoRecordプリントモード]ウィンドウを再度表示するときは、PhotoRecordのレイアウトウィンドウで  (プリントモード) をクリックします。
- メインウィンドウの [印刷] をクリックし、表示されたメニューの [インデックスを印刷する] をクリックすると、インデックス印刷の設定ウィンドウが表示されます。サムネイルの大きさや用紙サイズなどの設定をし [OK] をクリックすると、インデックスプリントが実行されます。[ファイル] メニューの [印刷] から [インデックス印刷] を選択することでも、インデックスプリントを実行することができます。

アルバムコントロールパネルの機能

PhotoRecordのアルバムコントロールパネルの機能です。

自動でレイアウトを行うか、手動でレイアウトを行うか、インデックスレイアウトを行うかを選択します



画像の表示サイズを変更します

ページの飾り付けの有無や、画像の配置、用紙の方向などを指定するウィンドウが表示されます (詳細については、次のページで説明します)


プリントを開始します

直前の操作を取り消したり、やり直したりするボタンです

ページの飾り付けを選択するウィンドウが表示されます

画像を追加するウィンドウが表示されます

■ アルバムのデザインやプリントレイアウトを決める

アルバムコントロールパネルの  (プリントモード) をクリックすると、次のようなウィンドウが表示されます。このウィンドウでアルバムのデザインやプリントレイアウトを設定します。

[飾り付けやレイアウトをして印刷]

カラフルな楽しいデザインのアルバムを作るときに選択します

[固定サイズで印刷]

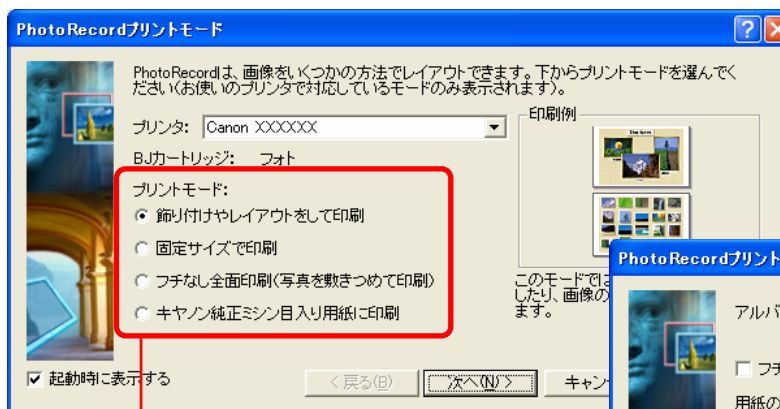
L版、名刺サイズなどの固定サイズの写真を、用紙にできるだけ詰め込んでプリントしたいときに選択します

[フチなし全面印刷 (写真を敷きつめて印刷)]

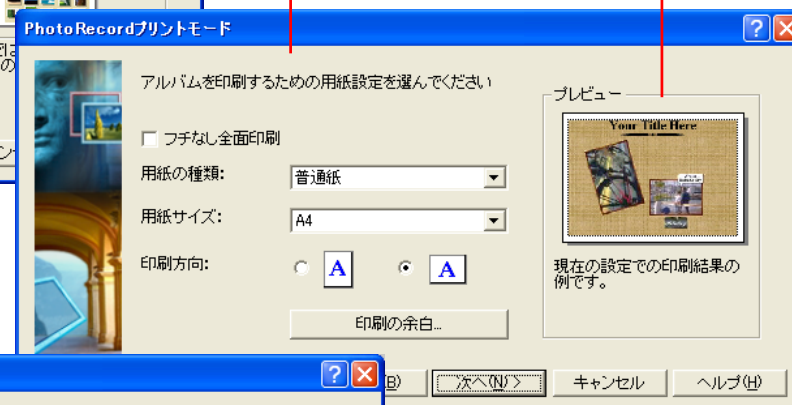
1 ページに何枚という指定に合わせて、紙全体にすきまなく画像をレイアウトしてプリントします

[キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷]

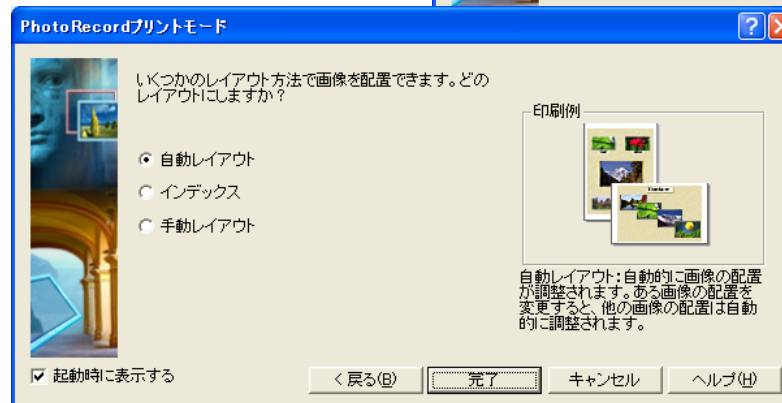
キヤノン純正ミシン目入り用紙を使ってプリントしたいときに選択します(ミシン目入り用紙印刷に未対応のプリンターをお使いの場合にはこの項目は表示されません)



プリントモードを選択したら、**[次へ]** をクリック



用紙設定が終了したら、**[次へ]** をクリック



ここで、どんなレイアウトになるかを確認することができます

選択したプリントモードに応じて、用紙の種類や用紙サイズなどを設定します

アルバムページウィンドウの機能

このウィンドウでは、画像のレイアウトを設定します。

[ファイル] メニューから [名前を付けて保存] を選べば、レイアウトしたページを「アルバム」として保存することができます

画像をドラッグすると、画像の位置を動かすことができます

また、画像を右クリックして、[画像の枠の変更] を選択すると、枠などの飾りを変更することができます

これらのボタンで画像の並べ方を変更することができます

ページの飾り付けの変更(A)...
画像の枠の変更(F)...

タイトル(T)
テキストボックスの追加(I)...
クリップアートの追加(L)...
画像の貼り付け(P)

ページの挿入(N)
ページの削除(D)

このページ以降を並べ直す(O)...
画像の配置(U)

左のようなレイアウトに関するメニューを表示します



ページ全体の飾り付けを変更する場合には、ウィンドウ左端の▼をクリックして表示されるメニューから、[ページの飾り付けの変更] を選択します

ページタイトル
ウィンドウ左端の▼をクリックして表示されるメニューの [タイトル] から [編集] を選択することで入力できます

テキストボックス
ウィンドウ左端の▼をクリックして表示されるメニューから、[テキストボックスの追加] を選択することで入力できます
また、表示されているテキストボックスを右クリックして、[文字の飾りの変更] を選択すると、枠などの飾りを変更することができます

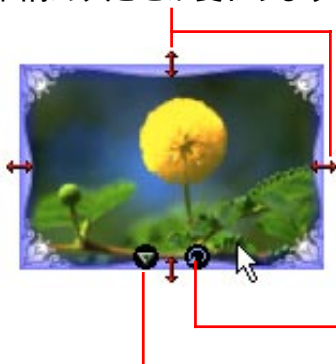
画像の見出し
画像を右クリックして、[見出し] から [編集] を選択すると、画像に関する文章を入力することができます

プリントの指定で、画像と一緒にプリントしたい情報を設定しておけば、自動的に日付やファイル名などの見出しを画像に付けることができます

■ 画像の大きさや回転角度を変える

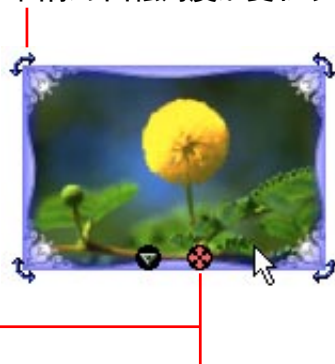
画像上にマウスポインタを合わせ、次のような操作で大きさ、回転角度を調整します。

この部分をドラッグすると
画像の大きさが変わります



画像に関するメニューが
表示されます

この部分をドラッグすると
画像の回転角度が変わります



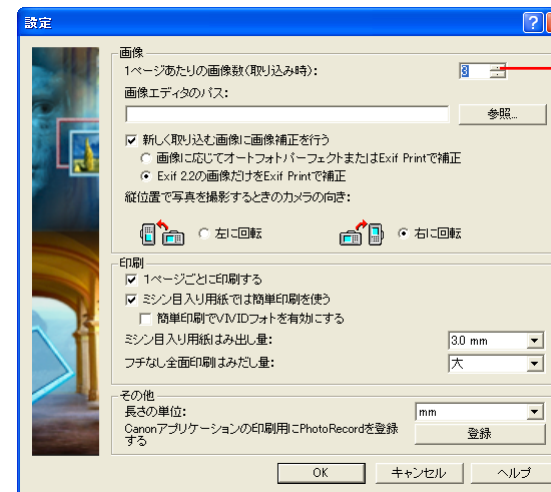
このボタンで、大きさ変更／回転角度
変更を切りかえます

参 考

- ・「プリントモード」で [固定サイズで印刷] や [キヤノン純正 ミシン目入り用紙に印刷] を選択した場合には、大きさや回転角度は変更できません。

■ 1 ページに表示する画像の数を変更する

1ページに表示する画像の数を変更するときは、[編集]メニューから [設定] を選択し、設定します。



この部分で 1
ページに表示す
る画像数を設定
します

また、ZoomBrowser EXのブラウザエリアで画像をドラッグし、PhotoRecordのページにドロップすれば、ページ内に画像を追加することができます。

よりきれいにプリントする

PhotoRecordは、Exif 2.2（愛称「Exif Print」）に対応しています。この機能を利用すると、画像に対して自動で最適な補正がかけられるため、よりきれいなプリントが仕上がります。

この機能を使う場合は、プリントしたい画像上で右クリックし、[画像のトリミング・補正] を選択します。



次のようなウィンドウが表示されたら、[Exif Print]または[オートパーフェクト]にチェックマークを付け、[閉じる]をクリックします。選択した画像に補正がかけられます。



上記の設定が終了したら、画像をプリントします。

参 考

- ・ Exif 2.2に対応したカメラで撮影した画像には、撮影条件、撮影シーンなど、撮影時の設定情報が埋め込まれています。Exif Print 補正では、これらの情報を使って、撮影時の状況により忠実な画像補正を行います。

パノラマ画像を合成する – PhotoStitch

少しずつ方向をずらして撮影した複数枚の画像を合成し、ワイドなパノラマ画像を作成する「PhotoStitch」（フォトスティッチ）を紹介します。

参 考

- ・ PhotoStitchの操作方法の詳細については、PhotoStitchのヘルプ（[ヘルプ]メニューから開きます）をご覧ください。
- ・ 「スティッチアシストモード」の搭載されているカメラをお使いの場合には、より簡単にスティッチ合成用の画像を撮影することができます。

PhotoStitch を呼び出す

メインウィンドウの[表示／編集]をクリックし、表示されたメニューの[パノラマ合成を行う]をクリックします。



ブラウザエリアで合成する一連の画像を選択し、[完了]をクリックします。

参 考

- ・ カメラウィンドウ上で、スティッチアシストモードで撮影した画像を示すマーク（矢印のついた線）をクリックすることでも、PhotoStitchを起動することができます。

あとは、PhotoStitchのウィンドウの上部に表示されるガイダンスにしたがって操作するだけで、簡単に画像の合成が行えます。



参 考

- ・ [ツール]メニューの[画像のパノラマ合成]を選択することでも、PhotoStitchを起動することができます。

パソコン側から、接続されているカメラのシャッターを操作する「RemoteCapture」（リモートキャプチャー）を紹介します。

重要

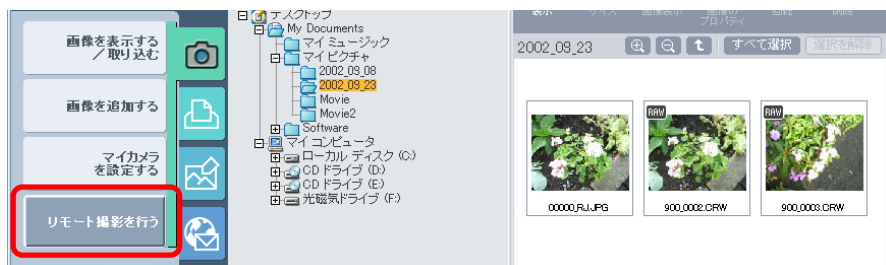
- ・ RemoteCaptureは、カメラとパソコンがUSBケーブルで接続され、カメラが通信可能な状態になっていて、さらにカメラのレンズカバーなどが開かれているときのみご使用いただけます。（ただし、機種によっては対応していない場合があります）
- ・ RemoteCaptureを呼び出すときは、カメラウィンドウを閉じてください。

参考

- ・ RemoteCaptureの操作方法については、RemoteCaptureのヘルプ（[ヘルプ]メニューから開きます）をご覧ください。

RemoteCaptureを呼び出す

カメラとパソコンとの接続、およびカメラが通信可能な状態になっていることを確認した後、メインウィンドウの[カメラ/メモリーカード]をクリックし、表示されたメニューの[リモート撮影を行う]をクリックします。



カメラとの接続のメッセージが表示されたら、[接続]をクリックします。

参考

- ・ [ツール]メニューの[リモート撮影]を選択することでも、RemoteCaptureを起動することができます。

RemoteCaptureの機能

保存-RemoteCaptureウィンドウ



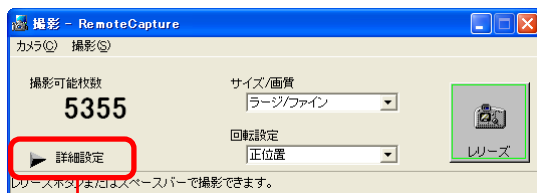
撮影した画像の一覧が表示されます

画像を大きく表示します

画像の情報が表示されます

画像の一覧で選択されている画像が表示されます

撮影-RemoteCapture ウィンドウ



「詳細設定」の左の三角印をクリックすると、詳細設定の画面が表示されます



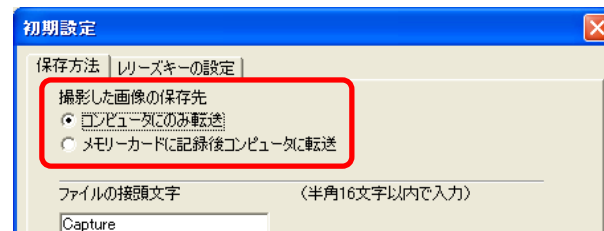
「ビューファインダーOn」をクリックすると、カメラのファインダーに写る被写体が表示されます（一部の機種は除きます）

シャッターを切ります（撮影した画像は自動的にパソコン内に保存されます）

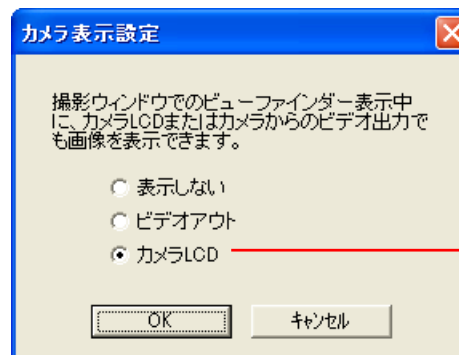
さらに細かくカメラのセッティングを変更することができます（一部の機種は除きます）

参考

・保存-RemoteCapture ウィンドウの「ファイル」メニューから「初期設定」を選択すると、画像をカメラ内に残すかどうか選択できます。



・撮影-RemoteCapture ウィンドウの「カメラ」メニューから「カメラ表示設定」を選択すると、カメラのファインダーに写る被写体をカメラの液晶モニターに表示するかどうか選択できます。（お使いのカメラによっては、この操作ができない場合があります）



「カメラLCD」を選択すると、「ビューファインダーOn」のときに、カメラのファインダーに写る被写体が液晶モニターにも表示されます

RAW 画像を現像する – File Viewer Utility (1 / 2)

お使いのカメラが、RAW形式に対応している場合には、より高画質な状態の画像を扱うことができます。

ただし、RAW形式のファイルは、そのままでは一般的なソフトウェアで開くことができないため、「現像」という処理が必要になります。

ここでは、現像の方法について説明します。

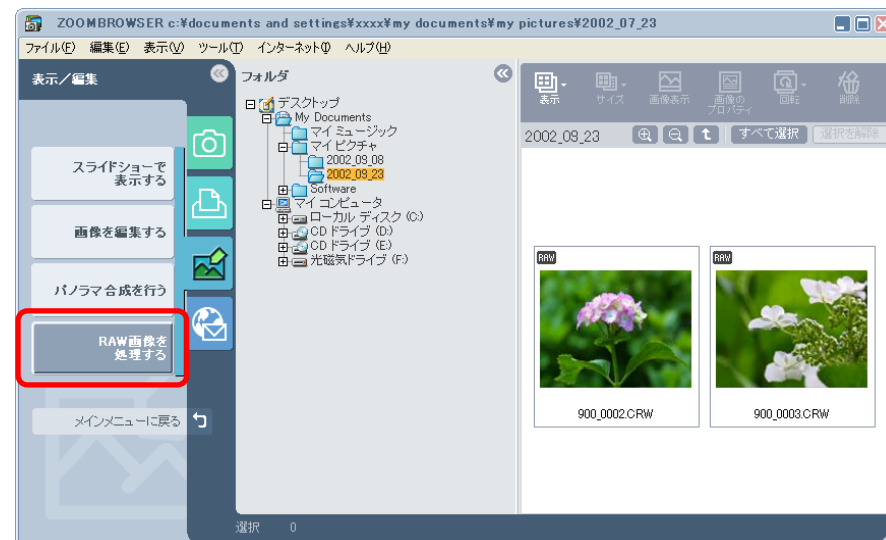
現像は、File Viewer Utility (ファイルビューアーユーティリティ) というソフトウェアを呼び出して行います。

参 考

- ・ RAW形式のファイルは、圧縮処理による画像の劣化がまったくないため非常に高画質です。
- ・ File Viewer Utility の操作方法については、ヘルプ ([ヘルプ] をクリックして開きます) をご覧ください。

File Viewer Utility を呼び出す

メインウィンドウの [表示/編集] をクリックし、表示されたメニューの [RAW 画像を処理する] をクリックします。



ブラウザエリアでRAW画像を選択し、[完了] をクリックすると、次ページのようなウィンドウに選択したRAW画像の一覧が表示されます。

参 考

- ・ [ツール] メニューの [RAW画像の処理] を選択することでも、File Viewer Utility を起動することができます。

File Viewer Utility の機能

【環境設定ボタン】

画像を転送するアプリケーションやRAW画像の処理方法などが設定できます

【ファイル保存ボタン】

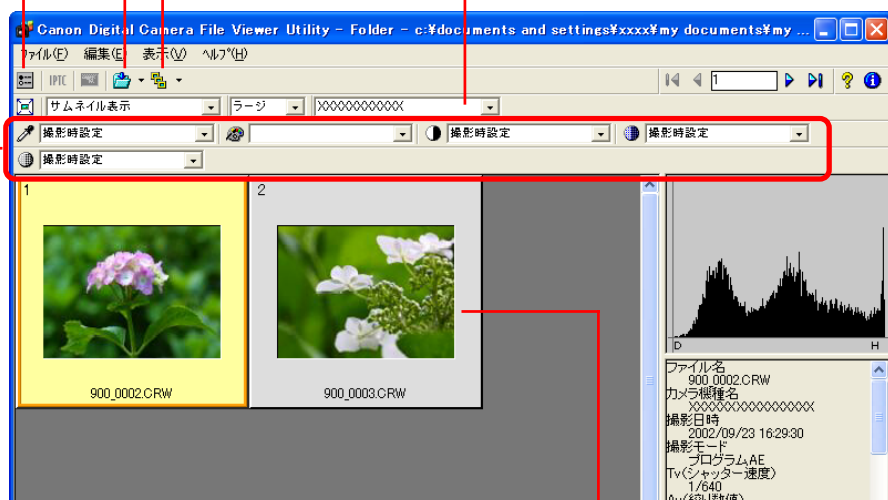
現像を実行し、画像を保存します

【選択ボタン】

画像選択方法を選択できます

【機種依存処理モードリストボックス】

撮影したカメラの機種を選択します



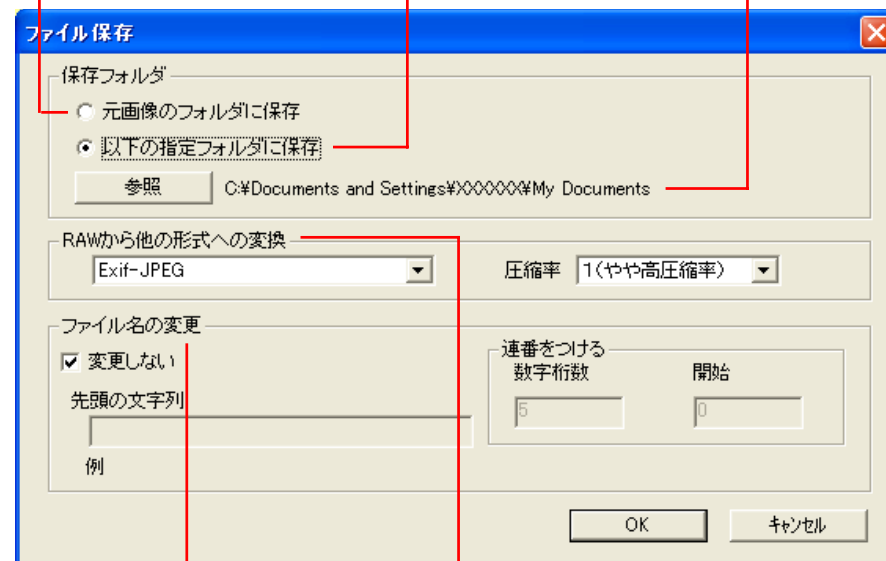
RAW 画像を現像するときの条件を設定します。
RAW 画像を選択し、「機種依存処理モードリストボックス」で機種を選択すると表示されます

現像する RAW 画像の一覧

[ファイル] メニューの [ファイル保存] から [変換・ファイル保存] を選択すると、ファイル保存のウィンドウが表示されます。このウィンドウで各種設定をし [OK] をクリックすると、現像が実行されます。

元の画像があるフォルダに現像後の画像を保存する場合に選択します
[以下の指定フォルダに保存] を選択した場合は、[参照] をクリックして保存先を指定します

保存先を指定する場合に選択します



ファイル名を変更する場合は、
[変更しない] のチェックマークを外し、先頭の文字列や連番の指定をします

現像後のファイル形式や
圧縮率を指定します

この章では、インターネットに接続して、オンラインフォトサービス「Canon Image Gateway」を活用する方法を説明します。

参 考

- ・「Canon Image Gateway」は、本製品を購入された方に提供するオンラインサービスです。
- ・はじめてサービスを利用するときには、会員登録が必要です。(製品に同梱されているキヤノン製CD-ROMのインストーラーパネル、または、ZoomBrowser EXのタスクボタンやメニューから会員登録を行えます)
- ・各サービスの詳しい操作説明については、「Canon Image Gateway」のヘルプをご覧ください。

Canon Image Gateway に接続してできること

- バージョンアップ情報の電子メール配信サービスの利用
- ・ソフトウェアのバージョンアップやカメラのファームウェアバージョンアップに関する最新情報が、お使いのメールアドレスに配信されます。

■ オンラインアルバムサービスの利用

- ・画像を「Canon Image Gateway」にアップロードして、インターネット上にオリジナルアルバムを作成できます。
- ・ZoomBrowser EX 上で画像に付けたコメントや音声も同時にアップロードできるので、文字や音を使ったアイデアいっぱいのアルバムが作成できます。
- ・多彩なレイアウト機能を使って、アップロードした画像を編集し、自分だけのオリジナルアルバムを楽しめます。
- ・アルバムは、知人（お友達やご家族）にも公開できます。公開の際には、アルバムを見てもらいたい方々に、お知らせのメールを出すことができます。

■ 携帯電話アルバム通知・閲覧サービスの利用

- ・携帯電話（カラー表示が可能な機種）からアルバムを見ることができます。
- ・パソコンのブラウザでアルバムを閲覧する場合も、携帯電話でアルバムを閲覧する場合も、URLは変わりません。携帯電話でアルバムを表示するときには、お使いの携帯電話に合わせて、自動的に画像の大きさや色数が調整されます。
- ・アルバム公開のお知らせメールは、携帯電話にも送信できます。URLが共通ですので、お知らせメールの送信時に、相手のメールアドレスが、パソコンのメールアドレスなのか、携帯電話のメールアドレスなのか、いっさい気にする必要はありません。

■ オンラインプリントサービスの利用 (有料)

- ・ オンラインでアルバムの画像を指定して、オンラインプリントサービスに、高画質なプリントを注文できます。
- ・ アルバムを見たお友達やご家族も、プリントを注文できます。
- ・ プリントサイズは、DP判、L判、2L判、A4判、A3判、ポストカードサイズから選択できます。

■ オリジナル写真集 (マイブック) 作成サービスの利用 (有料)

- ・ オンラインでアルバムの画像を指定して、オリジナル写真集を注文できます。
- ・ アルバムを見たお友達やご家族も、オリジナル写真集を注文できます。
- ・ サイズは、通常サイズ (188 x 188 mm) とミニサイズ (76 x 76 mm) の2種類から選択できます。

■ マイカメラコンテンツのダウンロード

※ マイカメラ機能に対応した機種をご使用の場合にのみ、ご利用いただけます。

- ・ 「Canon Image Gateway」には、カメラの起動画面や起動音、操作音、シャッター音、セルフタイマー音 (これらを「マイカメラコンテンツ」といいます) や、それらを組み合わせた「セット」が用意されています。
これらの中から好きなコンテンツをダウンロードして、ご使用のパソコンに保存できます。(コンテンツは随時更新されますので、時々確認してみてください。新しいコンテンツを入手できます)
- ・ ダウンロードしたコンテンツはカメラに登録でき、自分だけのオリジナルカメラを楽しむことができます。(マイカメラ機能に対応した機種のみ)

■ Canon Image Gateway を利用するには

画像のアップロード、マイカメラコンテンツのダウンロード、「Canon Image Gateway」への会員登録には ZoomBrowser EX を使います。(会員登録は、製品に同梱されているキヤノン製CD-ROMのインストーラーパネルからも行えます)

詳しい操作については、次のページから説明していきます。

会員登録をする (1 / 2)

インターネットに接続して「Canon Image Gateway」を使う上で、まず行わなければならないこと、それは「会員登録」です。

重要

- ・ここでは、プロバイダとの契約や各種回線接続が完了済みで、インターネットへ接続するためのソフトウェアやインターネット上のホームページを見るためのソフトウェア（Microsoft Internet ExplorerやNetscape Communicatorなど）があらかじめインストールされていることを前提に説明を進めていきます。
- ・会員登録は無料ですが、プロバイダとの接続料金およびプロバイダのアクセスポイントへの電話料金が別途必要です。

ZoomBrowser EX を使って登録する

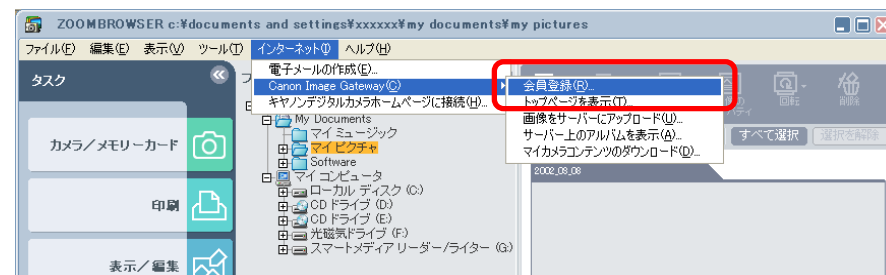
ZoomBrowser EX のメニューから、会員登録をします。

- 1 カメラを用意し、本体の底面などにあるシリアル番号を確認します。

重要

- ・会員登録にはカメラのシリアル番号が必要です。

- 2 [インターネット] メニューの [Canon Image Gateway] のサブメニューから [会員登録] を選択します。

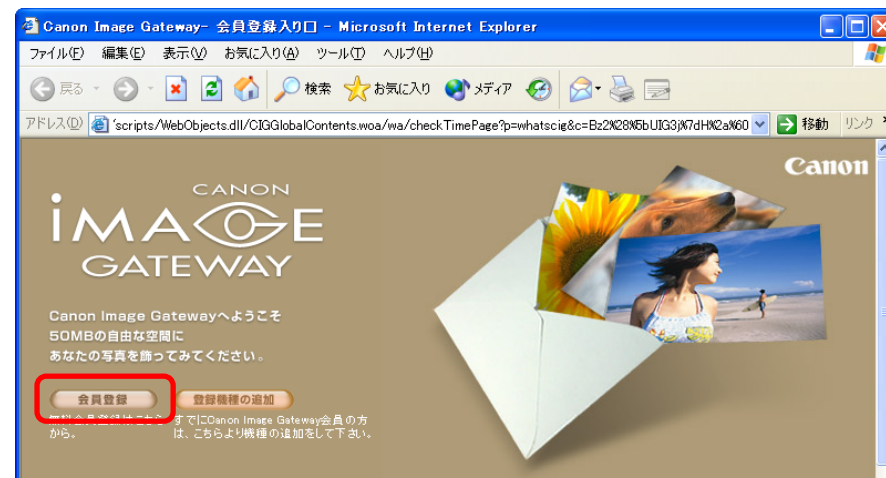


インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いの Web ブラウザが起動し、Canon Image Gateway のトップページが表示されます。

- 3 [会員登録] ボタンをクリックします。



会員登録のページが表示されます。

参 考

- ・ Canon Image Gatewayの画面は随時更新されます。そのため、この画面例とは異なる場合があります。

4 表示されるメッセージにしたがって、必要事項を入力します。

入力の前には、必ず利用規約を確認してください。

重 要

- ・ 氏名やメールアドレスは間違えないように、正しく入力してください。特に、メールアドレスを間違えると、登録完了の電子メールを受け取ることができません。必ず、受け取ることができるメールアドレスを、半角で正しく入力してください。
- ・ ここで入力したメールアドレスが、ログイン名になります。
- ・ シリアル番号の項目には、カメラの底面などにあるシリアル番号を入力します。

会員登録が終了したら、必要に応じて、Webブラウザを終了したり、インターネットの接続を切断してください。

重 要

- ・ 会員登録の手続きが完了すると、電子メールで、パスワードが送られてきます。ログイン名は、手順4で入力したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは「Canon Image Gateway」を利用するときに使いますので、なくさないようにしてください。また、パスワードは大切なものです。他人の目にふれないようにしっかり管理してください。
- ・ パスワードは、「Canon Image Gateway」のトップページで変更できます。安全のため、受け取ったパスワードを早めに変更することをおすすめします。

参 考

- ・ 製品に同梱されているキヤノン製 CD-ROM を使って、会員登録をすることもできます。この場合は、インストーラーパネルの [Canon Image Gatewayへの会員登録] をクリックします。

ZoomBrowser EXで保管している画像を、「Canon Image Gateway」へアップロードする方法を説明します。

重要

- ・画像をアップロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。
- ・アップロードできるのは、JPEG形式の画像だけです。JPEG形式以外の画像や、動画などはアップロードできません。

画像をアップロードする

- 1 メインウィンドウの[インターネット]をクリックします。
- 2 表示されたメニューの[画像をサーバーにアップロードする]をクリックします。

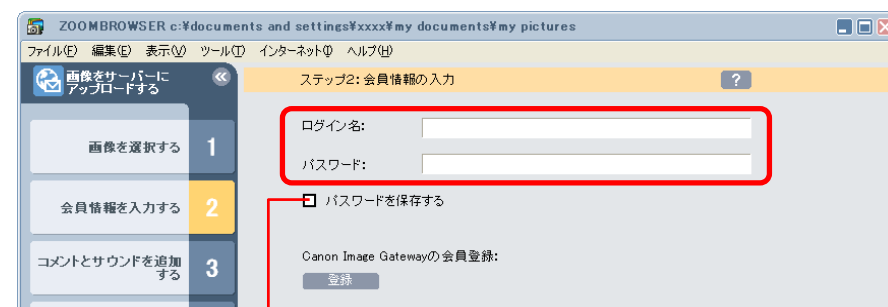


- 3 ブラウザエリアで送信したい画像を選択し、[次へ]をクリックします。

画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択することができます。選択を解除したい場合は、選択された画像をもう一度クリックします。

ログイン名とパスワードを確認する画面に変わります。

- 4 ログイン名とパスワードを入力し、[次へ]をクリックします。



入力したパスワードをパソコンに覚えさせておきたいときにチェックマークを入れます
(毎回パスワードを入れなくて済むので便利です)

参考

- ・ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

画像をアップロードする (2 / 3)

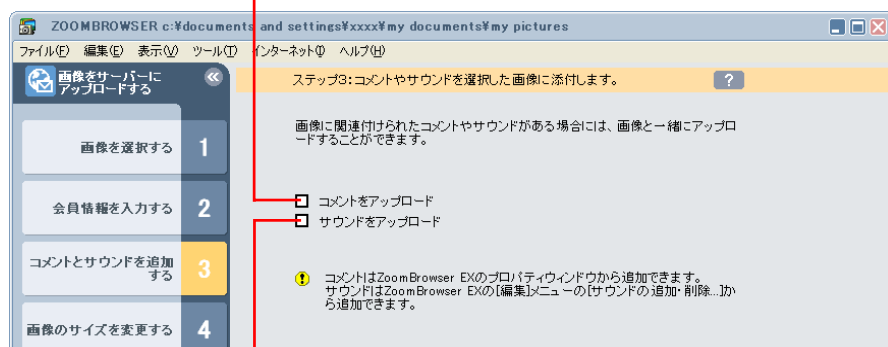
重要

- ・ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

アップロード情報を選択する画面に変わります。

5 画像に加えられているコメントや音を、画像と一緒に送信する場合は、チェックマークを付けます。

コメントを送信するときに
チェックマークを付けます



音を送信するときにチェック
マークを付けます

6 [次へ] をクリックします。 画像サイズと画質を設定する画面に変わります。

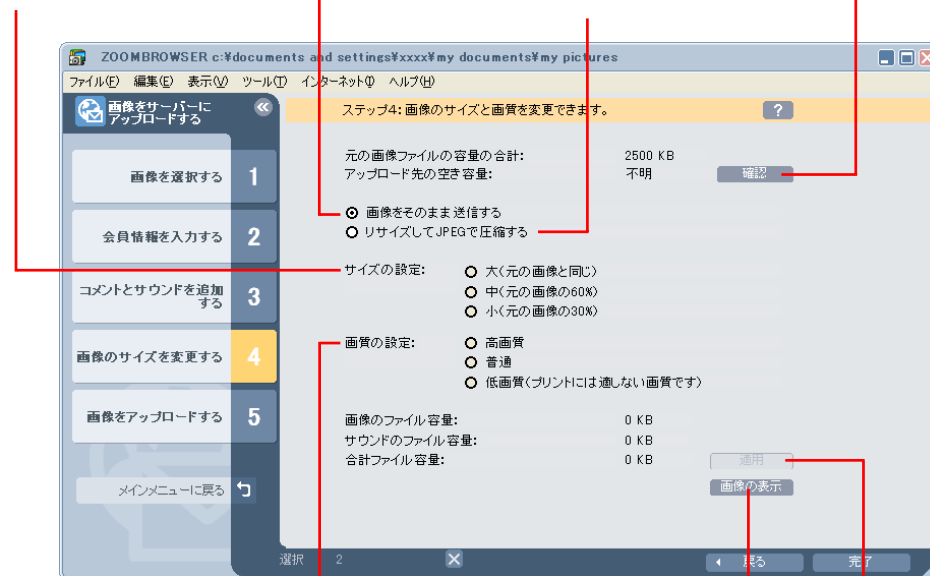
7 画像サイズと画質を設定します。

プリントするために、画質を保持したい場合などにはこちらを選びます

アップロード先の空き容量を確認するときをクリックします

元の画像に対する縮小率を設定します (50%で縦横とも半分の大きさとなります)

アップロード時間を短くしたり、大量の画像を保存する場合などは、こちらを選びます



画質を設定します (低くするほど画像は荒れますが、ファイルサイズは小さくなります)

実際に圧縮したときの画質を確認するときをクリックします (プレビュー画像が表示されます)

実際に圧縮したときのファイルサイズを確認するときに使います (ファイルサイズは「合計ファイル容量」に表示されます)

参 考

- ・アップロードできる容量には制限があります。[確認] をクリックすると、インターネットへの接続が開始され、空き容量を確認することができます。

8 [完了] をクリックします。

インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、画像が「Canon Image Gateway」へ送信されます。

送信が終了すると、お使いのWebブラウザが起動し、画像の保存先のアルバムを選択する画面が表示されます。メッセージにしたがって、あなたのアルバムを作成してください。

操作を終了するときは、[ログアウト] ボタンをクリックして、ログアウトします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

参 考

- ・[インターネット] メニューの [Canon Image Gateway] のサブメニューから [画像をサーバーにアップロード] を選択することでも、画像をアップロードすることができます。

「Canon Image Gateway」に画像をアップロードしたら、あなたのアルバムを表示して編集してみましょう。

重要

- ・アルバムを表示するには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

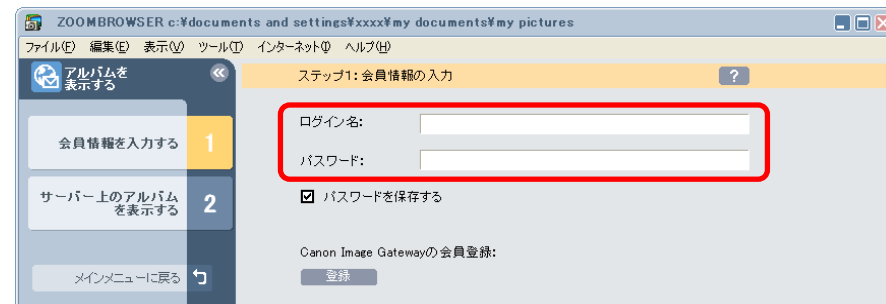
アルバムを表示する

- 1 メインウィンドウの[インターネット]をクリックします。
- 2 表示されたメニューの[アルバムを表示する]をクリックします。



ログイン名とパスワードを確認する画面に変わります。

- 3 ログイン名とパスワードを入力し、[完了]をクリックします。



参考

- ・ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ・ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

インターネットへの接続が開始されます。お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、あなたのアルバムが表示されます。

操作を終了するときは、[ログアウト] ボタンをクリックして、ログアウトします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

参 考

- ・ [インターネット] メニューの [Canon Image Gateway] のサブメニューから [サーバー上のアルバムを表示] を選択することでも、アルバムを表示することができます。
- ・ アルバムを表示するのと同じような操作で、「Canon Image Gateway」の会員のトップページを表示することもできます。表示するときは、タスク内の [インターネット] をクリックし、表示されたメニューの [Image Gatewayのトップページを見る] をクリックします。

アルバムについて

アップロードした画像は、次のように活用することができます。詳しい操作については、「Canon Image Gateway」のヘルプをご覧ください。

- ・ アップロードした画像を編集して、オリジナルアルバムを作成することができます。
- ・ 自分だけでなく、お友達やご家族にも公開することができます。
- ・ アルバムの画像を指定して、オンラインプリントサービスに注文することができます。(有料)
- ・ オンラインでアルバムの画像を指定して、オリジナル写真集を注文することができます。(有料)

「Canon Image Gateway」には、マイカメラコンテンツに利用する起動画面や起動音、シャッター音や、それらを組み合わせたセットのファイルが用意されています。ここでは、そのファイルを ZoomBrowser EX にダウンロードする方法を説明します。

重要

- ・ 画像や音声ファイルをダウンロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

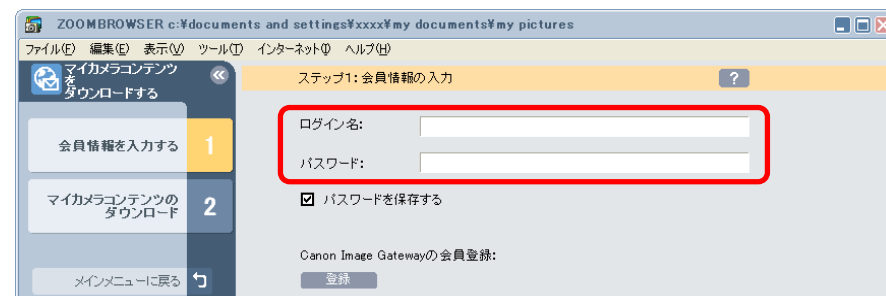
ファイルをダウンロードする

- 1 メインウィンドウの [インターネット] をクリックします。
- 2 表示されたメニューの [マイカメラコンテンツをダウンロードする] をクリックします。



ログイン名とパスワードを確認する画面に変わります。

- 3 ログイン名とパスワードを入力し、[完了] をクリックします。



参考

- ・ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ・ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

インターネットへの接続が開始されます。

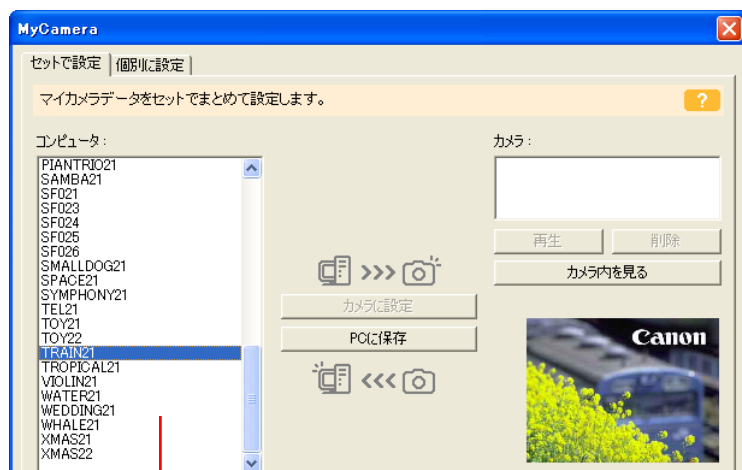
お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いの Web ブラウザが起動し、マイカメラコンテンツのダウンロードページが表示されます。

4 ダウンロードしたい画像や音声ファイル、セットを選択します。

5 ページ上にある[ダウンロード]というボタンをクリックします。
ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが終了すると、自動的にマイカメラウィンドウが表示されます。ダウンロードされたファイルはコンテンツとして、「コンピュータ」の一覧に表示されます。



ダウンロードしたファイルが
ここに表示されます

操作を終了するときは、[ログアウト] ボタンをクリックして、ログアウトします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

参考

- ・ [インターネット] メニューの [Canon Image Gateway] のサブメニューから [マイカメラコンテンツのダウンロード] を選択することでも、画像や音声ファイルをダウンロードすることができます。
- ・ ダウンロードしたファイルはコンテンツとして、カメラに登録することができます。(マイカメラ機能に対応した機種のみ) カメラへの登録については、第6章の「カメラにマイカメラコンテンツを登録する」で説明しています。

対応しているファイル形式

ZoomBrowser EXの対応しているファイル形式です。

読み込み可能なファイル形式

ZoomBrowser EXは、次の形式のファイルを読み込むことができます。

■ JPEG形式 (.jpg)

ほとんどのカメラで利用されているファイル形式です。人間の眼の特性を利用して高い圧縮率を実現しています。ただし、圧縮は「不可逆圧縮」(圧縮時にデータの一部を失う圧縮方法)ですので、何回も加工と保存をくり返すと、少し画像が荒れる場合があります。

■ RAW形式 (.crw)

デジタルカメラの撮像素子の出力を、劣化させることなく記録したキヤノン独自のファイル形式です。カメラによって、この形式で記録できるものと、できないものがあります。

■ Windowsビットマップ形式 (.bmp)

Windows標準のファイル形式です。Windows上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

■ TIFF形式 (.tif)

比較的汎用性の高いファイル形式です。Windows以外のパソコン(Macintoshなど)用ソフトウェアでも多くが対応しています。

■ PhotoCD形式 (.pcd)

フォトCDで使われているファイル形式です。

■ ビデオクリップ形式 (.avi)

Windows標準の動画のファイル形式です。ZoomBrowser EXのブラウザエリアでは、サムネイルとビデオカメラのマークが表示されます。(大きなビデオカメラマークだけの場合もあります)サムネイルまたはマークをダブルクリックすると、QuickTime Playerが起動して、動画の再生が行われます。(再生するには、QuickTime Playerがインストールされている必要があります)

■ QuickTime形式 (.mov)

動画のファイル形式です。ブラウザエリアでは、ビデオカメラマークが表示されます。マークをダブルクリックすると、QuickTime Playerが起動して、動画の再生が行われます。(再生するには、QuickTime Playerがインストールされている必要があります)

ZoomBrowser EX の自動起動 (1 / 4)

カメラをパソコンに接続したとき、自動的に ZoomBrowser EX が起動するようにする方法を説明します。

重 要

- ・自動起動を設定する前に、カメラがパソコンと通信できる状態になっているか確認してください。

参 考

- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合には、この機能は実行できません。(Windows XP の場合を除きます)

Windows XP の場合 (1)

メモリーカードリーダーをお使いの場合には、次のページをご覧ください。

1 [スタート] メニューから、[コントロールパネル] を選択します。

コントロールパネルウィンドウが表示されます。

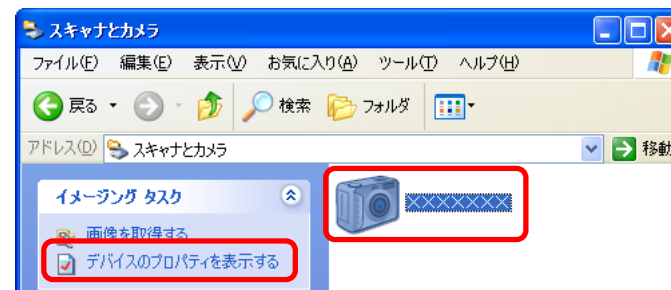
2 [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。



3 [スキャナとカメラ] をクリックします。



4 お使いのカメラまたは [Canon Camera] を選択し、[イメージングタスク] から [デバイスのプロパティを表示する] を選択します。



5 [イベント] タブをクリックします。

6 「イベントを選択してください」の項目で、[Device Connected] または [カメラは接続されています] を選択します。

7 「動作」の項目で、[指定したプログラムを起動する] をクリックし、その右側の欄で [Canon ZoomBrowser EX] を選択します。



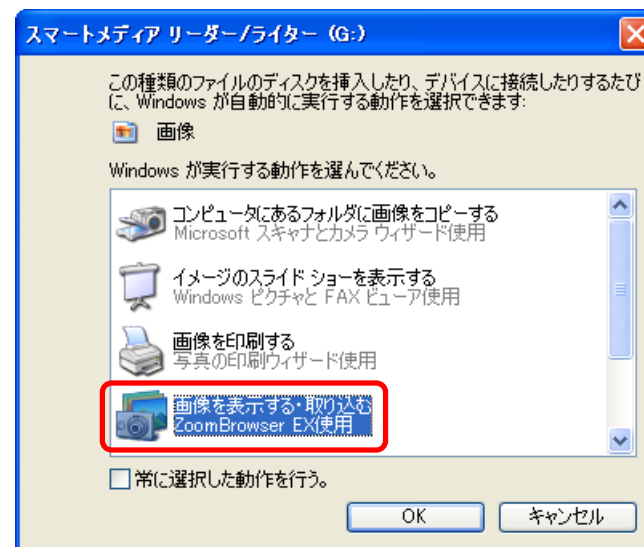
8 [OK] をクリックし設定を終了します。

参 考

- ・接続時に「スキャナとカメラウィザード」が起動するようになりたいときは、次の操作を行います。
 1. 「イベントを選択してください」で [Device Connected] または [カメラは接続されています] を選択して、「動作」の「指定したプログラムを起動する」で [Microsoft スキャナとカメラウィザード] を選択します。

Windows XP の場合 (2)

メモリーカードリーダーをお使いの場合には、自動的に次のようなウィンドウが表示されます。

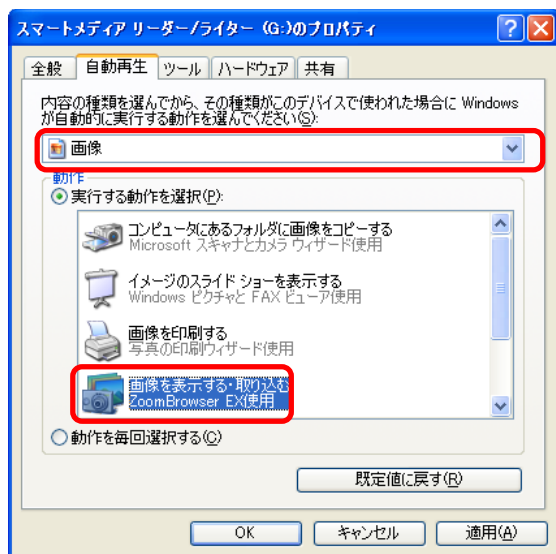


1 [画像を表示する・取り込む ZoomBrowser EX 使用] をクリックした後、[OK] をクリックして設定を終了します。

参 考

- ・上記のウィンドウが自動的に表示されない場合には、[スタート] メニューから、[マイコンピュータ] を選択した後、メモリーカードのドライブを右クリックして、[プロパティ] を選択します。続いて、[自動再生] のタブをクリックすると、次ページのような画面が表示されます。

ZoomBrowser EX の自動起動 (3 / 4)



上記のように「画像」を選択した後、「実行する動作を選択」を選択し、「画像を表示する・取り込む ZoomBrowser EX 使用」を選択して、「OK」をクリックします。

Windows 2000 / Windows 98 の場合

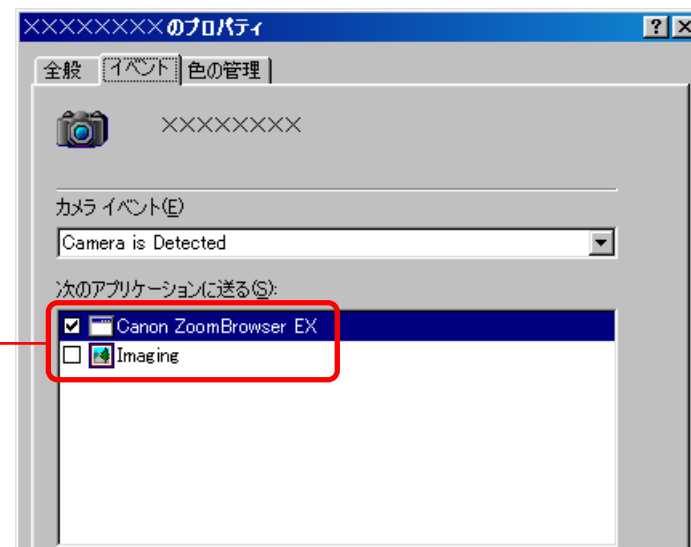
- 1 「スタート」メニューの「設定」から、「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルウィンドウが表示されます。
- 2 「スキャナとカメラ」をダブルクリックします。



スキャナとカメラ

- 3 お使いのカメラまたは [Canon Camera] が選択されていることを確認し、「プロパティ」をクリックします。
- 4 「イベント」タブをクリックします。
- 5 次のように設定します。

このように「Canon ZoomBrowser EX」だけにチェックマークが付いている状態になると、接続時に自動的に ZoomBrowser EX が起動するようになります。



- 6 「OK」をクリックし設定を終了します。

参 考

- ・上記のウィンドウで「デバイスのイベントを実行しない」にチェックマークを付けておくと、カメラ接続時に、何も動作が起きないようにします。

Windows Me の場合

- 1 [スタート] メニューの [設定] から、[コントロールパネル] を選択します。
コントロールパネルウィンドウが表示されます。

- 2 [スキャナとカメラ] をダブルクリックします。



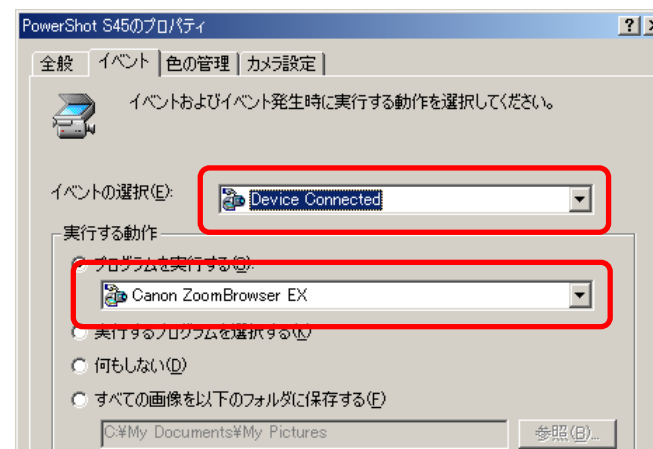
- 3 お使いのカメラまたは [Canon Camera] を選択し、右クリックして、[プロパティ] を選択します。



- 4 [イベント] タブをクリックします。

- 5 「イベントの選択」の項目で、[Device Connected] を選択します。

- 6 「実行する動作」の項目で、[プログラムを実行する] をクリックし、その右側の欄で [Canon ZoomBrowser EX] を選択します。



- 7 [OK] をクリックし設定を終了します。

参考

・接続時に「スキャナとカメラウィザード」が起動するようになりたいときは、次の操作を行います。

1. 「イベントの選択」で [Device Connected] を選択して、「実行する動作」の「プログラムを実行する」で [スキャナとカメラ ウィザード] を選択します。

環境設定について (1 / 3)

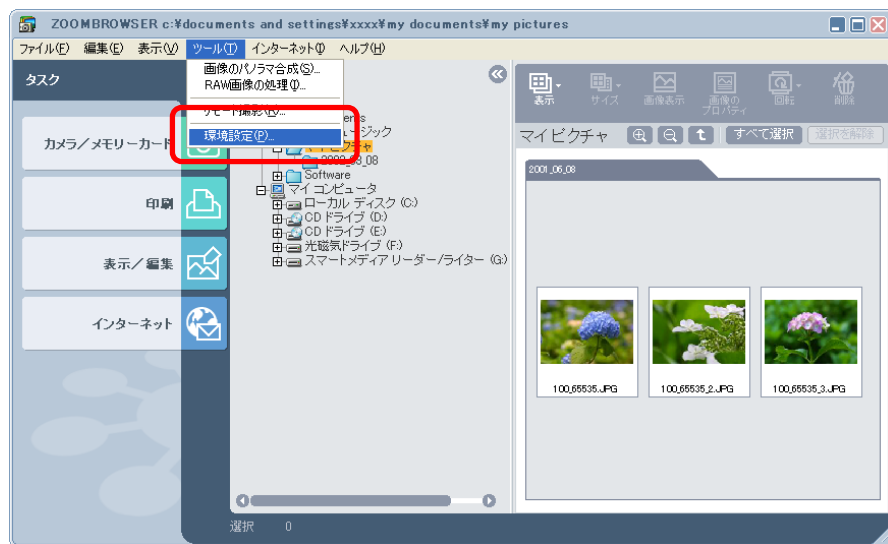
「環境設定」を変更することで、ZoomBrowser EXのさまざまな動作を「あなたが使いやすい」ように設定することができます。ここでは、環境設定で設定可能なおもな機能を紹介합니다。

参考

- ・環境設定の項目は多岐にわたります。実際の設定時には、環境設定のウィンドウで、「？」マークの[ヘルプ]ボタンをクリックし、各項目の内容を確認しながら操作を進めてください。

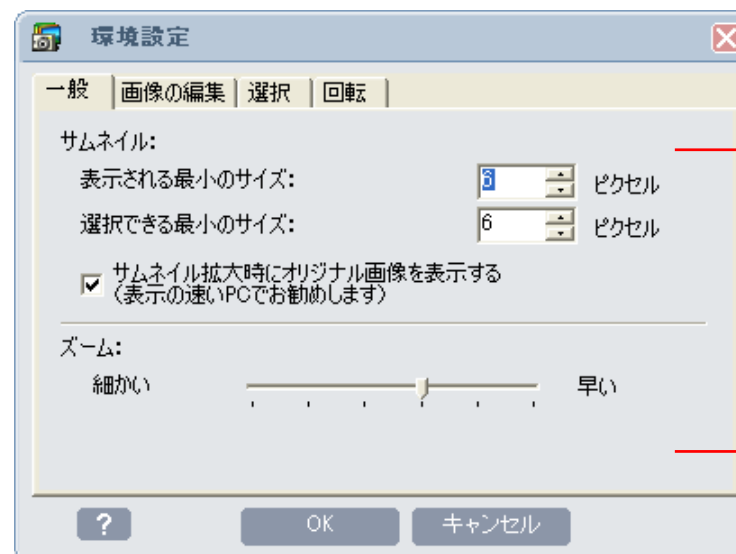
環境設定の画面を開く

[ツール]メニューから[環境設定]を選択すると環境設定のウィンドウが表示されます。このウィンドウで、任意のタブをクリックすることで設定項目を変更します。



【一般】タブ

ブラウザエリアの縮小画像(サムネイル)の扱いや、ズームの動作について設定します。

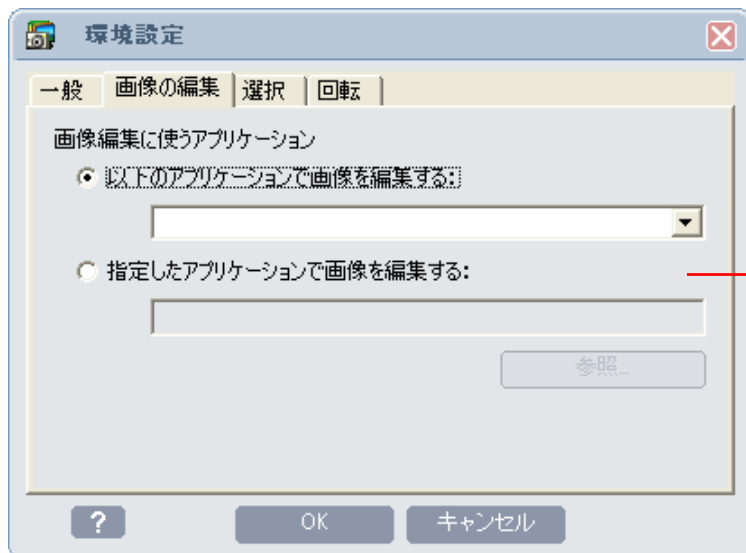


ブラウザエリアで表示されるサムネイルの扱いについて設定します

ブラウザエリアの操作時のズームの動作について設定します(レバーを右側に寄せると画像の表示速度が上がります)

[画像の編集] タブ

ZoomBrowser EX 以外のソフトウェアを使って、画像編集をするときのソフトウェアを設定します。



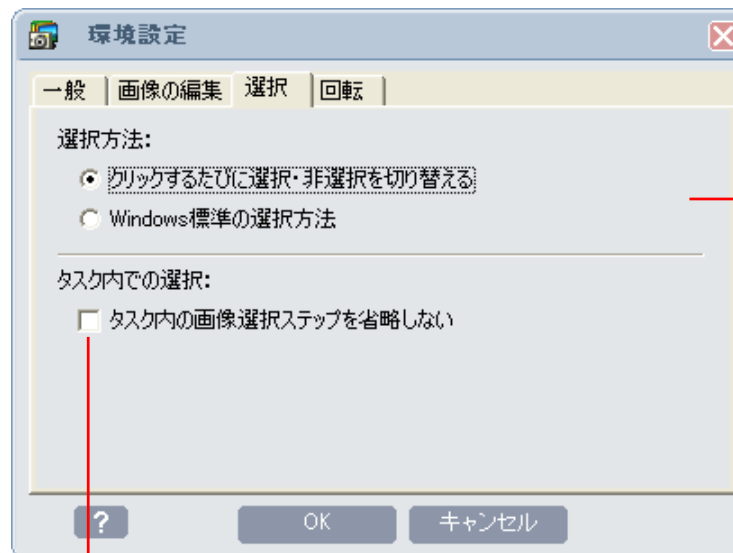
メインウィンドウの [編集] メニューから [画像を編集] を選択したときに起動するソフトウェアを選択します

参 考

- ・ [以下のアプリケーションで画像を編集する] の下のボックスには自動的に検出されたソフトウェアが表示されます。それ以外のソフトウェアを使いたい場合は、[指定したアプリケーションで画像を編集する] のボタンをクリックした後、[参照] を使って目的のソフトウェアを指定してください。

[選択] タブ

画像選択の方法や、タスクボタンを使った操作のときの画像選択ステップについて設定します。



画像を選択するときの、選択方法を設定します

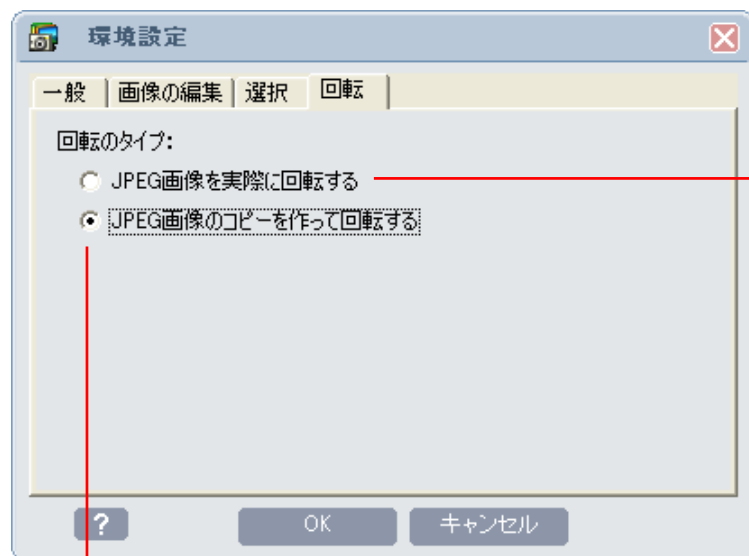
タスクボタンを使って操作を行っているときに、画像選択のステップを省略できないようにする場合にチェックマークを付けます (チェックマークが付いていない場合、ブラウザエリアですでに画像が選択されていると、画像選択のステップが省略されます)

参 考

- ・ [Windows標準の選択方法] を選択すると、画像を選択した後別の画像を選択すると、1つ前の画像選択は解除されます。また、[Ctrl] キーや [Shift] キーを使って、複数の画像を選択することもできます。

[回転] タブ

画像の回転方法について設定します。



ブラウザエリアで
JPEG 画像を回転
するときに、オリ
ジナルの画像を回
転する場合に
チェックマークを
付けます

JPEG 画像を回転するときに、オリジナルの画像
はそのまま残し、コピーした画像だけを回転する
場合にチェックマークを付けます

動画の再生

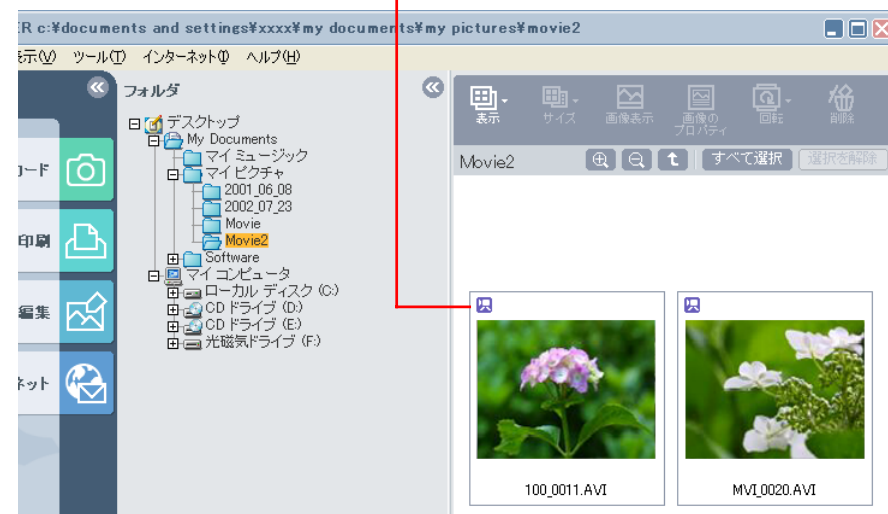
お使いのカメラが、動画撮影に対応している場合には、ZoomBrowser EXで動画を扱うことができます。

動画の記録されているカメラをパソコンに接続し、カメラウィンドウを開くと、カメラウィンドウには、動画ファイルの先頭のフレームの縮小画像(サムネイル)とビデオカメラのマークが表示されます。

この動画ファイルは、通常の画像のようにブラウザエリアに取り込むことができます。この場合、ブラウザエリアにはサムネイルとビデオカメラのマークが表示されます。

サムネイルをダブルクリックすると、QuickTime Playerが起動し、動画ファイルが再生されます。

カメラウィンドウから取り込んだ場合に
表示されるサムネイルとマーク



QuickTime Playerの
ウィンドウ

このボタンで再生します


カメラ上でのスライドショーの設定

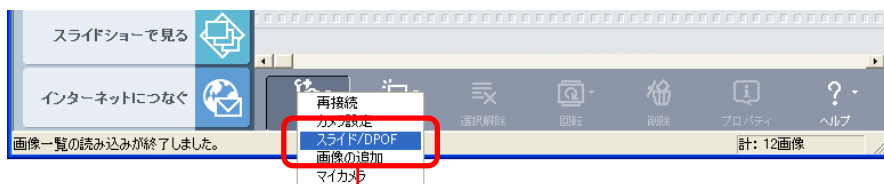
お使いのカメラが、スライドショー機能を搭載している場合には、ZoomBrowser EXを使って、そのスライドショーを編集することができます。

参 考

- ・スライドショーの利用方法や再生方法などについては、カメラの説明書をご覧ください。

スライドショーを設定する

カメラウィンドウで、（設定）をクリックし、表示されたメニューで [スライド/DPOF] を選択します。



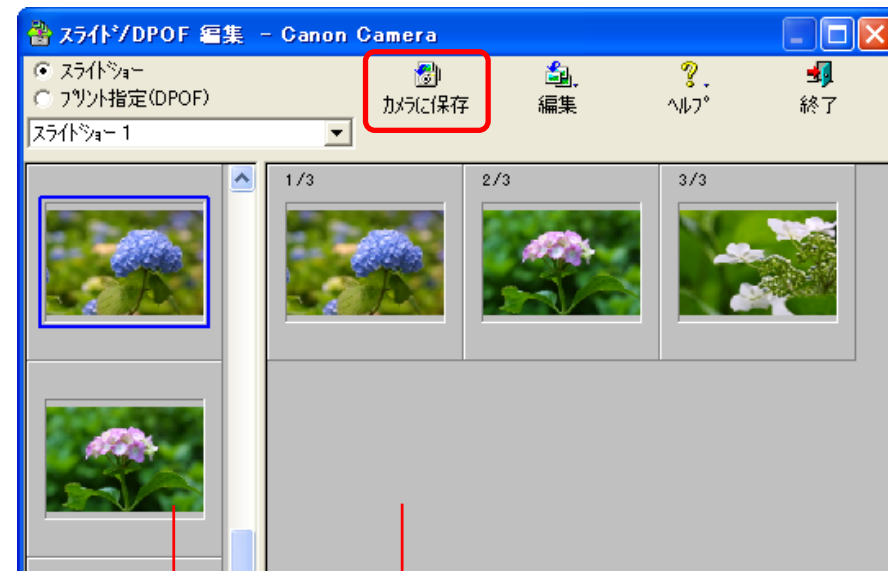
これをクリック

表示されたウィンドウの左上端の「スライドショー」のボタンをクリックし、その下の部分で、編集するスライドショーの番号を選択します。



スライドショーの番号を選択

左側の画像一覧から、右側の部分に画像をドラッグ アンド ドロップして、画像を並べていきます。



左側の一覧から、右側の部分に画像をドラッグ アンド ドロップして、スライドショーに使う画像を並べます

並べ終わったら、[カメラに保存] をクリックします。これでスライドショーの設定が完了します。

参 考

- ・画像の順番を入れ替えるときは、右側の部分で画像をドラッグ アンド ドロップします。
- ・スライドショーから画像を外したいときは、その画像を選択し、[編集] から [クリア] を選択します。

プリント指定 (1 / 2)

お使いのカメラが、DPOF 機能を搭載している場合には、ZoomBrowser EX を使って、プリントする画像や枚数をメモリーカードに記録することができます(機種によってはお使いになれません)。


重要

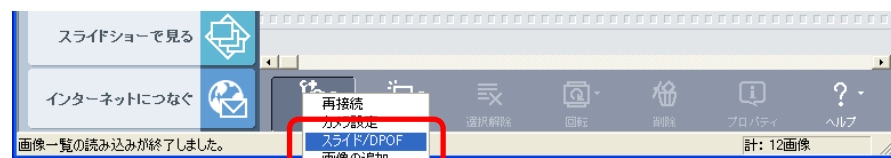
- ・ RAW 画像は、プリント指定できません。RAW 画像をプリントしたい場合には、一旦現像してから、カメラに追加し、プリント指定してください。

参考

- ・ DPOF は、メモリーカードに、プリントする画像やプリント枚数などのプリント情報を記録する規格です。この DPOF の指定を行った後、カメラ店や DPE 店に CF カードや PC カードを持ち込めば、指定した通りにプリントされます。
- ・ DPOF の詳細については、カメラの説明書をご覧ください。

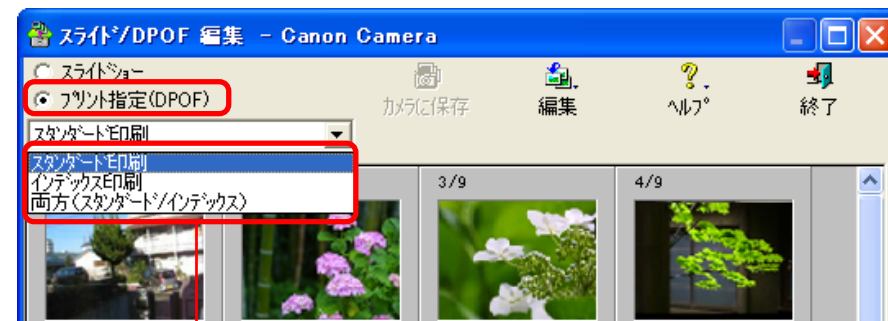
DPOF を設定する

カメラウィンドウで、 (設定) をクリックし、表示されたメニューで [スライド / DPOF] を選択します。



これをクリック

表示されたウィンドウの左上端の「プリント指定 (DPOF)」のボタンをクリックし、その下の部分で、プリントタイプを選択します。



プリントタイプを選択

■ スタンダード印刷

指定した画像を、指定した枚数だけプリントします。

■ インデックス印刷

指定した画像を縮小画像の一覧の状態、インデックスプリントします。

■ 両方 (スタンダード / インデックス)

指定した画像を、指定した枚数だけプリントします。さらにプリントした全画像を縮小画像の一覧の状態、インデックスプリントします。

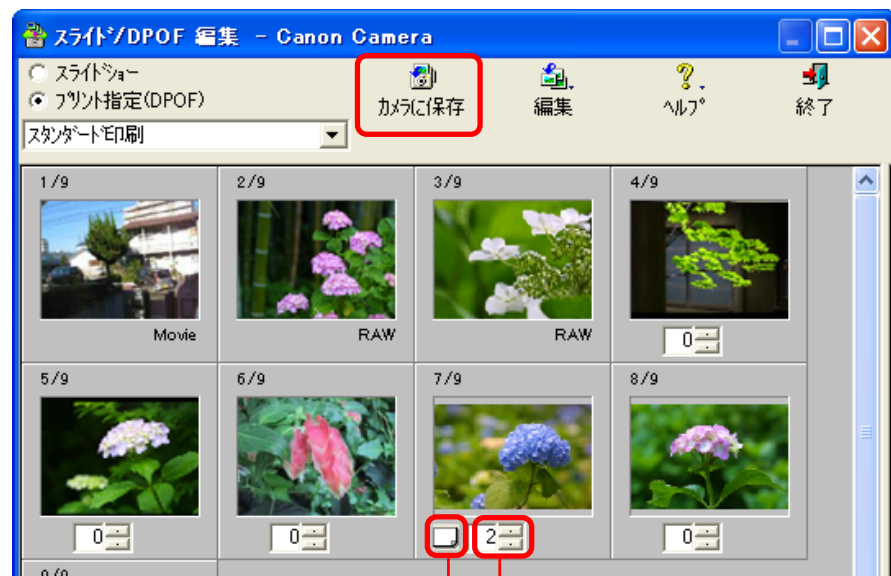
参考

- ・ [編集] ボタンから [属性印刷] を選択すると、撮影した日付やファイル番号をプリントすることができます。

プリント指定 (2 / 2)

スタンダード印刷の指定

画像の下の数字がプリント枚数です。[▲][▼]をクリックして、プリントしたい枚数を指定します。



プリント枚数を指定すると、
[スタンダード印刷] を示す
アイコンが表示されます

プリント枚数を指定

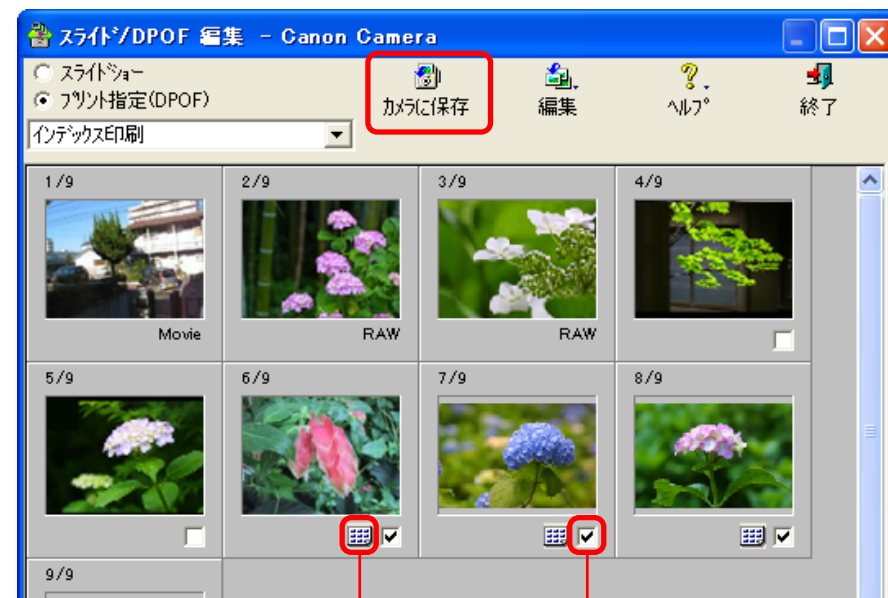
指定が終わったら、[カメラに保存] をクリックします。これで
プリントの指定が完了します。

参 考

- ・プリントタイプで [両方 (スタンダード/インデックス)] を
選択した場合も、同様の方法で設定します。

インデックス印刷の指定

画像の下のボタンにチェックマークを付けると、その画像がイン
デックスプリントされます。



画像にチェックを付けると、
[インデックス印刷] を示す
アイコンが表示されます

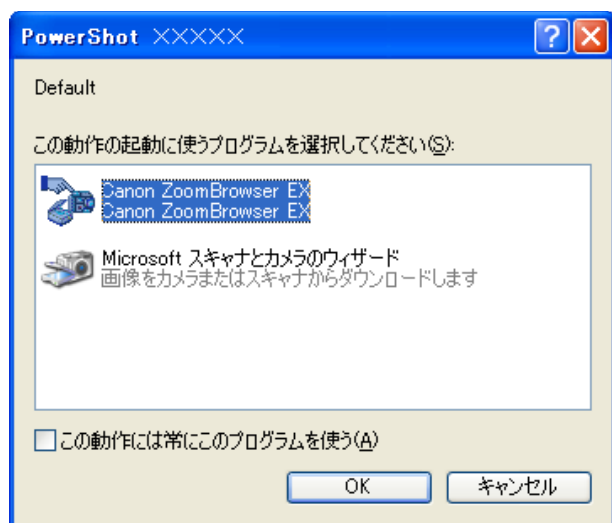
インデックスプリントに含める
画像にチェックを付けます

指定が終わったら、[カメラに保存] をクリックします。これで
プリントの指定が完了します。

ここでは、トラブルに対する対処法を説明します。

イベントダイアログが表示されない

カメラとパソコンを USB ケーブルで接続して、通信できる状態にしたのに、下のような画面が表示されない…。



あるいは、カメラから画像を取り込もうとしたときなどに「カメラが検出されませんでした。」などとメッセージが表示された…。

こんな場合は、次の順番に状況を確認し、対処してください。

重要

- ・ Windows XP の場合、パソコンを起動してから最初の接続時には、このウィンドウが表示されないことがあります。(2 度目からは表示されます)この場合は、デスクトップの「ZoomBrowser EX」アイコンをダブルクリックして、ZoomBrowser EX を起動してください。

■ パソコンの確認

お使いのパソコンが次の条件を満たしているか、確認してください。下記以外のパソコンでのご使用はサポート外となります。

- ・ USB ポートを搭載した Windows XP/Windows 2000/Windows Me/Windows 98 (Second Edition を含む) プリインストール機。

■ カメラとパソコンの接続の確認

カメラとパソコンが、USB ケーブルで正しく接続されているかどうか確認してください。接続方法については、製品に同梱されている説明書をご覧ください。

■ カメラの状態の確認

カメラがパソコンと通信できる状態になっているか確認してください。カメラとパソコンを通信できる状態にする方法についてはカメラによって異なりますので、製品に同梱されている説明書をご覧ください。

■ バッテリー残量の確認

バッテリーでカメラをお使いの場合には、バッテリー残量が十分あるか確認してください。カメラをパソコンに接続して使用する場合は、ACアダプターをお使いいただくことをおすすめします。

上記の4つの項目に問題がない場合は、ドライバが正常にインストールされていないことが考えられます。ドライバをいったんアンインストールしてから、再度インストールしてみてください。ドライバのアンインストール、インストールの操作については、ソフトウェアの説明書をご覧ください。

参 考

- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合には、イベントダイアログは表示されません。

ZoomBrowser EXバージョン2または3をお使いだった場合

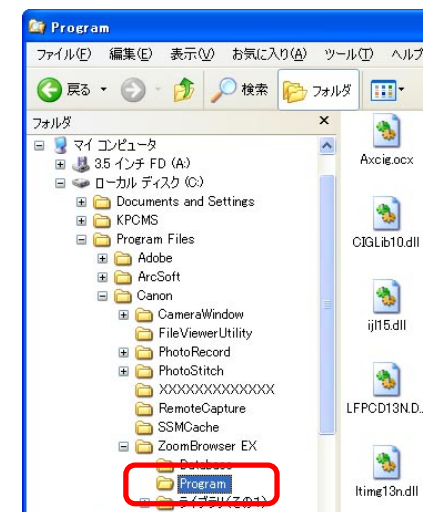
■ 画像にタイトル、コメントを付けていた場合

ZoomBrowser EX 2/3 で入力していたタイトルやコメントを ZoomBrowser EX 4 で表示させたい場合は、以下の操作を行ってください。

1 [スタート] メニューの [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [エクスプローラ] を選択して、Windows エクスプローラを起動します。

Windows 2000/Windows Me/Windows 98の場合は、[マイ コンピュータ] を右クリックして、表示されたメニューから [エクスプローラ] を選択します。

2 ZoomBrowser EX 4 をインストールしたフォルダの下の Program フォルダを開きます。
例えば、C:¥Program Files¥Canon¥ZoomBrowser EX¥Program フォルダの場合は、右のように開きます。

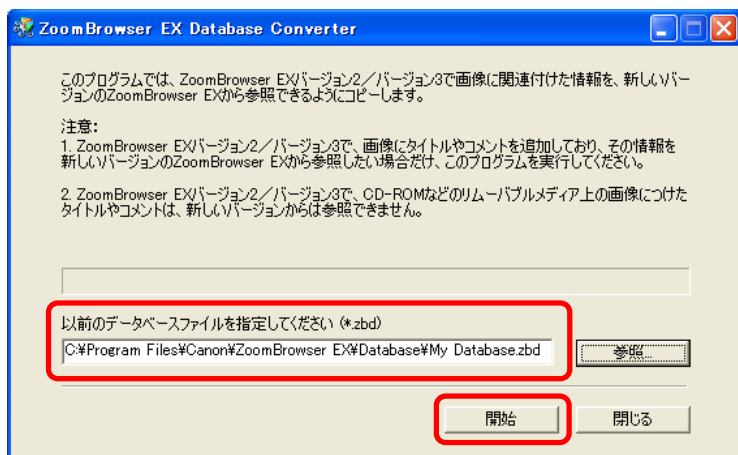


困ったときには (3 / 4)

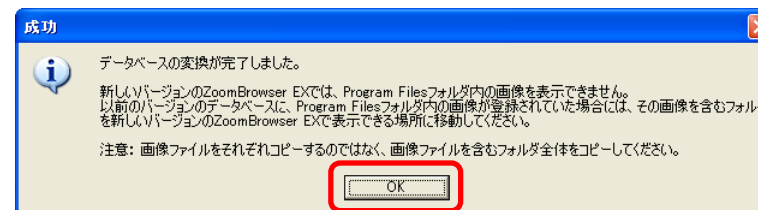
- 3 そのフォルダ内にある、dbconverter.exe (または dbconverter) をダブルクリックして起動します。



- 4 今まで使用していたデータベースファイルを指定して [開始] ボタンをクリックします。
例えば、データベースファイルが C:\Program Files\Canon\ZoomBrowser EX\Database\My Database.zbdにある場合は、次のように指定します。



- 5 次のような画面が表示されたら、[OK]をクリックします。

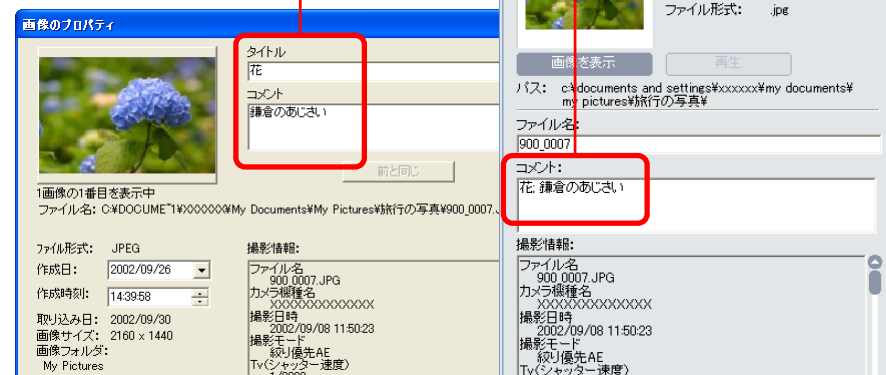


- 6 手順4の画面に戻ったら、[閉じる]をクリックします。

これで、ZoomBrowser EX 2/3で入力していたタイトルやコメントが、ZoomBrowser EX 4で表示できます。ZoomBrowser EX 4では、タイトルとコメントがコメント欄と一緒に表示されます。

ZoomBrowser EX 4で表示したタイトルとコメント

ZoomBrowser EX 2/3で入力していたタイトルとコメント



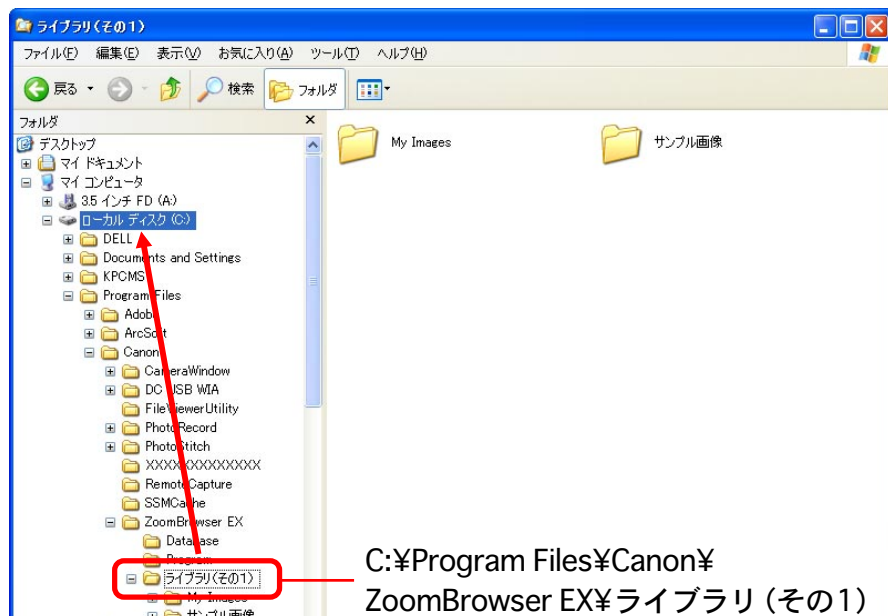
困ったときには (4 / 4)

■ Program Files フォルダの下に画像を保存していた場合

ZoomBrowser EX 4 では、Program Files フォルダの下の画像ファイルは表示できません。この画像ファイルを表示させるには、前々ページから前ページの手順1～6の操作を行った後、以下の処理を行ってください。

1 Windowsエクスプローラで、Program Files フォルダの下の画像フォルダを、フォルダごと別の場所にコピーします。

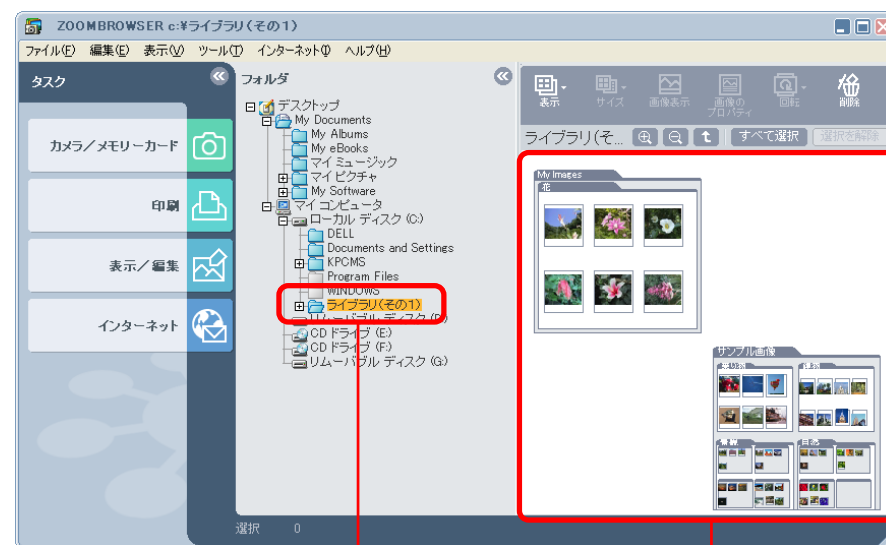
例えば、Program Files フォルダの下に「ライブラリ (その1)」という画像フォルダを保存していた場合は、「ライブラリ (その1)」を別の場所 (例 : C:¥ など) にコピーします。



重要

- ・画像を個別にコピーするのではなく、画像が入っているフォルダごと別の場所にコピーしてください。

これで、ZoomBrowser EX 4 でコピーしたフォルダを指定すると、フォルダ内の画像がブラウザエリアに表示されます。



コピーしたフォルダをクリックすると、ブラウザエリアにフォルダ内の画像が表示されます

索引 (1 / 2)

英数字

Canon Image Gateway	96
DPOF	117
Exif 2.2 (Exif Print)	90
File Viewer Utility	94
JPEG 形式	107
My Camera Sound Maker	83
PhotoCD 形式	107
PhotoRecord	85
PhotoStitch	91
QuickTime Player	115
QuickTime 形式	107
RAW 画像の現像	94
RAW 形式	94, 107
RAW モード	57
RemoteCapture	92
TIFF 形式	107
Windows ビットマップ形式	107
ZoomBrowser EX の自動起動	108
ZoomBrowser EX の終了	13

ア行

明るさ	35
アルバムコントロールパネル	86
アルバムの表示	103
移動	40

イベントダイアログ	7, 119
色	35
印刷	11, 85
インデックス印刷 (DPOF)	118
インデックス印刷 (画像)	86
音声ファイルの秒数の目安	80
音声メモ	57

カ行

会員登録	98
回転 (画像)	46
回転 (カメラの画像)	59
書き出し	71
飾り付けやレイアウトをして印刷	87
画像選択の解除	39
画像のアップロード	100
画像の書き出し	71
画像の選択	39
画像の追加	60, 69
画像の取り込み	9, 55
画像の名前の変更	47
画像の並べ替え	48
画像のプロパティ	53
画像の編集	33
画像の保存場所	16
画像を表示	31
画像を開く	31

カメラウィンドウ	5, 8, 9, 18, 54
カメラウィンドウへの切り替え	20
カメラの設定	62
環境設定	112
起動	4
起動時のメッセージ	8
機能ボタン (カメラウィンドウ)	18, 19
機能ボタン (メインウィンドウ)	20, 23
キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷	87
クローズボックス	18
クロップ	34
現像	94
固定サイズで印刷	87
コピー	40
コントラスト	35

サ行

再生	75
再接続	65
サウンド	75
サウンドの保存	84
削除 (画像)	44
削除 (カメラの画像)	58
削除 (フォルダ)	50
撮影情報	53
サムネイル	17
サムネイルサイズの選択	27

索引 (2 / 2)

終了	13
初期化	62
所有者名	62
新規フォルダ	38
ズームイン／ズームアウト	30
ズームモード	27
スクロールモード	27
スタンダード印刷	118
スティッチアシストモード	57, 91
スライドショー	73
スライドショー (カメラ側)	116
設定	62
セット	77
接続の確認画面	13
全画像の選択	39
属性	53
属性印刷	117

タ行

タスクエリア (カメラウィンドウ)	18
タスクエリア (メインウィンドウ)	20, 21
タスク画面の使い方	22
タスクボタン (カメラウィンドウ)	18, 63
タスクボタン (メインウィンドウ)	21
テキストボックス	88
電子メール	66
動画	57, 115

取り込み	9, 55
------	-------

ナ行

名前の変更 (画像)	47
名前の変更 (フォルダ)	51

ハ行

ビデオクリップ形式	107
表示の変更	24
表示倍率	32
表示モードの選択	27
ファイルビューアーユーティリティ	94
フォーマット	62
フォトスティッチ	91
フォトレコード	85
フォルダ	17
フォルダエリア	17, 20, 26
フォルダの開閉	26
フォルダの更新	49
フォルダの作成	38
フォルダの選択 (フォルダエリア)	26
フォルダの選択 (ブラウザエリア)	27
フォルダの場所の調べ方	52
フォルダのプロパティ	52
フチなし全面印刷 (写真を敷きつめて印刷)	87
ブラウザエリア	17, 20, 27
プリント	11, 85

プリント指定	117
プリントモード	87
ページタイトル	88
別名で保存	36
ヘルプ	13
編集パネル	33

マ行

マイカメラウィンドウ	76
マイカメラコンテンツ	76
マイカメラコンテンツのダウンロード	81, 105
マイカメラコンテンツ用ファイルの作成	79
マイカメラサウンド	83
右クリック	25
見出し	88
メインウィンドウ	20
メインウィンドウへの切り替え	18
元に戻す	36

ヤ行

やり直す	36
------	----

ラ行

リモートキャプチャー	92
レイアウト印刷	85
録音	83

ZoomBrowser EX ソフトウェアガイド

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
2. 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたら、最寄りのキヤノンお客様ご相談窓口までご連絡ください。
4. このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

- ・ Canon および PowerShot はキヤノン株式会社の商標です。
- ・ Canon Image Gateway および Image Gateway は、日本国内において商標登録出願中です。
- ・ Adobe および Photoshop は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- ・ ArcSoft、ArcSoft ロゴ、ArcSoft PhotoStudio、ArcSoft PhotoImpression および ArcSoft VideoImpression は ArcSoft, Inc. の商標または登録商標です。
- ・ CompactFlash（コンパクトフラッシュ）は SanDisk Corporation の商標です。
- ・ QuickTime は、米国および他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- ・ Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。本書では、Microsoft® Windows® 98、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® Millennium Edition、Microsoft® Windows® XP を、それぞれ Windows 98、Windows 2000、Windows Me、Windows XP、または Windows と略して記載しています。
- ・ Netscape、Netscape Navigator は、Netscape Communications Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Netscape Communicator は、Netscape Communications Corporation の商標です。
- ・ その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。